

第三十二回 衆議院議事速記錄第十一號

大正三年二月十四日(土曜日)午後一時三十分開議

議事日程 第十號 大正三年二月十四日

午後一時開議

第一 相續稅法中改正法律案(政府提出)

第二 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

第三 會計法中改正法律案(武富時敏君)

第四 會計検査院法中改正法律案(高木益太郎君)

第五 國稅徵收法中改正法律案(渡邊修君)

第六 未成年者飲酒取締ニ關スル法律案(根本正君)

第七 陸軍幼年學校廢止ニ關スル法律案(石黑磐君)

第八 野岩羽鐵道速成ニ關スル建議案(石黑磐君)

第九 開拓促進並農牧獎勵ニ關スル建議案(吉植庄一君)

第十 府縣稅及市町村稅制限ニ關スル建議案(石黑磐君)

第十一 蠶業革新政策ニ關スル建議案(武藤金吉君)

第十二 (特別報告第一號)木田村ニ郵便局設置ノ請願

第十三 (特別報告第二號)明治四十四年法律第五十九號附則中改正ノ請願外四件

第十四 (特別報告第三號)明治四十四年法律第五十九號附則中改正ノ請願

第十五 (特別報告第三號)軍人恩給法中改正ノ請願外三件

第十六 (特別報告第五號)癈兵恩給並軍人遺族扶助料増額ノ請願

第十七 (特別報告第七號)西目村ニ郵便局設置ノ請願

第十八 (特別報告第八號)比樂島村ニ郵便局設置ノ請願

第十九 (特別報告第九號)福山今市間輕便鐵道敷設ノ請願

第二十 (特別報告第十號)安來母里間輕便鐵道速成ノ請願

第二十一 (特別報告第十一號)大湊鐵道速成ノ請願

第二十二 (特別報告第十二號)山陰線速成ノ請願

第一讀會

第二讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

第一讀會

○議長(大岡育造君) 諸般ノ報告ヲ命ジマス

(書記朗讀)

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

第二十三 (特別報告第十三號)大分竹田線敷設速成ノ請願 (委員長報告)

第二十四 (特別報告第十四號)地價修正ノ請願 (委員長報告)

第二十五 (特別報告第十五號)湖西輕便鐵道敷設ノ請願 (委員長報告)

第二十六 (特別報告第十六號)舞鶴ヨリ城崎ニ通スル鐵道敷設ノ請願 (委員長報告)

第二十七 (特別報告第十七號)御嵩區裁判所出張所設置ノ請願 (委員長報告)

第二十八 (特別報告第十八號)河内村停車場設置ノ請願 (委員長報告)

第二十九 (特別報告第十九號)四國幹線鐵道速成ノ請願外十六件 (委員長報告)

○議長(大岡育造君) 諸般ノ報告ヲ命ジマス

(書記朗讀)

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

一 政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

高木 正年君 金尾 稜嚴君

村松 恆一郎君 金尾 稜嚴君

島田 三郎君 神藤 才一君

本田 恆三君 坂口 仁一郎君

川合 直次君 目黒 孝平君

早川 龍介君 鈴置 倉次郎君

杉山 東太郎君 加賀 卯之吉君

鈴木 寅彦君 河野 廣中君

山道 襄介君 箕浦 勝人君

津末 良介君 箕浦 勝人君

白川 大八君 奥 繁三郎君

伊藤 友一君 岡田 榮君

長谷川 純孝君 井深 彦三郎君

野田 卯太郎君 井深 彦三郎君

井深 彦三郎君 井深 彦三郎君

一 議員ヨリ提出セラレタル質問主意書左ノ如シ
海軍收賄ニ關スル質問

提出者 黑須 龍太郎君
五國借款ニ現ハレタル對支外交方針ニ關スル質問

提出者 小山 谷藏君
警察官暴行並軍隊出動ニ關スル質問

提出者 藏原 惟郭君
一政府ヨリ提出セラレタル答辯書左ノ如シ

大禮使官制ニ關スル質問(山本内閣總理大臣)
殉難者ヲ靖國神社へ合祀ノ請願ニ關スル質問(原内務大臣、楠瀬陸軍大臣、齋藤海軍大臣)

帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問(山本内閣總理大臣)
海軍收賄問題查詢ニ關スル質問(齋藤海軍大臣)

大正三年二月十二日

衆議院議長大岡育造殿
内閣總理大臣伯露山本權兵衛

衆議院議員齋藤隆夫君提出大禮使官制ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員齋藤隆夫君提出大禮使官制ニ關スル質問ニ對スル答辯書
一、即位ノ禮及大嘗祭ハ帝國ノ元首タル天皇カ萬世一系ノ皇位ヲ繼承シタマフマヒタルコトヲ祖宗ニ親告シ一般臣民ニ宣讀シ天祖及天神地祇ヲ請饗シタマフノ大典アレハ其ノ事務ハ公式令第五條ニ規定セル皇室ノ事務ニ非ス主トシテ國家ニ屬スルモノナリ故ニ勅令ヲ以テ大禮使官制ヲ規定シタルハ適法ナリ

三 登極令第五條ニ宮中ニ大禮使ヲ置クトアルハ其ノ所在ヲ指シタルモノニシテ所謂府中ニ對スル宮中ノ意義ニ非ス
右及答辯候也

大正三年二月十二日
衆議院議長大岡育造殿
内閣總理大臣伯露山本權兵衛

衆議院議員村松恆一郎君外一名提出殉難者ヲ靖國神社へ合祀ノ請願ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員村松恆一郎君外一名提出殉難者ヲ靖國神社へ合祀ノ請願ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員村松恆一郎君外一名提出殉難者ヲ靖國神社へ合祀ノ請願ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員村松恆一郎君外一名提出殉難者ヲ靖國神社へ合祀ノ請願ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員村松恆一郎君外一名提出殉難者ヲ靖國神社へ合祀ノ請願ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員村松恆一郎君外一名提出殉難者ヲ靖國神社へ合祀ノ請願ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員村松恆一郎君外一名提出殉難者ヲ靖國神社へ合祀ノ請願ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員村松恆一郎君外一名提出殉難者ヲ靖國神社へ合祀ノ請願ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員村松恆一郎君外一名提出殉難者ヲ靖國神社へ合祀ノ請願ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員村松恆一郎君外一名提出殉難者ヲ靖國神社へ合祀ノ請願ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

衆議院議員小山谷藏君提出帝國議會議員タルノ資格制限ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候
(別紙)

〔西英太郎君起立〕

〔拍手起ル〕

○福田又一君 議長

○奥繁三郎君 議長

○林毅陸君 議長、議事ノ進行ニ付テ……

○議長(大岡育造君) 會議ヲ開キマス——奥繁三郎君

○奥繁三郎君 營業稅外九件ノ特別委員會ヲ、午前ニ繼續シテ唯今ヨリ開キタウコ
ザイマス

〔異議アリ異議アリ〕又〔異議ナシ異議ナシ〕ト呼フ者アリ發言スル者多ク議場
騒然

○議長(大岡育造君) 奥君ノ請求ヲ許スヤ否ヤニ付テ決ヲ採ラウト思ヒマス、贊成ノ
諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者

〔少數々々〕「多數々々」又〔異議アリ異議アリ〕ト呼フ者多シ

○議長(大岡育造君) 御異議ガアレバ記名投票ヲ用井テ可否ヲ定メマス

〔異議アリ異議アリ〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 記名投票ヲ以テ——異議ノ申立ヲ採用シマシテ記名投票ヲ
用井マス——閉鎖——採決ノ方法ヲ宣告致シマス、委員長ノ請求ヲ許スベシトスル諸
君ハ白票、否トスル諸君ハ青票——氏名點呼ヲ命ジマス

〔書記氏名ヲ點呼ス〕

○議長(大岡育造君) 投票漏ハアリマセムカ

〔アリマス〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 投票漏ハモウ無イト認メマス——閉鎖——投票ノ結果ヲ書
記官長ヨリ報告致シマス

〔林田書記官長朗讀〕

唯今ヨリ營業稅外九件ノ委員會ノ開會ヲ許スヤ否ヤ

出席總員 二百五十九

可トスル者 二百一

否トスル者 百五十八

〔拍手起ル〕

○議長(大岡育造君) 依テ奥君ノ請求ヲ許スコトニ決シマシタ

○才賀藤吉君 議事ノ進行ニ付テ一言致シタウゴザイマス

○奥繁三郎君 直ニ開キマスカラ、繼續シテ豫算委員會室ニ委員諸君ノ御集リヲ願
ヒマス

○才賀藤吉君 議事ノ進行ニ付テ一言致シマス、委員會ヲ開クコトニ決シマシタ以上
ハ……

○議長(大岡育造君) 御待チナサイ、議事ノ進行ニ關シテハ前ニ通告ガアリマスカラ

○才賀藤吉君 唯今決定サレタ委員會ノ件ニ付テ……

○議長(大岡育造君) ソレニ付テハ通告ガアリマスカラ——林毅陸君ノ通告ガアリマ
スカラ、林毅陸君

○林毅陸君 本員ノ言ハント欲スルトコロハ簡單デアリマスカラ……

〔登壇々々〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 御待チナサイ、議事ノ進行ニ關シテハ前ニ通告ガアリマスカラ

○才賀藤吉君 唯今決定サレタ委員會ノ件ニ付テ……

○議長(大岡育造君) ソレニ付テハ通告ガアリマスカラ——林毅陸君ノ通告ガアリマ
スカラ、林毅陸君

○林毅陸君 本員ノ言ハント欲スルトコロハ簡單デアリマスカラ……

〔登壇々々〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 御待チナサイ、議事ノ進行ニ關シテハ前ニ通告ガアリマスカラ

○才賀藤吉君 唯今決定サレタ委員會ノ件ニ付テ……

○議長(大岡育造君) ソレニ付テハ通告ガアリマスカラ——林毅陸君ノ通告ガアリマ
スカラ、林毅陸君

○林毅陸君 本員ノ言ハント欲スルトコロハ簡單デアリマスカラ……

〔登壇々々〕ト呼フ者アリ

○林毅陸君 議事ノ進行上ノ事ニ關シマシテ……

〔議場騒然〕

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス

○林毅陸君 一言致シテ議長ノ御考ヲモ質シテ私ノ參考ニ致シタイト思ヒマシテ、

自席ヨリ申述ベテ宜シイノデアルガ、求メニ因リマシテ此處ヘ參リマシタ、ソレハ一日ノ
豫算會議ノトキニ當リマシテ、其最後ニ討論終結ノ勳議ノ出マシタ際、議事ノ進行上
ノ事ニ關シテ一言致シタイト云フコトヲ本員ヨリ申出タノデアリマス、議長ハ之ヲ御聽
取ニナリマシテ其事ノ聞ヘタト云フコトヲ明カニ示サレマシタガ、併シ暫ク待テト云フコト
遂ニ其儘ニ討論終結トナリ、發言ノ權ヲ得ナカッタノデアリマス、其事ニ關シテ私ハ茲ニ一
言致シタ、アノ場合私ガ發言ヲ求メマシタノハ此豫算ノ大問題、殊ニ其中ニハ海軍ノ
擴張——補充ノ名ニ依テ行ハル、大擴張、此大問題ガ現ハレテ居ルノニ之ニ關シテ政
府ハ本議場ニ於テ一回モ意見ヲ發表シテ居ラナイ、故ニ總理大臣並ニ海軍大臣ニ向
ヒマシテ、一應ノ辯明又ハ答辯ヲ促シタイト考デアッタノデアリマス、議長發言ヲ許サレザリ
シタメニ遺憾ナガラ其目的ハ達セラレナカッタノデアル、元來彼ノ豫算ノ各種ノ問題、就
中此海軍擴張ノ問題ハ言フマデモナク非常ニ重大ナル懸案デアル、然ルニ總理大臣ハ
一月二十一日ノ本會議ニ於テ一應ノ演說ヲセラレタケレドモ、其中ニハ一言モ此海軍
擴張ノ件ニハ言及シテ居ラレナイ、又海軍大臣ヨリモ此問題ニ就テ一回モ此議場ニ於
テ説明セラレタコトガナイ、實ニ此帝國ノ大問題ニ關シ、本議場ニ於テ吾々ニ向テ一
回ノ説明ヲモ與ヘナイ、殊ニ議員ヨリ説明ヲ要求シテ居ルニモ拘ラズ、之ヲ無視シテ無
言ノ理ニ其問題ノ決定ヲ求メタト云フコトハ、甚ダ宜シキヲ得ザル態度デアルト本員ハ考
ヘタノデアル、殊ニ昨日ノ議場ニ於テ政友會ノ議員ノ中ヨリモ、即チ日向輝武君ノ
如キ熱心ナル演說ニ依リマシテ、此大問題ニ就テ總理大臣ノ説明ヲ要求セラレタ程
デアル、其後ノ議事ノ經過ニ依リマシテモ、此大問題ハ討論ノ重ナル題目トナリマシテ、
其中ニハ總理大臣等ノ説明ヲ要求シタル言葉モアッタノデアル、然ルニ總理大臣海軍
大臣ハ此處ニ控ヘテ居ルニモ拘ラズ、此大問題ニ就テ一言モ發言シナカッタノデアル、豫算
委員會長改野君ガ報告セラル、ニ當リマシテ、先ヅ總理大臣其他諸大臣ノ出席ヲ求メタ
ノデアリマス、何ガ故ニ出席ヲ求メタノデアル、單ニ此議場ニ來テ議員ノ演說ヲ傍聽
シロト云フ意味デ求メタノデハナイト本員ハ考ヘル、必ズ議員ノ言ヲ所ヲ聽キ、而シテ答
フベキモノハ答ヘ、説明スベキモノハ説明シロト云フ其趣意ヲ以テ、總理大臣以下ノ出
席ヲ改野君ガ求メタニ相違ナイ、然ルニ其求メニ應ジテ總理大臣等ハ出席セラレタニモ
拘ラズ、遂ニ何等ノ辯明ヲモ與ヘナイ、マルテ國民ヲ無視スルガ如キ、本議場ヲ無視スル
ガ如キ態度ヲ以テ、默々ノ理ニ此大問題ノ決定ヲ強イタノデアル、實ニ是ハ驚人ヲ驚
事ノヤリ方ト考ヘルデアリマス、故ニ本員ハ此事ニ就テアノ際發言ヲ求メ、總理大臣
及海軍大臣等ニ注意ヲ促シ、斯ル不體裁ナル議事ノヤリ方ヲシナイヤウニ、多少體裁
ヲ具ヘター——斯ウ云フ重大問題ヲ議スルニ當リテ議事ノ體ヲ具ヘタ形ヲ以テヤリタイト
云フコトデ注意シタイト考デアッタ、所ガ不幸ニシテ議長發言ヲ許サザリシタメニ出來ナカ
タ、其際ニ遂ニ無言ノ理ニアノ問題ヲ吾々ガ採決セザルヲ得ナイ、默々ノ理ニ採決ヲ強イ
ラレト云フコトニナッタノデアリマス、此默々ノ理ニ斯ル大問題ノ採決ヲ強ユルト云フコト
ハ、議場ヲ侮辱スルトモ言ヒ得ル、從テ國民ヲ侮辱スルトモ言ヒ得ル(ノウノ)ト呼フ
者アリ)故ニ今後斯ル事ハ再ヒ繰返スコトヲサセナイヤウニ、十分注意スルノ必要ガアルト
考ヘタノデアリマス、故ニ此際議長ニ伺ヒマシテ、本員ガ今後議員トシテノ義務ヲ行フ上ノ

心得ノタメニ、一應同シテ置キタイノハ、類似ノ場合ニ於テ——ア、云フ場合ニ於テ、議事ノ進行上ノ事ニ關シテ發言ヲ求ムル場合、如何ナル形ヲ以テシタナラバ議長ハ發言ヲ許サレハナル、大抵ノ場合ニ於テ議長ハ議事ノ進行上ニ關シテノ場合ナラバ、發言ヲ許サル、コトニ本員ハ信シテ居ル、大體ニ於テ是ハ發言ヲ許スベキモノト本員ハ考ヘテ居ル、從來大抵又サウ云フ實例ニナッテ居ル、然ルニ本員ノ場合ニ限ッテ許サレナカッタノデアルガ、ツレハ何故デアルカト云フコトハ、今強イテ御尋ハ致サヌ、今何故ニ許サナカッタカト云フコトハ等ハヌガ、唯今後ノ心得ノタメニ、類似ノ場合ニ於テ如何ナル形ニ於テ發言ヲ求ムレバ議長ハツレヲ許サレハナル、ツレヲ同シテ置キタイ、第二ニハ國務大臣タル者——總理大臣以下大臣タル者ハ、大臣席ヲ以テ傍聽席ト心得ベキモノナラバ、本員ハ考ヘル、御面相ヲ陳列シテ議員ノ縱覽ニ供スルタメニ此議場ニ這入ッテ來ル譯デハナイト思フ(拍手起ル)即チ議場ニ向ッテ相當ノ辯明ヲ與ヘル、殊ニ豫メ豫算委員長カラ出席ヲ求メラレタト云フ斯ノ如キ場合ニ於テ、殊ニ此必要ナル事項ニ付テノ說明ヲ與ヘル、答辯ヲ與ヘルト云フ覺悟ヲ持テ此議場ニ來ルベキ答ト考ヘル、即チ國務大臣ハ斯ル心得ヲ持ッテ今後ハ此議場ニ來ルベキ答ノモノデアルト、斯ウ本員ハ考ヘルガ、議長ハ如何ナル考デアルカ、ツレヲ承ッテ置キタイノデアリマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 林君ノ質問ニ對シテ御答ヲ申シマス、一昨日ノ場合ハ御當人ノ御述ニナリマシタ通り、討論終結ノ結果トシテ之ヲ許スコトガ出來ナカッタ、若シ討論ガ終結ニナラザレバ君ノ發言ヲ許スコト云フ私ハ條件ヲ付ケテ御答ヲシテ置イタ次第デアリマス(其通り)ト呼フ者アリ)而シテ今後如何ニスレバ、ドノヤウナ場合ニ於テ答辯ヲ求ムルコトガ出來ルカ、質問スルコトガ出來ルカ、發言スルコトガ出來ルカ等ノ御尋ニ關シテハ、自ラ規則ノアルアリ、諸君ノ智識ト私ノ智識トニ相違ガナイ、疑問ガ出來テ決スベキ場合ニ決スルノデ、私ハ其指南ヲ示シテ御承知ヲ願ハナケレバナラヌ(拍手起ル)又大臣ガ出席ヲシテ答辯スルコトノナイト云フコトハ、私モ遺憾ト致シマス、併ナガラ議員ニ於テモ無言ノ自由ヲ有ツガ如ク、政府ニ於テモ無言ノ自由ヲ有ツ、併ナガラ尙ホ質問ニ答辯ヲセザル場合ニハ、規則ニ於テ示スガ如ク建議ノ方法ヲ以テ更ニ論議スルコトガ出來マスカラ、其方法ニ據ルモノデアラウト私ハ思フノデアリマス

○日向輝武君 議長

○議長(大岡育造君) 通告ガアリマスカラ、暫ク御待チ下サイ——福田又一君

○福田又一君 簡單デアリマスカラ……

○議長(大岡育造君) 宜シウゴザイマス

○議長(大岡育造君) 宜シウゴザイマス

(登壇々々)ト呼フ者アリ)

(福田又一君登壇)

(拍手起ル)

○福田又一君 私ハ議事ノ進行及ヒ議場ノ整理ニ付キマシテ議長ニ問ヒタイノデアリマス、其間ヒタイ點ハ、昨夕新聞ノ號外ヲ以テ發表セラレ又今日ハ數多ノ諸新聞ニ於テ掲載セラレタル所ニ依リマス、大岡議長ハ十二日本議場ノ騷擾ニ關シマシテ、其責任ヲ負ハント致シテ辭表ヲ提出シタリト掲載デアリマス、諸君、今日ノ山本權兵衛伯ヲ首腦ト致シテ居リマス所ノ内閣ノ諸公ハ、去ル十日而モ祝日ノ前日ニ於テ輦轂ノ下ニ於テ彼ノ騷擾ヲ惹起ス所ノ原因ヲ作り、而シテ良民ヲ暴徒ナリト致シマシテ、警官其他ノ巡查等ガ良民ヲ傷ケタリト云フ事柄ハ、新聞紙ニ明カナルノミナラズ、而モ新聞社ノ

記者マデヲモ傷ケタリト云フコトガアルデアリマセヌカ、斯ノ如キ事ニ對シマシテハ、内閣諸公ハ其實ヲ勿論負ハナケレバナラヌノニ、負ハズシテ恬トシテ其職ニ在ルノニ對シテ、大岡議長ノ此事ヲ比較致シマスルト、豈啻ニ天淵ノ差ノミデハナイノデアリマス、私ハ大岡議長ノ心事ノ公平ニシテ且ツ高潔ナルニ頗ル敬意ヲ拂ウタノデアリマス、然ルニ此處ニ出テ見マスレバ、議長ハ其職ニ在ルト云フコトハ如何デアリマスカ、辭表ヲ提出シテ尙且ツ其職ニ在ルノデアリマスカ、又此事柄ハ議長ノ一家ノ私事デハナイノデアリマス、大岡育造君ノ一家ノ私事デハナイノデアッテ、然モ衆議院議長ノ身分ニ關スルノデアアル、仍テ私ハ此事ニ對シマシテハ少シモ事實ヲ隱秘スルコトナク、十分吾々ニ說明セラレンコトヲ希望スルノデアリマス、此爲メニ議事ノ進行ニ付テノ質問ヲ私ハ提出致シタノデアリマス

○議長(大岡育造君) 福田君カラ賞讃ノ辭ヲ戴キマシタコトヲ感謝致シマス、併ナガラ新聞紙ノ記事ニ關シテ、私ハ一々答辯ヲスル責任ヲ持チマセヌノデアリマス

○福田又一君 新聞紙ノコトハ唯私ガ引用シタマデ、事實ヲ伺フノデス

○議長(大岡育造君) 日向輝武君

○日向輝武君 議長ノ整理ニ付キマシテ……

○齋藤隆夫君 議長

○議長(大岡育造君) 日向君ニ許シマシタ

○齋藤隆夫君 發言ノ取消ヲ致シマセヌ

○議長(大岡育造君) 日向君ニ許シマシタ

(日向輝武君登壇)

○日向輝武君 私ハ議場ノ整理ト云フコトニ付テ一言申述ベタイト思ヒマス、議場整理ノ問題ハ政黨政派ノ問題デアリマセヌ、大キク言ヘバ憲政ノ運用ヲ滑カナラシムル上ニ、重要ノ一ノ事務デアルト思フノデアリマス、私ハ昨日大岡議長ノ辭職ノ報ヲ耳ニ致シマシテ、一種言フベカラザル感ニ堪ヘナカッタノデアリマス、恰モ親ニ別レテモウ會フコトノ出來ナイヤウナ感シガシタノデアリマス、今日此議場ニ出席シテ大岡議長ノ溫容ニ接シ其高風ヲ仰グヲ得テ、實ニ私ハ欣喜ニ堪ヘナイノデアアル(ヒヤ／＼)ト呼フ者アリ拍手起ル)議長ノ整理ハ獨リ議長ノ責任デハナイ、吾々議員互ニ優シクシテ而シテ始メテ議場ガ整理サル、ト私ハ思フノデアアル、私ハ去ル十日ノ不信任案彈劾案ノ議場竝ニ十二日ノ豫算本會議ノ議場ノ形勢ニ鑑ミマシテ、私ハ茲ニ一ツノ重要ナル點ヲ、全體諸君ノ御同意ヲ得テ確定シタイ事ヲ發見シタノデアリマス、ツレハ議長ト議員ガ私ニ囁グ、公然ニ非ズシテ議長ト或議員トノミノ話、即チ私ノ囁グ、議長議員間ノ私語ヲ嚴禁シタイト私ハ思フノデアリマス、問題ガ一タヒ起ルヤ忽ニ彼方カラ此方カラモ此梯子段ヲ駈上ッテ來テ、サウシテ手ニ衆議院規則ヲ持ッテ無暗ニツレヲ引繰返シテ、此處ニ駈付ケテ來ル、議長ハ此方ヲ向イテ話ヲシタリ又彼方ヲ向イテ話ヲスル、即チ其利那ニ於テ立法院ノ首腦ト云フモノガ議長席ニ居ラナイト同ジ結果ニオッテ來ル、其爲メニ滿堂ガ搖ンデサウシテ勝手ナ話ヲ始め、遂ニ騷擾シテ來ル、或ハ議長ヲ呼ンデナカ／＼議長ガ應ジナイ爲メニ、大聲疾呼スルト云フヤウナ騷ギニナッテ來ル、ツレテ此十日ト十二日ノ議場ノ形勢ニ鑑ミテ、議場ガ紛亂スル所ノ大ナル原因ハ、議員及議長ノ私語ニ在ルト私ハ斷定シテ信ズルノデアアル、ツレ故ニ今日モ亦重大ナル問題ヲ議スル日デアリマスカラ、議場ノ整理ニハ議長モ十分注意シ、吾々議員モ互ニ優シクシテ、サウシテ此重大ナル案ヲ整ヤ堂々ト議シタイノデアアル、故ニ私ハ此處ニ守衛ヲ置イテ、議員ノ濫リニ此處ニ登ルコトヲ

禁シタイ(ノウノ)ト呼フ者アリ)兩方ニ守衛ヲ置イテ議員ノ濫リニ上ルコトヲ禁ジタイ、私ハ是非常ナル必要ナ事デアルト思フ、議長ガ如何ニ致シマシテモ、議長ノ身邊ニ行ッテ殆ド神聖ナル議長ノ身體ニ手ヲ掛ケテ引クヤウナコトヲ、皆シテ居ルノデアアル、私ハ議長ノ神聖ヲ爲メニ、議長ガ其職務ヲ遂行スル爲メニ、安全ナル地位ニ置ク爲メニ、守衛ガ議長ヲ保護シテ濫リニ議員ガ此處ニ上ルコトヲ禁ジタイト思フ、私ハ眞心ヲ以テ此事ヲ諸君ニ訴ヘテ御同意ヲ得タイノデアリマスカラ、是非此際ニ於テ此事ハ實行セラレシコトヲ切ニ希望スルノデアリマス、私ノ議事ノ整理ニ付テ言ヒタイノハ此事デアリマス

(拍手起ル)

○齋藤隆夫君 極ク簡單デアリマスカラ、此席カラ申上ゲマス

○議長(大岡育造君) 齋藤隆夫君

(登壇ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 簡單ナラバ諸君靜カニ御聴取ヲ願ヒマス

○齋藤隆夫君 本員ハ議事ノ進行ニ關シテ、議長ノ權能ニ關シテ、議長ニ一言質問ヲ致シタイ、第一ニ本員ハ議院法及衆議院規則ヲ……(登壇々々)「聞ヘヌ」ト呼フ者アリ)基礎トシテ議員ニ對スル發言ノ許可並ニ其順序ヲ定ムルハ一ニ議長ノ權能ニアルコトデアアル、此權能ニ對シテ何人ト雖モ之ニ關涉シ若クハ制限ヲスルコトハ出來ナイノデアリマス、隨テ之ヲ院議ニ諮フコトハ、議長ノ權能ヲ無視シタルモノト解釋致シマスルガ、此解釋ニ對シテ議長ハ如何ナル所見ヲ持ッテ居ルノカ、之ヲ聴キタイノガ第一デアリマス、第二ハ本員ノ解釋ヲ以テ正當ナリトスレバ、一昨日ノ議場ニ於テ尾崎行雄君ノ發言ニ關シテ之ヲ議場ニ諮ラレタコト云フコトハ、議院ノ權能ヲ無視スルコトコロノ不當無法ノ所爲デアルト考ヘルノデアリマス、此議長ノ宣告ガ無効デアラナラバ、此無効ノ宣告ニ對シテ投票ヲナサレタコロノ百九十九名ノ政友會ノ議員諸君ノ投票ハ、是ハ亦全ク無効デアリマス、斯カル無効ノ行爲ヲ爲シテ之ヲ速記録ニ留メ、速記録ノ上ニ無効ノ文字ヲ記載シ、隨テ我帝國議會史上ノ一頁ニ汚點ヲ添ヘタト云フ此過失ニ付テ、議長ハ如何ナル責任ヲ負ハル、ノデアアルカ、之ヲ聴キタイノデアリマス

○議長(大岡育造君) 御答ヲ致シマス、衆議院規則ノ第一百七條「議院規則ノ疑義ハ議長之ヲ決ス但シ議長ハ議院ニ諮ヒ之ヲ決スルコトヲ得」更ニ衆議院規則ノ百七十九條「凡ソ秩序ノ問題ハ議長之ヲ決ス但シ議長ハ議院ニ諮ヒ之ヲ決スルコトヲ得」御了承ニナリマシタラウ

○齋藤隆夫君 更ニ質問ガアリマス、議員ニ發言ヲ許スヤ否ヤト云フコトハ、衆議院規則ノ問題デアリマス、議院法ニ關スル問題デアリマス、議院法ハ國法デアリマスカラシテ、議長ハ自由ニ之ヲ解釋シ又ハ院議ニ諮フベキモノデハナイ、此衆議院規則ヲ見マシテモ「議院規則ノ疑義ハ議長之ヲ決ス」即チ衆議院規則ノ疑義ハ議長ガ之ヲ決シ又ハ議長ガ院議ニ諮フ之ヲ決スルコトガ出來ルノデアアルガ、我國法ノ一タル議院法ノ解釋ニ付テハ、議長ニハ斯カル職權ハナイノデアリマス

○議長(大岡育造君) 御考ハ免モ角モデアリマスガ、尙御尋トアレバ更ニ説明ヲ致シマス、一昨日ノ場合ニ於テハ二様ナル例ガアルノデアリマス、尾崎君ノ提出セラレタル如キ修正ヲ、獨立ノ例ト見ル例モアルノデアリマス、又疑義ガ生ジテ是ハ一ノ贊成意見ニ過ギズト云フ意見モ出タノデアリマス、議院ノ典例ト規則トハ殆ド同シ價值ノモノデアアルノデアリマス、議院ノ典例ヲ動カス如キ場合ニ院議ニ諮フト云フコトハ、私ガ更ニ諸君ヲ

尊敬シタル行爲ト御了承ヲ願ヒタイ——日程第一、相續稅法中改正法律案ノ第一讀會ヲ開キマス、高橋大藏大臣

第一 相續稅法中改正法律案(政府提出) 第一讀會

相續稅法中改正法律案

第三條ノ二 家督相續ノ場合ニ於テハ前條ノ規定ニ依リ算出シタル課稅價格三千圓以下ナルトキハ一千圓ヲ、五千圓以下ナルトキハ五百圓ヲ控除ス

第六條 課稅價格カ家督相續ニ在リテハ二千圓遺產相續ニ在リテハ五百圓ニ滿タサルトキハ相續稅ヲ課セス但シ第三條ノ二ノ規定ニ依リ金額ヲ控除シタル爲メ二千圓ニ滿タサルニ至リタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第八條 相續稅ハ課稅價格ヲ左ノ各級ニ區分シ其ノ各區分ニ對シ相續人ノ種類ニ從ヒ遞次ニ各稅率ヲ適用シテ之ヲ課ス

家督相續

課稅價格	稅		率
	相續人カ被相續人ノ家族タル直系卑屬ナルトキ	相續人カ被相續人ノ指定シタル者民法第九百八十二條ニ依リ選定セラレタル者被相續人ノ家族タル直系卑屬又ハ入タルトキ	相續人カ民法第九百八十五條ニ依リ選定セラレタル者ナルトキ
五千圓以下ノ金額	千分ノ五	千分ノ六	千分ノ八
五千圓ヲ超ユル金額	千分ノ六	千分ノ七	千分ノ十
一萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ七	千分ノ八	千分ノ十二
二萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ八	千分ノ十	千分ノ十四
三萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ十	千分ノ十二	千分ノ十七
四萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ十二	千分ノ十四	千分ノ二十
五萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ十四	千分ノ十七	千分ノ二十五
七萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ十七	千分ノ二十	千分ノ三十
十萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ二十	千分ノ二十五	千分ノ三十五
十五萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ二十五	千分ノ三十	千分ノ四十
二十萬圓ヲ超ユル金額ハ其ノ十萬圓毎ニ(百萬圓ニ至テ止ム)	千分ノ五ヲ加フ	千分ノ五ヲ加フ	千分ノ五ヲ加フ

遺產相續

課稅價格	稅率	
	相續人カ直系 卑屬ナルトキ	相續人カ其ノ 他ノ者ナルトキ
千圓以下ノ金額	千分ノ十	千分ノ十二
千圓ヲ超ユル金額	千分ノ十二	千分ノ十四
五千圓ヲ超ユル金額	千分ノ十四	千分ノ十七
一萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ十七	千分ノ二十
二萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ二十	千分ノ二十五
三萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ二十五	千分ノ三十
四萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ三十	千分ノ三十五
五萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ三十五	千分ノ四十
七萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ四十	千分ノ四十五
十萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ四十五	千分ノ五十
十五萬圓ヲ超ユル金額	千分ノ五十	千分ノ五十五
二十萬圓ヲ超ユル金額ハ其ノ十萬圓毎ニ(百萬圓ニ至テ止ム)	千分ノ五十五	千分ノ六十

外國ノ法律ニ依リ開始シタル相續ニ關シテハ遺產相續ニ關スル稅率ヲ準用ス但シ相續人二人以上アル場合ニ於テ其ノ適用スヘキ稅率相異ルトキハ最低キ稅率ヲ適用ス

本法ハ大正四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ本法施行前開始シタル相續ニ關シテハ仍舊舊法ヲ適用ス

〔大藏大臣男爵高橋是清君登壇〕

○大藏大臣(男爵高橋是清君) 諸君、唯今議院トナリマシタル相續稅改正法案ニ付キマシテ、一應ノ說明ヲ致シマス、相續稅ハ相續財產ノ目的トシテ課稅スルモノデアリマス、而シテ其相續財產又ハ其果實中ヨリ仕拂ハル、コトヲ豫期シタルモノデアリマス、然レドモ其相續稅ノ爲ニ、區ニ相續財產ノ元本ヲ損スル如キコトノナキコトヲ期スルハ又勿論デゴザイマス、殊ニ家督相續ノ場合ニアリマシテハ、財產ノ承繼ト共ニ家族扶養ノ義務ヲ伴フ次第デゴザイマス、ソレ故ニ苟モ是ガ爲ニ一家ノ經濟狀態ニ激變ヲ來シテ、其維持ヲ困難ナラシムルガ如キコトハ無イヤウニセネバナラヌデゴザイマス、而シテ現行

法ニ於キマシテモ稅率ヲ決定スルニ當リマシテ、稅金額百圓以上ナル時ハ五箇年以内ノ年賦延納ヲ許可スルコトニ依テ、其相續財產ヨリ生ズル果實ノ一部ヲ以テ、相續稅ヲ完納シ得ルコト云フコトニシテ考慮シテゴザイマス、併シ之ヲ實際ニ徵シマスルニ甚ダ輕カラズ、就中此中產者階級ニ屬スルコロノ相續者ノ負擔ハ稍、重キヲ感ジマス、此ニ於テ幾分ノ稅率ヲ輕減スルヲ以テ至當ト認メマシタ次第デゴザイマス、又現行法ハ家督相續ノ場合ニ於ケル課稅ノ最低限度ヲ一千圓トシテアリマスガ、斯ノ如キハ小資產者ニ對シテ過酷ノ感ナキ能ハザルヲ以テ、是ガ救濟法トシテ先ツ最低限ヲ倍額ニ引上ゲマシテ、二千圓ト致シ、尙一定金額ヲ控除スルノ制度ヲ起シマシテ、其課稅價格ガ三千圓以下ナル時ハ一千圓ヲ、又五千圓以下ナル時ハ五百圓ヲ控除シテ、以テ其負擔ノ權衡ヲ得セシムルコト同時ニ、其輕減ヲ圖ラントスル趣意デゴザイマス、此趣意ヲ以テ本案ヲ提出シタル次第デゴザイマス、諸君ハ慎重審議ノ上協賛アラントヲ希望致シマス

○守屋此助君 大藏大臣ニ伺ヒタイ事ガ、此事ニ付テニアリマス、第一ハ相續稅法ヲ改正シテ相續稅ヲ輕減セラル、ト云フ政府ノ御考ハ、今日世ノ中ニヤカマシクナッテ居ル廢稅若クハ輕減稅ト云フモノガ數多アリマスガ、ソレヨリモ尙ヨリ此方ガ急ナリト認メテ政府ハ御出シニナッダデアラウト思ヒマス、此方ヲ通行稅若クハ織物稅、斯樣ナモノヨリヨリ急ナリト思召シタル理由如何、ソレカラ又モウツハ大藏大臣ハ今ノ内閣ガ政黨内閣デアアル、官僚内閣ハ與論ヲ尊重シナイ、吾々ノ内閣ハ與論ヲ尊重スル内閣デアアル、總テ稅ノコトナドハ勿論與論ヲ尊重シテ法案ヲ出スト云フ御論デアリマス、内閣デハ此ノ方ガ與論デ、此相續稅ノ改正ガ重イト御認メニナッテ居ルデアルカ、其與論ト云フノハ凡ソド邊カラ湧イテ居ルデアルカ、此二ツノ點ヲウカ國民ガ能ク理解スルヤウニ、餘リ脫線シナイヤウニ御答辯ヲ願ヒタイ

〔大藏大臣男爵高橋是清君登壇〕

○大藏大臣(男爵高橋是清君) 御答致シマス、政府ノ本案ヲ提出スルコトヲ急トシマシタモノハ、現行相續稅ハ殊ニ家督相續ニ關シマスル點ハ、前ニ我國ニ行ハレ、又我民法ニ於テ之ヲ認メテ居リマス、彼ノ家族制度ニ馳背スルノ嫌ガアリマシテ、是ハ我國體ニ甚ダ宜シカラズモノト豫メテ考ヘテ居リマシタ、而シテ稅法ハ段々其年々經ツニ從ヒマシテ、徵收スルモノモ漸次精密ニナル次第デゴザイマス、年毎ニ其稅額ガ增加スルコト云フコトハ何レノ稅ニ於テモ是マデアツタコトデゴザイマス、此ノ如キ團體ニ馳背スルノ嫌アルモノニシテ、若シ是ガ年々經テ多額ノ歲入ヲ形作ルコト、ナレバ、其輕減等モ亦財源ノ上カラ容易テラザル次第考ヘマシテ、今日ハ未ダ其收入モ甚ダ少額ノモノデゴザイマス、又第二ノ御問ノ與論ノ點タリト言ハレタルコロノ他ノ稅種ノ輕減若クハ全廢等ト、此法律トノ權衡如何ト云フコトニ付テハ、是ハ政府ノ見所ト問者ノ見所ト意見ノ相違ト云フコトニナラウト思ヒマス、別段御答ヲ致シマセヌ

○守屋此助君 其意見ノ異ナル事柄ヲ國務大臣ハ責任ヲ以テ答ヲシナケレバナラヌノデアアル、世ノ中デハ是ガ一種ノ貴族院籠蓋ノ政策デアルトマデ非難シテ居ルデアアル、相續稅ハ免二角財產ノ有ル財產ヲ相續スル人カラ取ルデアアルガ、今例ハ營業稅ノ如キハ利益ノ有無ニ拘ラズ取ルデアアルカラ、是ハ國家ノ商業工業ノ發達ヲ害スルコト云フ、國ノ發達ヲ害スル、サウデアアルカラ縱令廢稅ガ出來ナイ場合ニ政府ガ輕減案ヲ御出シニナル場合ニモ、唯百圓圓デモ此方ニ増シテ出スト云フ事柄ガ物ノ順序デアッテ、相續稅ト云フモノハ今ノ大藏大臣ハ官僚政府ハ與論ヲ尊重セズ、吾々ハ政黨内閣デアアルカラ與論ヲ尊重スルコト仰シヤルガ、與論ノ聲ハ少シモ出テ居ラヌデアリマス、然ルトコロ

ガ輿論ヲ重シタルト云フ其輿論ノ聲ガ是デアルト政府ハ認メテ居ラル、カ、是ナラズ、ソレカラ此相續稅ヲ輕クスト云フ外、今ノ通行稅、實ニ憐ムベキ勞働者ノ如キガ市內ニ於テ二錢四錢ノトコロデ一錢取ラレ、一錢ノ通行稅ヲ取ラレ、如キ慘忍酷薄ナル稅ヲ取リテ居ル、是ハ相續稅ヨリ急ナモノト吾々ハ思フガ、此方ガ急デナイト見ル其意見ノ異ナル譯ヲ云フ、ガ政黨内閣ノ大臣ノ責任デアル、官僚大臣ハ左様ナコトヲ言フモ宜イガ、アナタハ吾々ハ官僚大臣デナイト、政黨内閣ノ大臣ト威張ッテ居ルモデアルカラ、其言實ニ於テモ必ズヤ此理由ヲ言ハナケレバ天下ノ民ガ承知シナイ、其理由ヲ言ハズモ考ガ違フ、ソノ事柄ハ、村長デモソノナ馬鹿ナコトヲ言ウテ村ハ治マラス、況ヤ一國ノ大臣宰相ガ勅旨ヲ奉シテ出シテ居ル議案ニ、左様ナルコトヲ述ベテ以テ國民ヲ瞞過スルコトハ相成ラス、此方ヲ重ク見テ理由ハ必ズヤ御説明ヲナサレ

〔大藏大臣男爵高橋是清君登壇〕

○大藏大臣(男爵高橋是清君) 御答致シマス、意見ノ相違ト云フコトニ付テハ、既ニ先刻ノ第一問ニ對シテ御答ヲ致シマストコロデ、充分含マレテ居ルト考ヘテ居リマス、又減稅廢稅等ノコトニ付テハ即チ政府獨リ之ヲ立案シテ出スモノデハゴザイマセヌ、即チ國民ヲ代表セラル、トコロノ諸君ニ於テ、或種ノ稅ヲ輕減シ、又ハ廢稅スルト云フノ提案ハ御隨意デゴザイマス

○守屋此助君 今ノ趣意ガ分ラヌ、輿論ヲ重シタル輿論ヲ代表スル衆議院カラ廢稅案ガ幾ツモ出デ居ル、此案ニハ政府ハ同意シナイデ、貴族院ノ方カラ天降リノモノヲ起シテ、國民ヲ瞞シテ貴族院ヲ籠蓋スルノデアル、左様ナルコトハ政府トシテ此點ヲ明ニセナケレバナラヌ、始メカラマルデ脱線シテ居ル、今ノ趣意ハ何シテ、一體國務大臣トシテ勅旨ヲ奉ズルナント云フテ吾々ニ臨マレル人ハ、責任ノアルトコロヲ仰ツシヤルガ宜シ、政府ハ責任ノアル答ガ出來ナケレバ無責任ニ此案ヲ出シタト云フコトヲ此議場ニ斷言シテ宣告シテ置ク、無責任デアルト云フコトデハ宜カラウ

○議長(大岡育造君) 日程第二、右議案ノ審查ヲ付託スベキ委員ノ選舉ヲ議題ト致シマス

第二 右議案ノ審查ヲ付託スベキ委員ノ選舉

○長晴登君 本案ハ議長指名十八名ノ委員ニ付託サレンコトヲ望ミマス

〔贊成々々ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 長君ノ動議ニ御異議ナイモノト認メマス、仍テ動議ノ如ク議長指名十八名ノ委員ニ付託スルコトニ決シマス、日程第三會計法中改正法律案ノ第一讀會ヲ開キマス、武富時敏君

第三 會計法中改正法律案(武富時敏君外一名提出) 第一讀會

會計法中改正法律案

會計法中左ノ通改正ス
第七條ニ左ノ一項ヲ加フ
豫備金ヲ以テスルノ外豫算ノ不足ヲ補ヒ又ハ豫算外ニ生シタル費用ニ充ツルコトヲ得ス

附則

本法ハ大正三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

○野村嘉六君 武富時敏君ハ營業稅法案ノ委員會三行ッテ居リマスカラ、是ハ延期シテ裁キタイ

○議長(大岡育造君) 之ヲ延期スルト云フコトニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(大岡育造君) 異議ナシト認メマス、日程第四ハ延期ノ申出ガアリマス、之ヲ許可スルニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 異議ナシト認メマス、日程第五、國稅徵收法中改正法律案ノ第一讀會ヲ開キマス、渡邊修君

第五 國稅徵收法中改正法律案(渡邊修君外十名提) 第一讀會

國稅徵收法中改正法律案

第五條第二項中「地租ニ對シテハ其ノ徵收金額ノ千分ノ七其ノ他ノ國稅ニ對シテハ」ヲ削ル

本法ハ大正三年度分ヨリ之ヲ適用ス

〔渡邊修君登壇〕

○渡邊修君 諸君、本案ハ誠ニ簡單明瞭ナル法律案デゴザイマス、即チ現在ハ地租ノ徵收ノ費用ト致シマシテ、國庫ヨリ交付サル、モノガ千分ノ七デアリマス、之ヲ他ノ國稅タル所得稅營業稅同様に百分ノ四ニ増加シタト云フ案デアリマス、是ハ是迄建議案トシ又ハ法律案ト致シマシテ屢々本院ニ提出サレタトコロノモデアリマスガ故ニ、殊ニ精シク説明ヲスル 必要ハ殆ドナイ位デアリマス、サリナカラ此問題ハ數年來ノ懸案ニ行キ懸リガアリマスガ故ニ、聊カ説明ヲ加ヘタイト思ヒマス、從來ハ此地租ニ對シマシテハ徵收ノ手續料ト云フモノガ一文モ交付サレナカッタデアリマス、大藏省ノ考デハ此地租ナルモノハ舊幕時代ヨリノ慣例ガアツテ、所謂百姓ガ御上ニ默々上納スルモノデアアル、故ニ之ニサウ云フ慣例ガアル故ニ、之ニ對シテ徵收ノ費用ヲ交付スル必要ハナイ、又所得稅、營業稅、賣藥稅等ハ、維新後創設セラレタトコロノ稅法デアアルガ故ニ、此徵收ノ手續料ヲ特ニ交付スルノデアアル、斯ウ云フ議論デアリマシタレドモ、私共ハ租稅ナルモノハ市町村ガ義務トシテ之ヲ徵收スルモノデアアル、之ニ向テハ一切手續料等ハ交付スベキモノデアリタト云フコトデアラバ、是ハ一ノ議論トシテ聞クコトガ出來マルケレドモ、苟モ徵收ノ手續料トシテ交付スル以上ハ、甲ノ國稅ニ厚ク乙ノ國稅ニ薄イト云フ道理ハナイ、又甲ノ國稅ニハ徵收上非常ニ手續ガカ、乙ノ國稅ニハ徵收ノ手續ガツレ程カ、ラナイカラト云フ、即チ手續ノ多少ニ依テ之ヲ區別スルト云フコトデアラバ、是モ或ハ一理アルカモ知レヌデアリマス、サリナカラ御承知ノ通り事實ニ於キマシテハ、營業稅ノ所得稅ヨリモ寧ロ地租ノ徵收ハ手續ガカ、ルデアリマス故、此點カラ考ヘマシテモ之ヲ區別スルト云フ必要ヲ認メナイデアリマス、斯ウ云フ議論ヲ以テ爭ヒマシタ結果、終ニ政府モ讓歩シマシテ即チ二十七議會デアッタ思ヒマス、明治四十四年カラシテ是マデ一文モ無カッタ地租ノ徵收ニ對シマシテ、千分ノ七ノ徵收ノ手續料ヲ交付サル、コトニナッタデアリマス、其時分ニハ財政ノ都合ガアツテ取敢ヘズ千分ノ七ニシテ置カウ、將來財政ノ都合ノ付キ次第、他ノ國稅同様ニ其徵收ノ手續ヲ増加シヤウト云フコトニナッタデアリマス、本年ノ如キハ是等ノ財源ハ十分アルモノト吾々ハ認メマスガ故ニ、此案ヲ提出シタデアリマス、御承知ノ通り營業稅所得稅等ハ都市ニ多ク、地租ハ村落ニ多イデアリマス、故ニ是マデハ都市ハ此營業稅所得稅等ノ國稅ヲ徵收シマス上ニ於キマシテ、多クノ利得ヲ 費用ヲ費ッテ居ッタデアリマス、所ガ村落ハ

之ニ反シテ地租が多イ故ニ、一向手數ヲ貰フテ居ナカッタ云フヤウナ不公平ガアルノデア
リマス、之ヲ本案ノ如ク改正ヲ致シマシタラバ、都市ト其權衡宜シキヲ得ルコトデア
ルト思ヒマス、唯此案ハ直接ノ減稅デハアリマセヌ、即チ徵收ノ手數料デアリマス、故ニ直
接ノ減稅デハアリマセヌケレドモ、此地租ノ徵收ノ手數料ヲ百分ノ四交付サレマスレバ、ソ
レダケ即チ町役場ノ費用ガ助カルノデアリマスカラ、即チ間接ニ重イ農民ノ負擔ヲ輕
クスルト云フコトニ當ルノデアリマス、ソレ故ニ農民休養ノ點カラ考ヘマシテモ、此改正案
ハ最モ必要デアルト信ズルノデアリマス、之ヲ改正致シマスレバ、此費用ガ約二百五十
萬圓要ルノデアリマス、即チ七千五百萬圓ノ地租ニ對シマシテ既ニ二千分ノ七ヲ交付サレ
テ居ル、其上一千分ノ三十三ヲ増スト云フノデアリマスカラ、約二百五十萬圓ノ費用ガ
要ルノデアリマス、全國約一萬二千ノ市町村ニ割當テマスルト云フト、一町村ニ二百
圓餘ト相成ルノデアリマス、誠ニ少額ノ如クデアリマスケレドモ、併シ之ヲ交付致シマスレ
バ、今申上デマシタヤウナ事實デ、村落ガ都會ト共同一ノ利益ヲ得ルト云フコトニ相成リ
マスガ故ニ、今日ノ場合ニ於テ之ヲ改正スルト云フコトハ、最モ必要デアルト考ヘマス、諸
君ニ於キマシテハ、必ズ御異論ハナイコト、信ジマスガ、政府ニ於テモ此際速ニ同意サレ
マシテ、大正三年度ヨリ實行ノ運ビニ至ランコトヲ偏ニ切望スルノデアリマス（拍手起ル）
○長崎登君 本案ハ議長指名十八名ノ委員ニ付託セラレンコトヲ望ミマス
（贊成々々ト呼ブ者アリ）
○議長（大岡育造君） 長君ノ動議ニ御異議ナイモノト認メマス、仍テ本案ハ議長指
名十八名ノ委員ニ付託スルニ決シマシタ——日程第六、未成年者飲酒取締ニ關スル
法案ノ第一讀會ヲ開キマス、根本正君

第六 未成年者飲酒取締ニ關スル法律案（根本正君提 第一讀會）

營業上酒類ヲ供給スル者ハ未成年者ニ酒類ヲ飲用セシメ又ハ其ノ自用ニ供
スルコトヲ知リテ販賣若ハ給與スルコトヲ得ス
前項ニ違反シタル者ハ十圓以下ノ科料ニ處ス

未成年者飲酒取締ニ關スル法律案理由書

未成年者ノ身體各部ノ組織ハ未タ完全ナラサルヲ以テ之ヲ成年者ニ比スレハ「アルコ
ール」ノ侵害ヲ受クルコト一層多大ナリ其ノ最患フヘキモノハ全國幾萬ノ學生カ飲酒
ノ爲メノ目的タル學業ヲ成ス能ハサルニアリ是レ文明諸國カ幼者ノ飲酒取締ニ關シ
特ニ嚴重ナル規定ヲ設クル所以ナリ

英國ニ於テハ千九百一一年八月十七日議會ヲ通過シ其ノ翌年一月一日ヨリ施行セ
ル幼者酒類買賣取締法アリ又米國ノ如キハ千八百八十二年ヨリ千九百一十二年ニ至
ル二十年間ニ各州相前後シテ未成年者ニ酒類ヲ販賣スルコトヲ禁止スルノ法律ヲ
實施シ千八百九十年ヨリ千九百一十年ニ至ル十年間ニ於テ合衆國ノ人民ノ壽命ハ平
均四年ト十分ノ一ヲ伸暢セリトハ米國教育協會「ハント」氏ヨリ菊池前文部大臣ヘ
ノ通信ニ確報セラレタル所ナリ飲酒ノ害タル大要ヲ擧グレハ左ノ如シ

- 一 心臟ノ神經又ハ筋肉ヲ刺戟シテ之ヲ衰弱セシムルノミナラス其ノ筋質ヲシテ
脂肪ニ變セシメ終ニ其ノ作用ヲ完全ニ營ムコト能ハサラシム
- 二 血管ハ酒精ノ作用ニ依リテ變質シ血壓ノ爲ニ往々破裂スルコトアリ彼ノ卒中
症ノ如キハ全ク腦血管ノ破裂ニ依ルモノナリ

第一讀會

三 身體衰へ肺臟ヨリ呼出スル炭酸ノ量ヲ減シ炭酸ノ排泄減スレハ即チ體內ノ
酸化作用妨害セラル其ノ結果體溫減シ身體衰フ
四 腎臟實質ヲ脂肪性ニ變シ老廢物ヲ排除スルコト能ハサラシム
五 肝臟ヲ肥大セシメテ常形ノ二倍ト爲スニ至ルノミナラス膽汁ヲ變シテ綠色ト
爲シ甚シキハ黑色ト爲スニ至ル
六 消食器ノ粘膜炎害シ血管ノ彈力性ヲ變弱セシム
七 血管運動神經ニ麻痺ヲ起スヲ以テ血管劇張シ血行活潑ト爲リ諸器官ハ一
時ニ興奮シ從テ腦ノ判力ヲシテ錯雜ナラシメ興奮ノ爲諸器官活潑ト爲リシ
後尙飲酒ヲ持續シテハ先ツ小腦侵サレ爲ニ筋肉ヲ指揮スルノ力減弱シ僅ニ
増進シタル體溫忽チ減退シ身體寒冷ト爲ルヘシ
故ニ孰レノ點ヨリ觀察スルモ酒ノ人身ニ有害無益ノ毒物タルヤ明ナリ吾人國民ハ將
來ノ良民ト爲ルヘキ未成年者ニ對シテ最愛ナル親權ヲ施行シ之ヲ監督養成スヘキ大
責任ヲ負擔スルカ故ニ法律ニ依リ未成年者ノ飲酒ヲ取締ルハ決シテ干涉ニ過クルモノ
ニ非サルナリ偶本案實行ノ困難ヲ說ク者アルモ其ノ困難ハ獨リ本案ノミニ限ラルヘキ
ニ非ス者之ヲ口實トシテ本案ノ廢棄ヲ唱フル者アラハ是レ強竊盜盡キサルノ故ヲ以テ
之ヲ自由ニ放任スヘシト說キ其ノ取締ノ全廢ヲ主張スル者ト何ヲ擇フ所アラムヤ是レ
其ノ制定ヲ必要トスル所以ニテ本案第十五回議會ニ於テ初メ本院ニ提出シ第二十
四回議會以來ハ常ニ多數ヲ以テ可決スル所ト爲リ近時政府ニ於テモ本案ノ必要ヲ
認メ貴族院亦同意ノ傾向ヲ見ルニ至ラントス依リテ之ヲ貫徹セム爲茲ニ本案ヲ提出
セリ
（參照）

獨逸皇帝陛下ノ禁酒御演說ノ全文

獨逸皇帝陛下カ明治四十二年十一月二十一日獨逸國「ミニーフイグ」海軍
兵學校生徒ニ對シ禁酒御演說ノ全文左ノ如シ
朕ハ此ノ序ヲ以テ獨逸國民ニ對シ朕カ深く懸念スル所ノ一事ヲ警告セムト欲ス即
チ飲酒ノ問題ニ對シ朕ハ飲酒ヲ嗜好スルハ古來我カ國民ノ習慣ナル事ヲ熟知ス
然レトモ自今我等ハ人事ノ凡テノ場合ニ於テ克己制欲シテ此ノ惡習慣ヨリ脱却
セサルヘカラス想フニ朕カ統治二十二年間ニ起リタル犯罪事件ノ十中ノ九迄ハ飲
酒ニ基因スルモノト斷言スル事ヲ得ルナリ蓋往時ハ豪飲ヲ以テ青年ノ能事ノ如ク
思惟シタル時代モアリキ而シテ朕カ一少壯士官タリ頃之ニ關係セスト雖其ノ例
證ヲ見聞シタル事少カラサリ然レトモ是等ハ三十年戰爭時代ニハ適シタル過去
ノ思想ニシテ現代ニハ不適當ナル事ト知ラサルヘカラス此ノ他飲酒ノ結果如何ニ
就テハ朕カ朕ノ辯說ヲ要セサルカ故ニ暫ク措テ論セズ茲ニ先ツ諸子カ將來ノ職務
上ニ關シ諸子ノ注意ヲ促スモノアリ并ニ諸子カ他日軍艦生活ヲ爲スニ當リ諸子ハ
朕カ海軍ノ勇壯無比ノ任務ヲ要スルノ程度ニ達シタレハ平時ニ充分ノ氣力ヲ營
養シテ緩急ノ場合ニ應セサルヘカラス爾ヲ發見スヘシ抑將來ノ海戰ハ健全ナル神
經ヲ要ス之ヲ換言スレハ海戰ノ勝敗ヲ決スル者ハ神經ナリ然ルニ飲酒ハ此ノ神經
ヲ遲鈍ナラシメ而シテ之ニ危害ヲ加フルモノナリ又諸子ハ他日射的船ニ對スル現
今ノ砲術練習ヲ目撃スルニ當リ如何ニ強健ナル神經ト冷靜ナル頭腦トヲ要スルカ
ヲ發見スヘシ即チ「アルコール」ヲ最モ少ク飲用スル國民カ常ニ勝利者タルヲ知ルヘ
シ是レ即チ朕カ諸子ニ警告スル所以ニシテ而シテ又諸子ヲ通シテ艦員ニ好模範ヲ
與ヘムト欲スルナリ就テハ朕カ諸子ニ希望スル所ノ者ハ諸子カ今後在校中ト乘艦

中ト將タ又普通交際場裏トニ拘ラス如何ナル時如何ナル場處ニ在リテモ飲酒ヲ目シテ諸子カ特權ノ一ナルカ如ク思惟スヘカラサル是レナリ
近時我カ國ニアリテモ美風集會所亦十字同盟會等ノ禁酒矯風團體設立セラレテ既ニ幾多ノ士官ト數百ノ兵卒トハ之ニ入會シタリ朕ハ諸子モ亦之ニ加盟セラレテ自他禁酒矯風ノ實ヲ舉ゲラレム事ヲ切望ス現ニ英國ノ海軍ノ如キハ已ニ三萬ノ將卒カ此ノ種ノ團體ニ加入セル事ニ諸子ノ注意ヲ要スルナリ
是レ實ニ朕カ海軍及朕カ國民ニ對スル一大問題ナリ若諸子ノ首唱ニ由リテ艦員カ凡テ禁酒ノ人ト爲リ而シテ他日彼等退役ノ後斯ノ主義ヲ全國到ル處ニ傳播スルニ及ハハ其ノ時コソ朕ハ道德崇高ニシテ身體健全加フルニ知識明晰ナル臣民ヲ得ヘキナレ
請フ諸子ヨ朕ヲシテ卿等ト共ニ此ノ事業ニ從ハシメヨ(帝ヲシテ禁酒會員ノ一タラシメヨノ意)

英國海軍禁酒團ノ概況

英國第一ノ軍港「ボーツマウス」ニハ禁酒禁煙主義ヲ以テ成立セル海兵休息所ナル者ノ外ニ皇國海軍禁酒團ナル者有之本部ヲ右ノ休息所内ニ置キ現役豫備ノ大將以下數十名ノ將校ヲ名譽會員トシテ下士卒ノ現ニ會員タル者ニ萬餘人アリ先帝「エドワード」先帝「ジョージ」陛下ノ如キモ大ニ同情ヲ垂レ給ヒ度々御臨幸モアリ御下賜金モアリ御肖像像下賜サヘ有之以テ如何ニ英國ノ上流社會カ國力ノ要素タル海軍ノ禁酒事業ニ重キヲ措クカラ見ルニ足ルヘク而シテ又英國ノ海軍カ其ノ「ドレドノット」外ニ別ニ雄飛スルノ素地アルヲ察知スヘキナリ
獨英斯ノ主義ニ注意ヲ拂フ此ノ如シ
茲ニ歐米各國ノ法典中ヨリ幼者ノ飲酒禁止ニ關スル條項ヲ摘載シ以テ參稽ニ資セムトス

○「カリホルニア」州ノ法律

「カリホルニア」州ハ千八百九十一年三月十一日ヲ以テ幼者飲酒禁止法ヲ制定セリ

幼者飲酒禁止法

第一條 滿十八年以下ノ幼者ニ酒類ヲ販賣シ又ハ給與シタル者並ニ滿十八年以下ノ幼者ヲ來客トシテ出入セシメタル飲酒店料理店等ノ店主ハ失行罪トシテ之ヲ處分シ二百圓以上八百圓以下ノ罰金ニ處ス
本條ノ罰金ヲ賦納シ得サル者ハ地方監獄ニ於テ百日以上ノ禁錮ニ處ス
第二條 此ノ法律ニ抵觸スル法律規則ハ總テ之ヲ廢棄ス
第三條 此ノ法律ハ議定ノ當日ヨリ有效ナルモノトス

○「メーリランド」州法律

酒類取締法

第八十九條第二項 滿二十一年以下ノ幼者年齡ヲ僞テ成年者ト稱シ酒類販賣者ヨリ酒類ヲ購求シタルトキハ該幼者ヲ二圓以上四十圓以下ノ罰金ニ處シ五日以上三十日以下ノ禁錮ニ處ス
同第三項 滿二十一年以下ノ幼者ノ爲メ酒類ヲ購求シタル者ハ四十圓以上百圓以下ノ罰金ニ處シ三十日以上九十日以下ノ禁錮ニ處ス

○英國幼者酒類販賣取締法(明治三十四年八月十七日可決)

英國皇帝陛下ハ貴族院及衆議院ノ協贊ヲ經タル幼者酒類販賣取締法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

第一條 千八百八十六年ニ發布セラレタル幼者酒類販賣取締法ハ之ヲ廢棄ス
第二條 酒類販賣營業免許ヲ有スル者酒類ノ何タルヲ問ハス情ヲ知テ滿十四年以下ノ幼者ニ之ヲ販賣者ハ交付スルストキ又ハ人ヲシテ該幼者ニ販賣者ハ交付セシムルトキハ四十志以下ノ罰金ニ處シ再犯以上ハ五磅以下ノ罰金ニ處ス但シ購買者ノ住宅又ハ執業勞働所ニ於テ販賣者ハ交付スル場合並ニ酒類販賣ノ場所以外ノ地ニ於テ消費セラレムカ爲メ一平(二百五十二匁)以上ノ分量ヲ器物ニ入レ該器物ニ檢ラ爲シ且封印シテ販賣者ハ交付スル場合ハ此限ニ在ラス
何人タルヲ問ハス酒類ヲ得ヘキ目的ヲ以テ酒類ヲ販賣セラレ若ハ交付セラレ又ハ配賦セラレル場所へ情ヲ知テ滿十四年以下ノ幼者ヲ使ニ送ルコトヲ禁ス此ノ禁ヲ犯ス者ハ前項ノ罰金ニ處ス但シ販賣交付又ハ配賦セラレヘキ酒類若ハ前項ノ如ク器物中ニ封印セラレタル場合ハ此ノ限ニ在ラス
第三條 酒類販賣營業免許ヲ有スル者ハ酒類ノ交付者トシテ家族、僕婢、雇人等ヲ使用スルコトヲ得

第四條 此ノ法ノ下ニ訴訟ノ起リタル場合ニ於テハ此ノ法ハ英國ニ於テハ千八百七十二年ヨリ同七十四年マテ施行セラレタル酒類免許條例、蘇格蘭ニ於テハ千八百二十八年ヨリ同九十七年マテ施行セラレタル酒類免許條例、愛蘭ニ於テハ千八百三十二年ヨリ同九十九年マテ施行セラレタル酒類免許條例ト同一ノモノトシテ解釋セラレヘキモノトス
第五條 此ノ法ニ於テ「檢」ト稱スルハ塞子ノ種類ノ木タルト其ノ他ノ物體タルトヲ問ハス總テ之ヲ檢ト稱スルモノトス
封印ト稱スルハ其ノ物ノ何タルヲ問ハス之ヲ破壞セサレハ檢ヲ引拔ク能ハサルモノトス

第六條 此ノ法ヲ稱シテ千九百一年ノ幼者酒類販賣取締法ト云フ
第七條 此ノ法ハ千九百二年一月一日ヨリ施行ス
英國衆議院議員「クロムビー」氏ヨリ同院ニ提出セル幼者酒類販賣禁止法案ハ千九百一年二月十九日ヲ以テ同院ノ議事日程ニ上リ同三月二十日其ノ第一讀會ハ開カレタリ

是ヨリ先キ同法案ハ「サー、ジョセフ、ハリス」氏ヨリ議院ニ提出スヘキ筈ニテ氏ハ多年衆議院議員トシテ議場ノ經驗ニ富ミタル老練家ナルカ故ニ議院内外ノ禁酒主義者ハ深ク氏ニ望ミ賜ヒ氏モ亦法案提出ノ件ニ付大ニ幹旋スル所アリシカ不幸ニシテ病ニ罹リ到底同案提出ノ如キ重大ナル責任ヲ負擔スヘカラサルモノアリ依テ氏ハ後繼者トシテ「クロムビー」氏ヲ推薦シ同主義者モ亦一般ニ之ニ同意ヲ表セルヲ以テ氏ハ則チ「クロムビー」氏ニ後事ヲ託シ政界ノ煩悶ヲ避ケ暫ク閑地ニ靜養セリ
「クロムビー」氏ハ新進ノ政治家ナレトモ其ノ技術ノ非凡ナルハ既ニ世人ノ認識セル所ナレハ氏ハ議院内外ノ輿望ニ依テ愈々禁酒法案ノ提出者トナリ左記ノ諸氏ハ贊成者トシテ同法案ニ署名セリ

- | | | |
|--------------------|----------|----------------|
| 前國務大臣「アスケス」氏 | 「ドーグラス」氏 | 「ヘンリー、フラー」氏 |
| 「サー、エドワード、グレイ」氏 | 「ハリー」氏 | 「サー、ジョセフ、ハリス」氏 |
| 「サー、ウィリアム、ボーツワース」氏 | 「トリートン」氏 | 「エー、トーマス」氏 |
| 「ウィリアム、ジョンストン」氏 | 「ビール」氏 | |

一千九百一十一年三月二十日午後零時ヲ以テ禁酒法案ノ第一讀會ハ開カレタリ、此日傍聴席ハ開會前既ニ滿員シ近年稀ナル盛況ヲ呈シタリシカ原案提出者「クロムビー」氏ハ滿堂喝采拍手ヲ起シ立シテ左ノ如ク演説セリ

「クロムビー」氏 滿堂ノ諸君ヨ、余ハ原案提出ノ榮譽ヲ得タルコトヲ諸君ニ感謝スルト同時ニ豫メ諸君ニ懇望スヘキ一事カアル、其レハ外ノ事テハナイ元來此ノ原案提出者ハ知名ノ人物デナイ(謙遜ヲ呼フ者アリ)提出者カ有名ノ人士デナイカラト云フテ併テ原案其物ヲ輕ク見ラヌ豫メ希望ス、擬テ是ヨリ本法律案ニ就キ鄭重ノ開陳セン抑々本案ハ二個ノ性格ヲ具備シ居ル、則チ第一ニ本案ハ黨派問題ニ非サルコト(拍手喝采)第二ニ本案ハ時勢ノ必要ニ適合シテ居ルコト第三ニ本案ハ禁酒主義ヲ溫和ニ應用セルモノナルコト、此ノ二個アルカ溫和ナル禁酒主義ニ對シテ本院中何人モ反對ハアラサルヘシ、否テ溫和ナル禁酒主義ハ滿堂諸君ノ歡迎セラルル所ナラン(ヒヤ／＼)回顧スルニ禁酒主義者ト其ノ反對者ハ近年マテ相共ニ極端ニ走テ氷炭相容レス前者ハ法律ヲ以テ一國ノ酒類ヲ全滅シ根絶セヨト説キ後者ハ酒類ノ賣買ノコト竝ニ之ヲ飲ムトカ飲マストカ云フ様ナコトハ一切法律ヲ以テ干涉スヘカラスト論シ雙方共實ニ非常ノ極端主義ヲ固執シタリシカ爾來世ノ風潮全ク一變シテ復タスル極端主義ヲ主張スルコトヲ止メ雙方共ニ中正穩和ノ意見ニ依テ酒類問題ヲ解釋スルニ至レリ余輩ハ國家ノ爲メ之ヲ祝セサルヲ得ス、(ヒヤ／＼)今ヤ酒類問題ハ抽象的討論問題ノ範圍ヲ脱シテ具體的實行問題トナリ、倫理道德問題ノ域ヨリ進ミテ國家生存問題トナレリ(喝采拍手)然リ酒類問題ハ國家ノ生存ニ大關係ヲ有スル實際問題ナリ、請フ試ニ世界進化ノ大勢ヲ見ヨ、列國間ニ於ケル生存競争ハ一年ニ激烈ノ度ヲ加フルニアラサヤ、此ノ激烈ナル競争場裡ニ立テ優勝ノ位置ヲ占ムル者ハ必ス心身ノ強健ナル國民ナルヘク、劣敗ノ悲境ニ落入ル者ハ體格ノ軟弱ナル人民ナラム是レ明明白々ナル自然ノ數ニシテ而シテ酒ハ人ノ體格ヲ軟弱ナラシムル諸原因中實ニ其ノ絶大ナルモノニ非サヤ(大喝采)果シテ然ラハ酒類害毒ノ蔓延ヲ防禦セムカ爲相當ノ取締ヲ爲スハ國家當然ノ義務ナルヘシ(大喝采)夫レ然リ酒類ノ害毒ハ之ヲ防止セサルヘカラスト、但シ現代人民ノ飲酒ニ由テ生スル細大ノ弊害ハ嚴重ナル取締ニ依テ一切之ヲ掃蕩シ得ヘキカ之ハ一ノ疑問デアル、激烈嚴密ノ法律ヲ設テ之ヲ厲行スルトキハ現代國民飲酒ノ弊害ヲ悉ク除却スルコトヲ得ヘキヤ否、之ハ疑問デアル、而シテ余ハ今茲ニ之ヲ解釋ヲ試ミサルヘシ、余ハ過去現在ノ國民ニ就テハ茲ニ喋々セサルヘシ、然リト雖將來ハ吾人ノ眼前ニ在リ今ノ幼者將來ノ國民ナリ、此ノ將來ノ國民ハ今日ニ比シ數層激甚ナル世界列國生存競争場裡ニ立タントスル者ナルカ故ニ彼等ノ心身ヲ強健ナラシムルハ彼等ノ父母タル吾人人民ノ一大責任ニ非サヤ(喝采拍手)次代國民ノ體格ヲ完全ニ發育セシムルハ當代ノ國民タル吾人ノ一大義務ニ非サヤ(喝采拍手)果シテ然リトモ吾人ハ酒類害毒ノ幼者ニ傳染スルヲ豫防セサルヘカラスト、是レ余輩同志者カ本案ヲ提出シテ諸君ノ贊同ヲ求ムル所以ナリ(拍手大喝采)、而シテ酒類ニ關スル現時ノ狀態ハ如何、彼ノ飲酒店及酒類販賣店ノ形況ハ如何、余固ヨリ是等ノ營業者ノ物ヲ非難スルニアラス亦店主其ノ人ヲ責ムルニ非ス、是等ノ營業者中ニハ寧ろ尊敬スヘキ人モ少ナカラス、然レトモ次代ノ國民トシテ國家ヲ負擔スヘキ少年子弟カ是等ノ營業店ニ出入スルコトニ關シテハ余輩絶對的ニ反對セサルヲ得ス(ヒヤ／＼)、精確ナル統計ニヨレハ是等酒店ニ往來スル者ノ中ニテ少ナクモ其ノ一割四分ハ幼者ニシテ是等ノ幼者ハ

其ノ初メハ父兄ノ爲メニ酒ヲ買フニ過キサルニモセヨ屢々酒店ニ出入スルニ從ヒ幼者自カラ飲酒ノ惡習ニ感染スルコトナキヲ保シ難シ、否テ酒氣ヲ帶ヒタル少年ヲハ吾人ハ途上ニ於テ往々目撃スルコトアリ、尤モ從來ノ法律モ幼者ノ飲酒ヲ禁止セサルニ非ス即チ酒類ノ營業者ハ其ノ販賣ノ場所ニテ飲用セラルルモノト知リタル以上ハ幼者ニ賣渡スコトヲ禁止セラレ、酒ニ醉フタル幼者ハ警察官ニ依テ拘留ノ刑ニ處セラレ、去レト此ノ現行法ハ實地格別ノ效用ヲナササルコト云フ其ノ次第ハ成ルホト、販賣ノ場所ニ於テ幼者ハ飲用スルコトヲ得サレトモ其ノ場所以外ノ地ナラハ幼者ハ現行法ノ下ニテ自由ニ酒ヲ飲ミ得ルナリ、又酒ニ醉フタル少年ハ現行法ニヨリ拘留ノ處分ヲ受クルト雖之ハ醜陋セル少年カ警察官ニ反抗シテ其ノ命ニ服セサル等ノ如キ場合ハ限ラレタルニ似タリ故ニ余ハ現行法ヲ評シテ同法ハ幼者ノ飲酒ヲ制止スヘキ效力ヲ有セサルモノト斷言スルヲ憚ラス、是レヨリ先キ政府ハ幼者飲酒弊害ノ漸ク大ナラムトスルヲ見テ即チ調査委員會ヲ任命シ少年ニ酒ヲ賣ルコトニ據テ生スル弊害ノ度如何ヲ審査セシメタルニ其ノ審査ノ結果ハ幼者ニ酒ヲ賣ルコトノ大害アル事實ヲ充分ニ證明セリ、但シ二十餘名ノ委員ハ自他ノ間多少見解ヲ異ニシ從テ其ノ調査報告書モ多數者ノ意見及少數者ノ意見ナル二種ニ分レ即チ多數者ハ酒ヲ幼者ニ賣ル者ト罰スヘシト報告セリ、少數者ハ更ニ附記シテ曰ク法律ハ輿論ニ適合セサルヘカラスト而シテ幼者ニ酒ヲ賣ハシメタル父母ヲ罰スルハ輿論ノ贊成スル所ニ非ス故ニ酒ヲ賣リタル者ノミヲ罰スヘシト、去レハ父母ヲ罰スヘキヤ否ノ件ニ付テハ多數少數二派ノ調査委員會其ノ說ヲ異ニスト雖酒類ヲ賣リタル者ヲ罰スルノ件ニ關シテハ一派ノ意見ヲ同フシテ而シテ亦實ニ全國輿論ノ贊成スル所ナリ此ノ故ニ余輩同志者提出セル本案ハ全國輿論ノ後援ヲ得且政府ノ贊助ヲ得タルモノト云フヘシ何トナレハ調査委員會ハ政府ノ代表者ニシテ而シテ本案ハ同委員會全部ノ意見ニ符合スレハナリ、且又本案カ本院ニ提出セラレテヨリ以來或ハ個人ノ資格ヲ以テ或ハ團體ノ資格ヲ以テ本院ニ宛テタル哀訴請願書並ニ各議員ニ宛テタル勸告狀ハ其ノ數實ニ幾千萬通ナルヲ知ルヘカラスト而シテ其ノ大部分ハ本案ノ通過ヲ懇請スル者ニ在ラサルハ無シ亦以テ本案カ輿論ヲ代表セルノ明證ナラム(大喝采)若夫レ本案ノ各條項ニ至リテハ其ノ字句中多少ノ修正ヲ要スルモノモアルヘシ本案ノ提出者ハ一字一句ノ修正ヲモ施スヘカラスト議案トシテ之本院ニ提供セルニハ非ス、即チ幼者ニ酒類ヲ賣ルコトヲ禁止セムトスルヲ以テ本案ノ目的トナス(ヒヤ／＼)此ノ目的ヲ達スルコトヲ得ハ即チ足レリ、仰キ願クハ本案ヲシテ此ノ目的ヲ貫徹セシメヨ(拍手大喝采)

「クロムビー」氏ノ演説ハ之ニテ終了シ夫レヨリ討論ニ入ル

「ホーザウラース」氏(保守黨議員) 余ハ本案ヲ贊成ス、法案ニ對シテ熱心ナル同情ヲ表ス

「ゼームツン」氏 余ハ本案ニ反對ナリ、併シ酒屋ト何カ關係カアルカラ反對スルト看做レテハ迷惑ナリ、余ハ飲酒店ニハ何等ノ關係ヲ有セス(此トキ「ジョンスン」氏橫合ヨリ皮肉ノ質問ヲ試ミ火酒製造所ニモ關係ナキヤト尋ネタリ、之ニ「ゼームツン」氏頗ル閉口シタリト云フ、其ノ譯ハ氏ハ「ダブリン」市ニ於ケル有名ナル火酒製造所ノ大株主ナレハナリ)余ハ決シテ自カラ爲メニスル所アッテ反對スル譯デハナイ、本案ハ結構ナ者デアルカモ知ラヌカ併シ本案ニ由テ却テ秘密ニ酒ヲ飲ム弊害カ増長シヨウト思ハレル

「タリ」氏 余モ亦本案ニ反對ス、尤モ余ハ幼者ノ飲酒スルコトヲ大ニ嫌惡スレトモ併シ法律ノ力ニ依テ此ノ弊害ヲ制止スルコトハ到底出來マイト思フ、是レ余カ本案ニ反對スル所以デアル

「ルーカス」氏 本案ニ反對

「トムキンソン」氏 本案ニ賛成

「ブローワー」氏 本案ニ賛成

「ブーショーン」氏 本案ニ賛成(同氏ハ愛蘭ヨリ選出セラレタル少壯議員ニシテ熱心ナル賛成演説ヲ爲シテ議場ニ非常ノ感動ヲ與ヘタリ)

「ミドルモア」氏 斯ル法案ニハ反對セサルヲ得ス、斯ル法案ハ破壊セサルヘカラス「ハルアーン」氏 本案ニ賛成ス而シテ余ハ本案ニ對スル政府ノ意圖ヲ尋問セムト欲ス

(此トキ政府委員席ニ在リタル内務次官「コリン」氏ハ直ニ起テ左ノ如ク答辯セリ)

「コリン」氏(内務次官) 内務大臣「リッチー」氏カ所勞ノ故ヲ以テ本日出席セラレサルハ余ノ深ク悲ム所デアル、併シ大臣カ居ラサルニモ余ハ大臣ニ代リ責任ヲ以テ答辯スルコトカ出來ル、元來政府ハ本案ニ對シテ干渉スルコトヲ欲セス、本案ノ取捨ハ全クラ議員各自由意思ニ放任スルコトニ政府ハ決定シテ居ル、本案ニ對シテ第二議會ヲ開クコトナラハ内務大臣ハ其ノ時意見ヲ述ヘラルテアロウカ併シ同大臣ハ本案ノ幼者年齡十六年ヲ改メテ滿十四年トナスヘシト申テ居ラタ、此ラレタ、又本案第二條中ニ「情ヲ知テ」タル文字ヲ挿入スヘシト申テ居ラタ、此ノ意見ニハ余モ同意デアル(「コリン」氏ハ斯ク答辯シテ演説ノ局ヲ結ヒタリシカ其ノ終局ニ當リテ暗々裡ニ本案ニ對シテ同情ヲ表セサルカノ如キ口調ヲ漏シタリ)

「ハーコート」氏(自由黨前内閣ノ内務大臣) 只今内務次官ハ其ノ答辯ノ結末ニ於テ酒類問題ニ關シ法律ニ依テ幼者ヲ制裁スルハ不都合デアルカノ如キ口調ヲ漏サレタルカ併シ若シ之ヲ不都合ナリトスレハ普通教育問題ニ關シ法律ニ依テ幼者ノ就學ヲ制裁スルコトモ亦不都合ト云ハネハナラス、法律ニ依リ幼者ノ就學ヲ督促スルハ何人モ是認スル所ナルト共ニ法律ニ依テ幼者ノ飲酒ヲ禁止スルコトモ亦之ヲ是認スヘキ筈デアル、故ニ余ハ政府カ本案ニ對シテ出來得ル限り便宜ヲ與ヘ以テ本案ノ成立ヲ贊助セムコトヲ希望ス、又余ハ本案ヲ法律調査委員會ニ付託セムコトヲ希望ス何トナレハ本案ヲ全院委員會ノ議ニ付スルコトハ本案ハ恐ラク破碎スヘケレハナリ

「バーレー」氏(倫敦市ノ選出議員) 余ハ大ニ本案ニ反對ス、余ハ本案ノ破滅ヲ熱望ス

「サンドーソン」氏 余ハ本案ニ大賛成ナリ余ノ選出地ナル愛蘭ノ人民ハ其ノ政派宗派及階級ノ何何タルヲ問ハス國民一般ニ本案ニ對シテ深厚ナル同情ヲ表シ本案ノ通過ヲ熱望セリ(拍手喝采)本案ヲシテ當期議會ヲ通過セシムルハ全ク政府ノ責任ニ屬ス而シテ余ハ此ノ責任ヲ完フセムコトヲ政府ニ向テ懇望スル者ナリ(滿場拍手大喝采)

(「サンドーソン」氏ノ演説ヲ了リタルハ午後五時過テリシカ廳テ原案提出者ナル「クロンビー」氏ヨリ討論終結ノ動議ヲ提出セリ)

○討論終結

議長 只今「クロンビー」氏ノ提出セル討論終結ノ動議ニ就キ採決スヘシ

官報號外 大正三年二月十五日 衆議院議事速記第十一號 未成年者飲酒取締ニ關スル法律案 第一議會

討論終結ヲ可トスル者 四百零七人
討論終結ヲ否トスル者 三十一人
討論ハ茲ニ全ク終結セリ

○採決

議長 次ニ第二議會ヲ開ク可キヤ否ヤニ付キ採決スヘシ、之ヲ開クヲ可トスル者ハ則チ「可」ト云ヒ之ヲ開クヲ否トスル者ハ則チ「否」ト云フヘシ

「可」ト云フ者 三百七十二人

「否」ト云フ者 五十四人

依テ本案ハ非常ノ大多數ヲ以テ第二議會ヲ開クコトニ確定セラレタリ

是レヨリ先キ議長カ第二議會ヲ「可」トスル者過半數ナリト宣告スルヤ本案ノ反對者ナル「ゼームソン」氏ヨリ諸氏ヨリ異議ヲ提出シテ「否」トスル者多數ナリト主張シ之レカ爲メ議場ハ一時混雜ヲ極メタルカ議長カ最後ニ「可」「否」兩派議員ニ起立ヲ命ジ衆議院書記官ヲシテ其ノ頭數ヲ精算セシムルニ及ヒ前記ノ如キ結果ヲ得タルナリ

次ニ「クロンビー」氏ヨリ本案ヲ法律調査委員會ニ付託スヘシトノ動議ヲ提出シ全院委員會ノ議ニ本案ヲ付スルコトノ不可ナル理由ヲ簡明ニ演説シタリシカ、時恰モ閉場時刻ニ接近セルヲ以テ當日ハ之ニテ閉場セラレタリ

又右ノ「可」三百七十二人ト「否」五十四人ト政黨ニ別スレハ左ノ如シ

「可」三百七十二人 此ノ内譯 自由黨 四百七十八人
保守黨 百三十二人
統一黨 五十二人
國民黨 五十二人
保守黨 四十三人
統一黨 三十八人
國民黨 十八人

「否」五十四人 此ノ内譯 自由黨 十八人
保守黨 十八人
統一黨 十八人
國民黨 十八人

但シ自由黨ノ出席議員中「否」ニ賛成シタル者ハ一人モ無ク、則チ自由黨員ハ全部舉テ禁酒法案ノ賛成者ナリト知ルヘシ

又右表中ノ統一黨ハ「チャムバレン」氏「デボンシャイア」公等ト共ニ曾テ自由黨員ヨリ分離セル一派ニシテ國民黨ハ則チ愛蘭ヨリ選出セラレタル議員ノ團體ナリ又自由黨員ノ名士ニシテ前内閣大臣タリシ「ハーコート」「ジョン、モレー」「パンナーマ」「アスケス」「チャール、ゲル」等ノ諸氏ハ當日打揃フテ議場ニ出席シ熱心ナル拍手喝采ヲ以テ禁酒派ノ演説ヲ歡迎シ且採決ノ際「クロンビー」氏ノ動議ヲ贊成セリ、然レニ本案ニ反對シテ第二議會ヲ開クヲ「否」トセル保守黨員以下五十四名ノ議員中ニハ知名ノ人士皆無ニシテ平凡ノ議員ノミナリシハ當日ノ一奇觀ニテアリキ

「ハーコート」氏ハ「グラットストン」氏終身ノ親友ニシテ「グ」氏ト共ニ議場ニ出入セルコト數十年、其ノ間「グ」氏ト共ニ内閣ニ列セシコト前後數回ニ及ヘリ、自由黨中議院ノ經驗ニ於テ「ハーコート」氏ノ右ニ出ツル者ナク氏ハ實ニ自由黨中屈指ノ老政治家ナルカ禁酒法案第一議會ノ終了セル後或ル人ニ語テ曰ク「クロンビー」氏ノ演説ハ余カ議院ニ於テ多年聽聞セル演説中最モ善美ナルモノノ一ナリト、以テ「クロンビー」氏演説ノ價值ヲ察スルニ足ラム

英國諸領地ノ酒類販賣ニ關シ幼者ニ酒類ヲ販賣スル者ヲ罰スル法律ハ大同小異ナルヲ以テ茲ニ之ヲ概括シテ幼者ノ年齡ト罰金ノ額ノミヲ略記スレハ左ノ如シ

英國諸領地ノ酒類販賣ニ關シ幼者ニ酒類ヲ販賣スル者ヲ罰スル法律ハ大同小異ナルヲ以テ茲ニ之ヲ概括シテ幼者ノ年齡ト罰金ノ額ノミヲ略記スレハ左ノ如シ

英國諸領地ノ酒類販賣ニ關シ幼者ニ酒類ヲ販賣スル者ヲ罰スル法律ハ大同小異ナルヲ以テ茲ニ之ヲ概括シテ幼者ノ年齡ト罰金ノ額ノミヲ略記スレハ左ノ如シ

英國諸領地ノ酒類販賣ニ關シ幼者ニ酒類ヲ販賣スル者ヲ罰スル法律ハ大同小異ナルヲ以テ茲ニ之ヲ概括シテ幼者ノ年齡ト罰金ノ額ノミヲ略記スレハ左ノ如シ

英國諸領地ノ酒類販賣ニ關シ幼者ニ酒類ヲ販賣スル者ヲ罰スル法律ハ大同小異ナルヲ以テ茲ニ之ヲ概括シテ幼者ノ年齡ト罰金ノ額ノミヲ略記スレハ左ノ如シ

「ノバ ス ス コ シ ア」 〔幼者年齡二十一年以下
罰金五十弗〕

「ノ ス、ウ エ ス ト、テ リ ト リー」 〔於テハ幼者年齡十八年以下、初犯罰金二十
五弗、罰金ヲ納付シ得サルトキ禁錮一箇月、再犯罰金五十弗、免許狀沒收、罰
金ヲ納付シ得サルトキハ禁錮二箇月〕

「オ ン タ リ ラ」 〔幼者年齡二十一年以下
罰金五十弗以上五十弗以下〕

「ブ リ ン ス、エ ド ワ ー ド 島」 〔罰金十弗、酒類販賣營業六箇月停止、再犯ハ
罰金二十弗、酒類販賣免許狀沒收〕

「ク イ ベ ッ ク」 〔未成年者
罰金二弗、罰金ヲ納付シ得サルハ禁錮二週間〕

「セ ー チ ル ス」 〔幼者年齡十五年以下
罰金十留、再犯以上ハ罰金二十留〕

「タ ス マ ニ ア」 〔幼者年齡十六年以下
罰金十留以下〕

「ト リ ニ ヌ ヱ ッ ト」 〔幼者年齡十二年以下
罰金五留以下〕

「タ ー ク ス、ア イ ラ ン ド」 〔幼者年齡十六年以下
罰金十留以下、再犯以上ハ罰金二十留以下〕

「グ イ ク ト リ ア」 〔幼者年齡十六年以下
罰金二留以上十留以下〕

前記法律ノ統計 英國諸領地ニ於テ幼者ニ酒類ヲ販賣スルコトヲ禁止スル
諸州ハ約二十箇ニシテ此ノ内幼者ノ年齡十六年以下ニ定ムルモノ十二箇、
十五年以下六箇、十八年以下三箇、未成年者三箇、二十一年以下十
四年以下十二箇以下各二箇宛ナリ又罰金ハ平均五留乃至十留ナリ

米國未成年者飲酒禁止法理由書

未成年者ノ身體各部ノ組織ハ未タ完成セサルヲ以テ之ヲ老者ニ比スレハ「アルコ
ール」ノ侵害ヲ受クルコト一層多大ナリ其ノ最患フヘキモノハ全國都鄙幾萬ノ學生
カ飲酒ノ爲其ノ目的タル學業ヲ成ス能ハサルニアリ是文明諸國カ幼者ノ飲酒取
締ニ關シ特ニ嚴重ナル規定ヲ設クル所以ナリ

酒ハ人身ノ臟腑ヲ損傷シ血液ヲ汚敗シ腦髓ヲ侵害シ神經ヲ痲痺ス
酒ハ疾病貧困犯罪等社會百害ノ最大原因ナリ

酒ハ國家ノ實力ヲ減殺シ國民ノ元氣ヲ消耗セシム酒ノ原質ハ酒精即チ「アルコー
ル」ナリ然ルニ「アルコール」ハ「モルヒネ」又ハ「クロロホルム」等ニ均シキ毒藥ニシテ
專門醫家ノ外ハ濫ニ之ヲ使用スヘキモノニアラス

「アルコール」ノ胃ニ入ルヤ胃液及唾液ヲ非常ニ分泌セシメテ消化機ノ調和ヲ破リ
且胃液中消化ニ必要ナル「ペプシネ」ノ作用ヲ妨害ス

「アルコール」ノ血管ニ入ルヤ血液中ノ酸素ヲ奪取シ水分ヲ減少シ蛋白質ヲ凝固
セシメテ血液ノ作用ヲ失ハシム

「アルコール」ハ肝臟腎臟心臓等ニ危險ナル脂肪變化ヲ起シ肺臟ヲ侵害ス
「アルコール」ハ神經及腦髓ヲ刺戟シ殊ニ知覺感情ノ司府タル後腦部ハ「アルコー
ル」ノ爲損傷セラルコト最大ナリ

故ニ何等ノ點ヨリ觀察スルモ酒ノ人身ニ有害無益ノ毒物タルヲ明ナリ或ハ飲酒家
ノ肥滿ヲ見テ健康ノ表顯ナリト云フ者アレトモ事實ハ正シク反對ニシテ其ノ肥滿ハ
即チ不健康ノ證左ナリ蓋シ不淨ナル脂肪ノ凝積スルハ身體ニ害アリテ益ナケレハナ
リ或ハ酒ハ體溫ヲ増進スルコト云フ者アレトモ是亦誤謬ノ見解ナリ酒ヲ飲ムトキハ其
ノ刺激ニ由リテ體内ノ溫度外部ニ發出スルヲ以テ皮膚ノ神經ハ體溫ノ増加ヲ感
ズト雖其ノ實外部ノ増加ハ内許ノ減少ニ由ルニシテ全體ノ溫度ハ寧ろ幾分力減
退スルモノトス或ハ又酒ハ勇氣ヲ鼓舞シ氣力ヲ振興スト云フ者アレトモ其ノ鼓舞振興
タルヤ恰モ鞭ノ馬ニ於ケルカ如ク鞭ヲ加フル愈々激シケレハ馬ハ唯タ益々疲勞スルノミ
要スルニ酒類ハ個人又ハ社會ヲ害スル各種ノ毒惡物中ニテ其ノ最タルモノナリ故
ニ國家ハ之ヲ禁止スヘキ義務ヲ有ス國家既ニ阿片ヲ禁スル以上ハ酒類亦固ヨリ
之ヲ禁セサルヘカラス蓋酒ノ害毒ハ阿片ニ比スレハ數倍甚シキモノアレハナリ之ヲ病
患ニ喩フレハ阿片ハ「コレラ」、「ベスト」ノ如ク酒ハ肺病、梅毒、如シ肺病、梅毒、
害毒ハ「コレラ」、「ベスト」ノ如ク顯著ナラサレトモ其ノ陰險頑強ニシテ而カモ流毒
範圍ノ廣大ナルハ「コレラ」、「ベスト」等ノ遠ク及フ所ニアラス

法律ニ依リ未成年者ノ飲酒ヲ禁スルハ聊カ干涉ニ過ルノ嫌ナキ歟疑惑スル者ア
レトモ現代ノ老者ト現代ノ未成年者トノ關係ハ一家親子ノ關係ト毫モ異ナルナク
即チ吾人國民ハ將來ノ良民トナルヘキ未成年者ニ對シテ嚴重ナル親權ヲ施行シ
之ヲ監督養成スヘキ大責任ヲ負擔スルモノナリ此ノ理ヲ了解スレハ前記ノ疑惑ハ
自カラ氷解セム或ハ又幼者禁酒法實行ノ困難ヲ說ク者アレトモ其ノ困難ハ獨リ
同法ニ限ラルヘキニ非ス若シ之ヲ口實トシテ同法ノ廢棄ヲ唱フル者アラハ是強竊
盜竊キサルノ故ヲ以テ之ヲ自由ニ放任スヘシト說キ賣淫絶ヘサルノ故ヲ以テ之ヲ取
締ヲ全廢スヘシト唱フル者ト何ヲ擇フ所アラム

茲ニ北米合衆國諸州ノ法典中ヨリ幼者ノ飲酒取締ニ關スル條項ヲ摘載シ以テ
參照ニ資セムトス

「アイラワ」州ノ法律

第二千四百三條 父母又ハ後見人若ハ醫者ノ保證狀ヲ有セサル幼者ニ酒類
ヲ販賣シ又ハ給與シタル者ハ二百圓ノ罰金ニ處ス但シ罰金ノ一半ハ該罪狀
ノ告發者ニ賦與シ一半ハ該罪狀發生地ノ學校基金中ニ寄贈スヘキモノトス

「オレゴン」州ノ法律

幼者ニ酒類ヲ販賣シ又ハ給與シタル者竝ニ幼者ヲ出入セシメタル飲酒店、料理
店等ノ店主ハ百圓以上五百圓以下ノ罰金ニ處シ一年以内ノ禁錮ニ處ス
右ノ場合ニ於テハ酒類販賣者又ハ店主ノ有スル營業免許狀ハ之ヲ官廳ニ沒
收ス

幼者年齡ヲ詐リテ滿二十一年以上ノ成年者ト稱シ酒類ヲ購求シタルトキハ該
幼者ヲ五十圓以上三百圓以下ノ罰金ニ處ス

「イリノヰス」州ノ法律

父母若ハ後見人又ハ醫師ノ酒類購求委任狀ヲ有セサル幼者ニ酒類ヲ販賣シ
又ハ給與シタル者ハ四十圓以上二百圓以下ノ罰金ニ處シ十日以上三十日以
下ノ禁錮ニ處ス

「ニーハンプシヤ」州ノ法律

飲酒店ノ店主又ハ酒類ヲ差出ス宴席ノ席主等ハ滿十六年以下ノ幼者ヲ出入
セシメ又ハ列席セシムルコトヲ得ス此ノ條項ニ背反シタル店主、席主等ハ四十圓
以下ノ罰金ニ處ス

「フロリダ」州ノ法律

第二千六百三十五條 葡萄酒、麥酒等含有多少ノ酒精ヲ含有スル飲料ヲ幼者ニ賣與シタル者ハ無免許賣罪ニ依リテ之ヲ處分ス

「アラバマ」州ノ法律

第三千五百二十一條 酒類販賣ノ免許ヲ出願スル者ハ幼者ニ酒類ヲ販賣シ又ハ給與セサルヘキ旨ヲ嚴正ニ宣誓シタル誓約書ヲ當該官廳ニ差出スコトヲ要ス

紐育州ノ法律

酒稅法第三十條 會社又ハ個人ニシテ酒類販賣ヲ營業スル者ハ滿十八歲以下ノ幼者ニ酒類ヲ販賣シ又ハ給與スルコトヲ得ス

「ミズリ」州ノ法律

第三千九條 父母或ハ監督者又ハ後見人ノ記名セル酒類購求認許狀ヲ有セサル幼者ニ酒類ヲ販賣シ又ハ給與シタルモノハ失行罪トシテ之ヲ處分シ百圓以上四百圓以下ノ罰金ニ處ス

「ウラルシニア」州ノ法律

第四千二百四十五條 何人ニ限ラス幼者ニ酒類ヲ販賣シ又ハ給與シタル者ハ失行罪トシテ之ヲ處分シ二百圓以下ノ罰金ニ處シ三箇月以下ノ禁錮ニ處ス

第四千二百四十六條 飲酒店ノ營業者幼者ヲ登店セシムルトキハ失行罪トシテ之ヲ處分ス

又同州ノ酒類取締法中ニ左ノ一節アリ
酒類販賣營業免許ノ出願者ニ對シ當該官廳ハ之ニ免許狀ヲ下付スル前豫メ誓約書ヲ差出サシムルコトヲ要ス

該誓約書中ニハ該出願者滿二十一年以下ノ幼者ニ酒類ヲ販賣シ又ハ給與シタルモノハ償金七千圓ヲ差出スヘキコトヲ記載セシムルモノトス
又該誓約書中ニハ該出願者ノ販賣シ又ハ給與シタル酒類ヲ飲用シタル者ノ醉狂ニ由リテ生シタル一切ノ損害ハ該出願者總テ之ヲ賠償スヘキコトヲ記載セシムルモノトス

「ウイスコンシン」州ノ法律

第五千五百五十七條 飲酒店營業者、酒類販賣者其ノ他何人タルヲ問ハス者ニ酒類ヲ販賣シ又ハ之ヲ給與シタル者ハ十圓以上百圓以下ノ罰金ニ處シ三十日以下ノ禁錮ニ處ス

「ミズシ」州ノ法律

第五千五百九十四條 幼者ニ酒類ヲ販賣スル者又ハ之ヲ給與シタル者ハ二百圓以上二千圓以下ノ罰金ニ處シ六箇月以下ノ禁錮ニ處ス

第六千六百七條 飲酒店營業者若シ幼者ヲ登店セシムルトキハ四十圓以上一千圓以下ノ罰金ニ處シ三箇月以下ノ禁錮ニ處ス

第六千六百八條 滿二十一歳以下ノ幼者其ノ年齡ヲ詐リテ成年ナリト稱シ飲酒店ニ入りタル場合ニ於テ年齡詐稱ノ證據ヲ發見シタルトキハ該幼者ヲ四十圓以下ノ罰金ニ處シ十日以下ノ禁錮ニ處ス

「モンタナ」州ノ法律

第五百四十條 飲酒店又ハ酒類販賣スル料理店ノ營業者若シ幼者ヲ登店セシメタルトキハ失行罪トシテ之ヲ處分ス

第五百四十一條 何人ニ限ラス幼者ニ酒類ヲ販賣シ又ハ給與セシムルトキハ其ノ父母又ハ監督者ノ認可ヲ受ケサルヘカラス若シ其ノ認可ヲ經シテ之ヲ販賣シ又ハ給與シタルトキハ販賣者又ハ給與者ハ幼者ノ醉狂ニ由リテ生シタル金錢上若ハ財産上等ノ損害ヲ賠償シ且失行罪ノ處分ヲ受クヘキモノトス

英國ニ於ケル幼者酒類販賣禁止ニ關スル實況

英國希望協會ノ運動 十有五年前即チ千八百八十八年五月十五日ヲ以テ英國希望協會ハ幼者酒類販賣禁止ニ關スル意見書一百萬部ヲ印刷シテ之ヲ全國ニ配布シ大ニ輿論ヲ喚起シタルシカ同書ノ主意ハ幼者ヲ使テ酒類ヲ購求スルトキハ幼者ノ身體上及精神上ニ間接ニ直接ニ非常ノ惡影響ヲ及ホスモノアルカ故ニ幼者ヲシテ酒類ヲ購求セシムルコトハ斷然禁止セサルヘカラスト云フニ在リ
「コービー」氏ノ提出議案 衆議院議員「コービー」氏ハ千八百八十六年ハ議會ニ於テ幼者ニ酒類ヲ賣ルコトヲ禁止スルノ法案ヲ提供セリ當時該院内外ノ同志者ハ右法案ヲ通過セシメンカ爲メ大ニ運動シタルトモ不幸ニ該議會ノ委員會ニ於テ修正セラレタリ即チ原案ニ於テハ酒類販賣ノ場所ニ於テ該酒類ノ消費セラルルト否トヲ問ハス幼者ニ酒類ヲ賣ルコトハ一切之ヲ禁止スルノ法案ナリシニ修正案ハ酒類販賣ノ場所ニ於テ該酒類ノ消費セラルヘキ場合ニ限リ之ヲ幼者ニ賣ルコトヲ禁止スルコトトセルカ故ニ幼者ハ父兄等ノ爲メ酒類ヲ買テ之ヲ持テ去ルコトヲ得ルナリ斯ル不完全ノ修正案ニテハ固ヨリ有志家ノ目的ヲ達スルコトヲ得サルヲ以テ禁酒同盟會希望協會其他ノ同志者ハ相一致シテ貴衆兩院ノ各議員ニ意見書ヲ送り「コービー」氏ノ原案ヲ復活セシメンコトヲ請求シタルトモ遺憾ナカラ貴衆兩院ハ委員會ノ修正案通り可決セリ即チ左ノ如シ
酒類販賣營業免許ヲ有スル者情ヲ知テ滿十二年以下ノ幼者ニ酒類ヲ賣リ之ヲ其實買ノ場所ニ於テ使用消費セシムルトキハ二十志以下ノ罰金ニ處シ再犯以上ハ四十志以下ノ罰金ニ處ス

右ノ法律ハ議會ニ於テ可決セラレタル後直ニ施行セラレタルモ格別善良ナル結果ヲ奏スルコトヲ得サリキ何トナレハ該法律ノ下ニ於テ幼者ハ酒ヲ買フタル場所ニテ飲ムコトヲ禁セラルルニ止リ他ハ攜帶シ行クコトハ自由ナルカ故ニ幼年飲酒禁止ノ大目的ハ斯ル不完全ナル法律ニ依テ決シテ之ヲ達スルコトヲ得サレハナリ

各國體ノ運動 希望協會、禁酒同盟會、幼者飲酒禁止同盟會等ノ諸團體ハ千八百九十一年十月更ニ一百萬部ノ禁酒意見書ヲ印刷シテ之ヲ全國ニ配布シ酒類ノ弊害ヲ國民ニ知悉セシメ輿論ノ力ニ依テ前記「コービー」氏ノ原案ヲ議會ヲ通過セシメンコトヲ然レトモ今同會亦議會ニ於テ否決セラレタリ「ハルデン」氏ノ議案 同氏モ亦千八百九十六年ヲ以テ幼者飲酒禁止法案ヲ議會ニ提出シタルトモ是亦成功セサリキ

其後ノ形況 是レヨリ先キ禁酒ヲ主張スル各種團體並ニ慈善有志家等ハ前記ノ如ク數百萬部ノ意見書又ハ雜誌ヲ全國ニ頒布シ或ハ演說ニ講話ニ遊説ニ百方手段ヲ盡シテ酒類ノ弊害ヲ人民ニ知ラシメタルヲ以テ飲酒上ニ於ケル諸種ノ惡習慣漸ク改善セントスルノ狀況ヲ示シ殊ニ幼者ヲ使テ酒ヲ買ハシムルノ惡習著ク減少シ從前夜ノ十一時頃迄續々トシテ幼者ガ酒買ヒニ往來セル街衢モ近來ハ晩方ヨリ此ノ如キ兒女ノ隻影ヲ見サルニ至レリ又夜間兒女ヲ使

ニ出スノ結果ハ兒女ノ朝寝ト爲リ從テ毎朝小學校へ出席スル者ノ數ヲ減シ此弊害ハ就中下層社會ニ於テ甚シカリシモ近來幼者ヲシテ夜間使ヘセシムル惡習ノ大ニ減少セルカ爲メ自然勸學兒童ノ數ニ増加ヲ來シタリ一小習慣ノ改良ト雖モ其成績此ノ如ク著明ナルカ故ニ若シ吾人ノ熱望スル如ク幼者ノ飲酒ヲ全ク嚴禁シ幼者ニ酒類ヲ賣ルコトヲ禁止スルニ於テハ其功績ノ偉大ナル實ニ測リ知ルヘカサルモノアルヘシ、又前記諸團體ヲ初メ有志諸士ハ爾來「ロンドン」、「マンチエスター」、「リバプール」、「ダブリン」等ノ諸都會ヲ中心トシテ禁酒運動ヲ繼續シツツアルヲ以テ「コーニヒール」、「ハルデン」諸氏ノ法案ハ不幸ニシテ破レタリト雖モ是等運動カ間接ニ好果ヲ奏セルコト渺ナシトセズ

其他ノ運動 各寺院、諸教會、市會、町會幼者保護會、學務委員會等ハ一方ニ於テ政府及議會ニ向テ禁酒運動ヲナスト同時ニ他方ニ於テハ酒屋運動ヲ開始シ全國ノ酒類販賣營業免許ヲ有スル者ヲ訓戒シテ幼者ニ酒ヲ賣ルヘカラサル理由ヲ説示セリ

禁酒運動ノ反對者 由來實業家ト稱スルノ徒ハ唯是レ我田引水の私利我慾ノ輩ノミ彼等ノ眼中ニハ唯金錢アルノミ彼等ハ牽強附會ノ説ヲ捏造シテ內務大臣及議會ニ宛テ幼者ニ酒類ヲ販賣スルモ敢テ弊害ナキ旨ヲ具申シタレトモ固ヨリ一顧ノ價值タモナキモノトス

調査委員會 禁酒運動益々激シテ加フルニ從テ政府モ之ヲ默視スルヲ得ス即チ調査委員二十四名ヲ任命シテ幼者ニ酒類ヲ賣ルコトニ由テ生スル所ノ弊害ノ度如何ヲ調査セシムルコトハナレリ

調査委員會ノ報告 該報告書ハ實ニ數千頁ノ記事ヨリ成ルモノナルカ各員悉ク幼者ニ酒ヲ賣ルノ弊害ヲ證明スルモノニ非サルハナシト云フモ敢テ過言ニ非ス又該報告ハ多數者ノ意見ト少數者ノ意見ト甲乙二種ヨリ成ルモノニシテ二種共ニ滿十六年以下ノ幼者ニ酒類ヲ賣ルヲ以テ弊害アルモノト認定セリ但シ委員二十四人ノ内四名丈ケハ多數者及少數者ノ意見ニ反對シ幼者ニ酒ヲ賣ルモノ全ク弊害ナシトノ意見ナリシカ此四名ハ即チ例ノ實業家中ヨリ撰拔セラレタル委員ナレハ彼等カ弊害ナシト云フモ無難ナラサル次第ナリ又右甲乙二種ノ報告ハ左ノ如シ

(甲) 多數者報告

酒類販賣ノ場所ニ於テ該酒類ノ使用消費セラルト否トヲ問ハス滿十六年以下ノ幼者ニ酒類ヲ賣ルコトハ一切之ヲ禁止スヘシ又該年齡ノ幼者ヲ酒類ヲ買ニ遣リタル者ハ之ヲ賣リタル者ト同罪ニ處スヘシ

(乙) 少數者報告

酒類販賣ノ場所ニ於テ該酒類ノ使用消費セラルト否トヲ問ハス滿十六年以下ノ幼者ニ酒類ヲ賣ルコトハ一切之ヲ禁止スヘシ

即チ見ルヘシ少數報告者ハ幼者ヲ酒類ニ遣リタル父兄ヲハ之ヲ賣リタル者ト同罪ニ處スルノ意見ヲ闕クト雖モ幼者ヲシテ酒ヲ買ハシムルノ弊害ハ少數者多數者ノ共ニ等シク認定スル所ナルヲ

法律改正ノ必要 前記二十四名ノ調査委員ハ最モ公平ニ撰拔セラレタル者ニシテ而カモ其報告右ノ如クナルカ故ニ從來ノ幼者酒類販賣取締法ヲ改定シテ一層嚴重ナル法律ヲ設クルノ必要ハ朝野ノ均シク是認スル所トナレリ

英國ノ諸領地ニ於ケル法律 幼者禁酒運動ハ歐洲大陸諸國ニ於テモ將ニ熾

シナラントス然トモ外國ノ禁酒形況記事ハ之ヲ他日ニ譲リ本誌ニ於テハ專ラ我英國ニ關スル禁酒運動ノ成否如何ヲ敘述セシニ我屬地及殖民地ノ現況ハ左ノ如シ

「アンチタワ」ノ法律

千八百七十九年「アンチタワ」ニ於テ制定セラレタル法律ハ左ノ如シ

酒類販賣ノ免許ヲ有スル者滿十六年以下ノ幼者ニ酒類ヲ賣リタルトキハ二十志以下ノ罰金ニ處シ再犯以上ハ四十志以下ノ罰金ニ處ス

「ベルムダ」ノ法律

千八百八十年「ベルムダ」ニ於テ制定セラレタル法律ハ左ノ如シ

酒類販賣ノ免許ヲ有スル者滿十六年以下ノ幼者カ飲用スルヲ知テ之ニ酒類ヲ賣ルコトヲ得ス

前項ヲ犯シタルトキハ二十磅以下ノ罰金ニ處シ茲ニ該罪犯ノ告發ニ關スル一切ノ費用ヲ該犯罪者ヨリ徵收ス又再犯ノ場合ニ於テハ前記罰金及告發入費ノ外ニ酒類販賣免許ヲ二箇月以内停止シ三犯ノ場合ニ於テハ酒類販賣營業ヲ禁止ス

「ケフ、コロニー」ノ法律(千八百八十三年制定)

酒類販賣ノ免許ヲ有スル者滿十五年以下ノ幼者ニ酒類ヲ販賣シ若クハ交付シ又ハ飲用セシメタルトキハ十磅以下ノ罰金ニ處シ再犯以上ハ四十磅以下ノ罰金ニ處ス

「セーロン」ノ法律(千八百九十一年制定)

酒類販賣ノ免許ヲ有スル者又ハ飲食店ノ店主タル者滿十五年以下ノ幼者ニ酒類ヲ賣リ之ヲ飲用セシメタルトキハ十磅以下ノ罰金ニ處シ再犯以上ハ二十留以下ノ罰金ニ處ス

「フランクランド」島ノ法律(千八百八十二年制定)

酒類販賣ノ免許ヲ有スル者滿十六年以下ノ幼者ニ酒類ヲ賣リ之ヲ消費セシムルトキハ十磅以下ノ罰金ニ處シ且初犯ニ於テハ酒類販賣ノ免許ヲ六箇月間停止シ再犯以上ニ於テハ該免許ヲ取上ケヘキモノトス又該免許ヲ有スル者ニシテ旅店飲食店等ノ營業者ナルトキハ再犯以上ニ於テハ該營業ヲ二年以上五年以下停止ス

何人タルヲ問ハス滿十二年以下ノ幼者ニ酒類ヲ販賣シ若クハ交付シ之ヲ持チ去ラシメタルトキハ五磅以下ノ罰金ニ處ス

「ガムビア」ノ法律(千八百九十四年制定)

酒類販賣ノ免許ヲ有スル者滿十六年以下ノ幼者ニ酒類ヲ賣リ之ヲ飲用セシメタルトキハ二十志以下ノ罰金ニ處シ再犯以上ハ四十志以下ノ罰金ニ處ス

「デブローター」ノ法律(千八百八十五年制定)

酒類販賣ノ免許ヲ有スル者滿十六年以下ノ兒女ニ酒類ヲ賣リ之ヲ飲用セシメタルトキハ二十五「ベセタ」以下ノ罰金ニ處シ再犯ニ於テハ五十「ベセタ」以下ノ罰金ニ處シ三犯ニ於テハ百二十五「ベセタ」以下ノ罰金ニ處ス

「グレナダ」ノ法律(千八百九十六年制定)

酒類販賣ノ免許ヲ有スル者滿十二年以下ノ幼者ニ酒類ヲ賣リ又ハ人ヲシテ賣ラシメタルトキハ五十磅ノ罰金ニ處ス

八島ノ法律(千八百九十七年制定)

酒類販賣ノ免許ヲ有スル者滿十四年以下ノ幼者ニ酒類ヲ販賣シ若クハ交付

シ又ハ八ラシテ販賣シ若クハ交付セシメタルトキハ四十志以下ノ罰金ニ處シ再犯以上ハ五磅以下ノ罰金ニ處ス

「マルタ」島ノ布告(千八百八十二年發布)
何人ニ限ラス滿十五年以上ノ幼者ニ酒類ヲ販賣スルコトヲ得ス

「マニトバ」ノ法律(千八百九十一年制定)
酒類販賣ノ免許ヲ有スル者滿十五年以上ノ幼者ニ酒類供給シタルトキハ二十五弗ノ罰金ニ處シ他ノ命ヲ受テ酒類實地供給シタル者モ同罪ニ處ス
罰金ヲ納付シ得サル場合ニ於テハ一箇月ノ禁錮ニ處ス再犯ニ於テハ五十弗ノ罰金ニ處シ之ヲ納付シ得サル場合ニ於テハ二箇月ノ禁錮ニ處シ酒類販賣ノ免許ヲ沒收ス

海峽殖民地ノ法律(千八百七十八年制定)
何人タルヲ問ハス滿十五年以上ノ幼者ニ酒類ヲ賣リ之ヲ飲用セシメタルモノハ十留ノ罰金ニ處シ再犯以上ニ於テハ二十留ノ罰金ニ處ス

「ナタル」ノ法律(千八百九十六年制定)
酒類小賣營業免許ヲ有スル者滿十五年以上ノ幼者ニ酒類ヲ賣ルトキハ二十磅以下ノ罰金ニ處ス

罰金ヲ納付シ得サル場合ニ於テハ三箇月以内ノ禁錮ニ處ス
「ニユー」ノ法律(千八百九十六年制定)
酒類販賣ノ免許ヲ有スル者未成年者ニ酒類ヲ販賣シ若クハ給與スルトキハ十弗以下ノ罰金ニ處シ再犯以上ハ二十弗以下ノ罰金ニ處ス(他ノ命ヲ受ケテ酒類ヲ實地販賣シ若クハ給與セル者モ亦同罰ニ處ス)

「ニユー」ノ法律(千八百九十五年制定)
酒類販賣ノ免許ヲ有スル者滿十八年以上ノ少年ニ酒類ヲ販賣シ若クハ交付スルトキハ五十弗以下ノ罰金ニ處ス

「ニユー」ノ法律(千八百九十八年制定)
酒類販賣ノ免許ヲ有スル者滿十六年以上ノ幼者ニ酒類ヲ販賣シ若クハ交付シテ之ヲ飲用セシムルトキハ十磅以下ノ罰金ニ處シ再犯以上ハ四十磅以下ノ罰金ニ處ス他ノ命ヲ受ケテ酒類ヲ實地販賣シ若クハ交付セル者モ亦同罰ニ處ス

「ニユー」ノ法律(千八百八十一年制定)
酒類販賣ノ免許ヲ有スル者滿十六年以上ノ幼者ニ酒類ヲ供給シテ之ヲ飲用セシムルトキハ十磅以下ノ罰金ニ處シ他ノ命ヲ受テ酒類ヲ實地供給セル者モ亦同罰ニ處ス

初犯ニ於テハ酒類販賣免許ヲ六箇月間停止再犯以上ニ於テハ該免許ヲ沒收ス

南部濠洲ノ法律(千八百八十年制定)
酒類販賣ノ免許ヲ有スル者滿十五年以上ノ兒女ニ酒類ヲ賣リ之ヲ飲用セシムルトキハ二十五志以上五磅以下ノ罰金ニ處ス

濠洲(グイーンズランド)ノ法律(千八百八十五年制定)
飲食店ノ店主又ハ酒類小賣營業人タル者滿十四年以上ノ兒女ニ酒類ヲ販賣供給シタルトキ又ハ滿十八年以上ノ兒女ニ酒類ヲ販賣供給シテ之ヲ飲用セシムルトキハ一磅以上五磅以下ノ罰金ニ處シ再犯以上ハ三磅以上十磅以下ノ罰金ニ處シ且罪犯告發ノ費用ヲ納付セシム

〔根本正君登壇〕
〔拍手起ル〕

○贊成「簡單ニヤラスト反對スル」ト呼フ者アリ笑聲起ル

○根本正君 諸君、未成年者飲酒取締ニ關スル法律案ノ理由ヲ申述ベタト思ヒマス、此法案ハ「營業上酒類ヲ供給スル者ハ、未成年者ニ酒類ヲ飲用セシメ又ハ其ノ自用ニ供スルコトヲ知リテ販賣若クハ供給スルコトヲ得ス前項ニ違反シタル者ハ十圓以下ノ科料ニ處ス」是ガ法律案アリマス、本案ハ我帝國ノ後來父トナリ母トナデ、大ニ我が國力ヲ發展スルコトニ付テ大關係ノアル問題デアリマス、第一ニ本案ニ付キマシテ諸君ニ御賛成ヲ得タイノハ、我國ノ青年ハ歐米各國ノ青年ニ對シテ如何ナル缺點アルカト云フコトデアリマス、青年ノ最モ重要シズベキモノハ第一ニ健康デアル、第二ニ智識デアリマス、第三ニハ是ヨリ關係スルコトコロノ經濟デアリマス、殊ニ此酒類ト云フモノハ昔ハ何ヲ以テ成ツテ居タト云フコトガ能ク分リマセヌデアリマス、然ルニ化學ノ開ケマシテ、如何ナルモノガ酒ト云フモノデアアルカト云フコトガ能ク研究サレテ、今日ハ決シテ本問題ハ教育ノ問題デアルトカ、或ハ道德ノ問題デアルトカ、或ハ又宗教ノ問題デアルトカニ云フヤウナ問題ニアラズシテ、即チ今日ハ政治問題ノ大ナルコトヲ此法ニ於テ現ハシテ居ルモノデアリマス(「ヒヤ」ト呼フ者アリ)即チ此未成年者ガ酒ヲ飲ミマスルコト云フト、成年程ニ未ダ身體ガ能ク組立テアリマセヌ故ニ、心臓神經又ハ筋肉ヲ刺撃致シマシテ、其青年ヲ衰弱セシムルト云フコトハ實ニ非常ノモノデアリマス、諸君ハ御承知デアルカ如何カ分リマセヌケレドモ、私ノ知ツテ居ル青年ナドニ、近頃衰弱ト云フ病氣ガ非常ニアルデアル、是ハ何ノ爲メデアアルカト云フト、此酒害ヲ被ツタトコロノモノデアリマス、又第二ニ青年ト云フ者ノ血管ト云フモノハ、酒精ノ即チ「アルコール」ノ作用ニ依リマシテ、其血所謂血管ノ變化ヲ來スモノデアリマス、故ニ卒中或ハ其他ノ腦血管破裂ナドヲ起シマシテ、即チ病ガ生シ易イト云フコトガ能ク分ツテ居ル、其他身體ヲ驚カシ、又肺臟ノ呼吸ト云フモノヲ害シ、炭酸量ヲ減シ總テ健康ヲ害スルト云フコトハ、能ク分ツテ居ルコトデアリマス、或ハ腎臟ノ實質ト云フモノハ非常ニ脂肪性ヲ變シテ、サウシテ老廢物ヲ排除スルコトガ出來ナイヤウナル、或ハ肝臟ト云フモノハ肥大ニシテ、其青年ノ生命ト云フモノヲ短カスルコト云フコトモ事實デアリマス、或ハ消化器ト云フモノヲ害シ、血管運動神經ニ關スルコトコロノ總テノ血管ト云フモノヲ弱クスルト云フヤウナコトハ、是ハ私ガ申シタナラバ、何カドウモ此法案ニ就テコダ付ケデモ言フヤウニ御聽取ニナルカモ知レマセヌガ決シテサウデナイ、是ハ貴族院議員醫學博士ノ大澤先生ガ「アノ貴族院ニ於テ證明サレタコロノ實ニ名論ガアルノデアリマス、其他大學ノ博士片山先生ナドモ、此禁酒ニ付テ大ニ鼓吹サレテ居ルノデ、昔ノ醫者サンハイザ知ラス、此文明ノ我が日本帝國ノ大學ニ居ル所ノ……

○武内作平君 議長、定數ヲ缺イテ居ルヤウデス

○議長(大岡育造君) 定數ヲ缺イテハ居ラヌト認メマス

○根本正君 今日ハ化學ガ開ケマシタ故ニ、非常ニ酒ノ害ト云フモノガ實ニ此青年ニ甚シイト云フコトハ、此ノ如キ名家ノ證明スルコトコロデアリマス、次ニ教育ノ點ニ於テ非常ノ關係ガアリマス、此法案ハドウ云フ譯デ、明治三十二年即チ第十五帝國議會ヨリ今日マデ年々提出サレマスルコト云フコトニ付テ、諸君ハ御承知デアリマシヨウケレドモ、尙一言申上ケテ置キタイ、此法案ハ十五議會ヨリ提出サレテ第二十四回議會ヨリ衆議院ハ引續キ通過サレテ居リマス、此法案ノ提出サレル理由ハデス、斯ウ云フコトデアリマス、即チ教育ノ大問題デアル、教育ト云フコトハ即チ日本帝國ニ於キマシテハ從前ノ

國民教育ト云フモノハアリマセヌ、唯地方々々ノ學者ニ依テ唯學シタケテアッテ、國民教育、自由教育、即チ無月謝教育ト云フコトハ行ハレナイ、併ナガラ此帝國議會ガ明治三十二年ニ於テ、小學校授業料全廢ト云フ建議案ガ通過シマシタト同時ニ、其年ヨリ即チ第十三議會ニ於テ小學校國庫補助法案ガ通過シマシタ、其結果國家ガ年々百萬圓、即チ此一萬ノ小學校ハ分配スルコトニナッテ居ルデアリマス、尙其後益々國民教育ノ必要ナルヲ國家ガ認メテ、二百萬圓トナリ、或ハ教育基金千萬圓ノ五十萬圓、免ニモ角ニモ國家ガ今日二百五十萬圓ト云フモノヲ國民教育ノタメニ出サレテ置クモノデアリマス、此金額ハ外國ノ例ニ依リマスト、實ニ九牛ノ一モデアッテ、英吉利ノ如キハ即チ國民教育ノ二億萬圓デアリマシタラバ、其七割ハ國庫カラ出シテ居ル、獨逸モ其通り六割位出シテ居リマス、亞米利加ノ如キハ全部ノヲ國費ヲ以テ出シテ居ル、免ニモ角ニモ日本帝國ハ國民教育ハ必要ナルモノデアアル、國庫ヨリ支出スルコトガ出來ナイナラバ、金高ハ僅カニ二百五十萬圓デアアルガ、此明治三十二年授業料全廢ト云フ所ノ建議案ハ通過シ、又國庫補助法案ガ通過シマシタカラハ、即チ日本ノ五百萬ノ子弟ハ授業料全廢ニナッテ居ルデアリマス、此全廢ニナラヌ所ハ僅ニ此市ナドニアリマスケレドモ、是ハ臨時ノコトデアッテ、法律規則ニ依リマシテハ、即チ小學校ノ尋常科ハ即チ授業料ガ全廢ニナッテ居ルデアアル、是ガ即チ此法案ガ出來ル所以デアリマス、即チ吾々ノ子弟五百萬ノモノガ、昔ノヤウニ寺子屋ニ學ンデ居ル時代ニハ私ノ子、供ガ馬鹿ニ出來マシテモ諸君ハ御損ハナカッタカモ知レヌガ、今日ハサウデナイ、私ノ子供ガ即チ酒ヲ飲ミマシテサウシテ惡イ事ヲ致シマスレバ、即チ其損害ハ立所ニ諸君ノ損害ニナルデアリマス、ナゼト云フナラバ子供ガ有ッテモ無クテモ今日ハ所謂地方稅以テ、其學校ノ費用ハ出サヌケレバナラス、其費用ハ幾ラバカリデアアルカト云フ、諸君モ御承知ノ通り八千萬圓ガ今日地方稅ニナッテ居ルモノデアリマス、此八千萬圓ト云フ金ハ此帝國議會開ケル——明治二十三年ノ國家全體ノ費用ガ即チ八千萬圓デアッテ、ソレガ今日ハ地方費ニ於キマシテ小學校ノ費用ノミハカリモ八千萬圓使フヤウニナツタデアアル、是ガ即チ本案ノ必要ナルコトヲ見出シタ譯デアリマス、即チ國家ナリ地方ナリ、免ニモ角ニモ吾々ノ租稅ヲ以テ我子弟ヲ教育スルカラニハ、其子弟タル者ハ一人トシテ愚ナル者ガ出來テハ困ル、宜シク法律ヲ守リ、租稅ヲ納メ、親ニ孝行ラシ、我國ノ所謂忠君愛國ノ臣ヲ拵ヘナケレバナラヌ、ソレニハ即チ國民教育デナケレバナラヌト云フテ、租稅ヲ以テ此子弟ヲ教育スル以上ニハ、即チ法律ヲ以テ此子弟ヲ取締ルコトハ當然ナ譯デアアル、故ニ此法案ナルモノハ、文明國ト雖モ百年モ二百年モ昔ハアリマセヌデアリマス、即チ國民教育ト云フコトガ文明ノ社會ニ於テ最モ必要ナルモノデアアル、即チ國民教育ト云フテ、四民殘ラズガ國ノ兵デアルト云フヤウナ、此日本帝國國昔ノ士族バカリニ任カセテ置イタ時代デアナイ、今日ハ即チ國民皆兵デアルト云ツテ、國民ハ誰レモカレモ兵ニナツテ、國ノ藩屏トナルト云フヤウニナツタト同ジヤウニ、此教育ノコトモヤハリ國家ガセナケレバナラヌト云フコトガ我國ノ國是トナツタデアリマス、今ニ依テ英吉利ニ於キマシテモ此法律ノ出マシタノハ千九百一一年、今ヲ距ルコト十三年前デアリマス、亞米利加ノ如キハ尙一層此國民教育ト云フコトニ熱心デ、即チ租稅ヲ以テ取立テ、置ク故ニ、此法律ナルモノハ既ニ三十年前ニ出來テ居ル、素ヨリ御承知ノ通り亞米利加ノ如キハ英吉利ノヤウニ國法トナツテ居ラス、即チ州法トナツテ此文明ノ所謂「ミシシッピ」河ヨリ向フノ方ハ皆此法律ガアル、此法律ガ無イノハ即チ「ロッキ」山ヨリ西ノ方「カリフォルニア」州ノ如キハ此法律ガナイ、サウ云フ處デハ即チ國家ノ如何ニ大切デアルカ、如何ニ智識ノ重要ナル問題デアルカト云フヤウナコトヲ、能ク解セナイ人間ガアルカラ、遂ニ今日ノ如キ不法ナル法律

ヲ立テルヤウニナツタデアリマス、諸君、斯ノ如ク此教育ト云フモノヲ國家ガスルヤウニナツタ以上ニハ、即チ子弟ト云フモノヲ法律デ取締ルト云フコトハ當然ナコトデアアル、若シモ是ガ昔ノヤウニ地方々々金持ハ金持、貧乏人ハ貧乏人ノ子供デ唯居ル時代デアレバ、ソレハ此法律ハ要ラスケレドモ八千萬ノ金ト云フモノヲ法律ヲ以テ取立テタ以上ニハ、法律ヲ以テ之レヲ取締ルト云フモノハ當然ナコトデアリマス、故ニ本案ガ出來タ譯デアリマス（拍手起ル）國ノ經濟問題ニ大關係アルコトデアリマス（謹聽ト下呼フ者アリ）若シ青年ナルモノガ方針ヲ迷ヒマシタラバ、實ニ國家ノ經濟ニ大關係アルコトデアリマス、例ヘバ工業ニ付テモ、或ハ農業ニ付テモ、或ハ商業ニ付テモデス、此青年タルコロノ者ガ教育ヲ受ケテ居ル所ノ職工、教育ヲ受ケテ居ル所ノ商人、教育ヲ受ケテ居ル所ノ農家デアリマシタナラバ、其結果ト云フモノハ非常ニ我國ニ大關係アルト云フコトハ能ク分ッテ居ルコトデアリマス、ドウカ諸君ト共ニ此法案ト云フモノハ實ニ國家ニ大關係アルモノデアアル、殊ニ今日諸君ト共ニ吾々ガ研究スベキコトハ、我が日本帝國ガ世界列強ノ地位ニ立ッテ、實ニ經濟ノコトニ付テハ大ナル問題デアリマス、故ニ私ハ茲ニ此法案ヲ通過サセルナラバ、實ニ我が日本ノ文明ト云フモノヲ益々發揮スルコトガ出來ルト思フデアリマス、今日我國ガ最モ注意シ、諸君ト共ニ吾々國民ガ常ニ腦髓ニ蓄ヘテ置カシケレバナラヌコトガ二ツアリマス、是ハ二大聖旨ト私ハ申スデアリマス、其二大聖旨トハ何デアアルカ、即チ第一ハ五箇條ノ御誓文デアリマス、第二ハ教育ノ勅語デアリマス、第三ハ戊申ノ詔書デアリマス、此二大聖旨ヲ吾々國民トシテ實行スルニアラズシバ、我が日本帝國ト云フモノヲシテ向來甚ダ心配ニ及ブコトデアラウト思フデアリマス、此二大聖旨ヲ實行スルニハ、先以テ未成年者ト云フモノヲシテ天ヨリ享ケテ居ル所ノ性質ト云フモノヲ、完全ニ發展スルコトヲセナケレバナラヌト思フデアリマス、其五箇條ノ御誓文ノ始メニ何ト書テアリマスカ、即チ「廣ク會議ヲ興シ萬機公論ニ決スヘシ」トアルデアリマセヌカ、此廣ク會議ヲ興シ萬機公論ニ決スヘシト云フ御誓文ニ對シ、若モ吾々ノ青年ガ酒ヲ飲ンデデス、得ベキ智識モ得ズ、判斷スベキコトモ判斷シ得ナカッタラバ、即チ無賴ノ徒トナッテ放火強盜スルヤウナ者ガ出來ルデアリマセウト思ヒマス、諸君、殊ニ立憲政治ニ於テ萬機公論ニ決スル場合ニハ、慎重ニ慎重ヲ重ネ、十分ニ思慮アル民ニアラズンバ、決シテ此立憲政治ト云フコトヲ實行スルコトハ出來ナイ、ソレニハ即チ未成年者ノ時ヨリ酒ヲ禁ズルト云フコトガ最モ大切ナルデアリマス、又次ニハ「上下心ヲ一ニシテ盛ニ經綸ヲ行フヘシ」ト仰セラレデアリマス、諸君、ドウシタナラバ上下心ヲ一ニスルコトガ出來マセウカ、此上下心ヲ一ニスルコトハ最モ大切ナルコトデアアル、即チ吾々國民五千萬、六千有餘萬ノ人ガ同ジヤウニナルト云フコトデアリマス、ソレニハ何ヲ以テスルカト云ヘバ、即チ國民教育——小學校ノ教育ト云フモノヲ完全ニスルヨリ外ニハナイデアリマス、此場合何程上下心ヲ一ニシヤウト思ッテモ、此國民教育ト云フコトヲ完全ニセシケレバ、連モ教育ノ道ハ立タナイ、ソレニハ即チ此未成年者ノ酒ヲ禁ズル、サウシテ其立場々々ニ於テ學ブベキコトヲ學バセルヤウニシナケレバナラナイデアリマス、「盛ニ經綸ヲ行フヘシ」今日デス、我國ニ於テ最モ大切ナルハ經濟問題デアリマス、盛ニ經綸ヲ行ヒ盛ニ仕事ヲスル、此盛ニ仕事ヲスルニハ何ヲ以テ盛ニスルカナラバ、第一ニ身體ガ健康デナケレバナラヌ、第二ニ智識ヲ得ナケレバナラヌ（ヒヤ／＼ト呼フ者アリ）此點ニ缺ケテ居リマシタナラバ、連モ盛ニ經綸ヲ行フコトハ出來ナイ、諸君、此事ニ付テハ勿論私ハ此未成年者飲酒禁止法案ト云フモノニ非常ナ大關係アルモノト思ヒマス、次ニハ「官武一途庶民ニ至ル迄各其志ヲ遂ゲ人心ヲシテ倦マサラシメン事ヲ要ス」トアリマス、茲ニ諸君ト共ニ此法律ガ如何ニ大切デアルカト云フノハ此點デアアル、各其志

ウカ、此青年タル者ハデス、各其志ヲ遂グル、即チ勉強シテ親ヨリ受クル所ノ其費用ヲ無駄ニ使ハズ、自分々々ノ知識ニ應ズル事ヲスルノデアリマスル、即チ此教育ノ勅語デ以テ尤モ大切ナルモノハ是ニテ完結シテ居ル、億兆其心ヲ一ニシ威其德ヲ一ニセンコトヲ庶幾フ、之ヲ吾ミガ如何ニ實行スルカトナラバ、先以テ第一ニ未成年者ヲシテ禁酒セシメ、之ニ依テ無駄ニ金ヲ使ハズ、之ニ依テ親ニ孝行ヲスルコトモ出來ル、祖先カラ受ケタ所ノ財產ヲモ益々擴張スルコトガ出來ルト云フノガ、即チ此未成年者禁酒法案ノ骨髓デアリマスル、次ニ私がドウシテモ諸君ニ御一考ヲ願ハナケレバナラス事ハ、此法案ニ大關係ノアルノハ戊申詔書デアリマスル、戊申詔書ハ今日最モ諸君ト共ニ實行セヌケレバナラス、ドウ云フ譯デアルカ、是ハ即チ日本ノ經濟ノ大問題ヲ解決スル所ノ勅語デアリマスル、即チ教育ノ勅語、五箇條ノ御誓文ト云フモノハ、吾ミノ精神吾ミノ知識ト云フモノヲ能ク確立スルコトガ出來マス、ツレガ爲ニ日清ノ戰爭モ、日露ノ戰爭モ、即チ正義ノ戰ニ依テ之ヲ勝ツコトガ出來タ、併ナカラ此結果如何ナル今日有様デアアルカト云フト、諸君ノ御承知ノ通り一十六億萬圓ノ借金ガアルノデアアル、此中一十六億萬圓ト云フモノハ外國カラ吾ミガ借りテ居ルノデアアル、此利子バカリモ年々八千萬圓出サナケレバナラス、八千萬圓ト云フト度今日日本ノ收入ノ八分ノ一ニナル、八八六十四本年ノ豫算ハ即チ六億四千萬圓デアアル、其中八分ノ一ト云フモノハ外國ニ金ヲ出シヤウナ譯ニナツテ居ル、是ガ即チ畏レナガラ 先帝陛下ノ御心配ニナツタ所デアラウト思フ、其解決ヲ遂ゲテ我國ヲシテ益々盛大ナラシムルノニハ、先以テ五十、六十、七十、八十ノ人ニ教育スルヨリハ、未成年者ニ酒ヲ飲マセナイト云フコトガ第一ノ名策デアルト云フコトヲ私ハ確信シテ居ルノデアアル、諸君、此金ノ問題ハ實ニ容易デアナイ、未成年者バカリデアナイ、若シモ酒ヲ一般ニ止メマスナラバ三億萬圓ノ收入ガ殖エルノデアアルガ、茲ニ經濟問題ニ付テムツカシイ事ヲ申上ゲマスルト云フト長クナリマスカラ簡單ニ(モット長クヤリ給ヘト呼フ者アリ)一言申上ゲマスルガ、此經濟問題ヲ誰ガ解決スルカ、諸君デアアルカ、或ハ吾ミノ子供デアアルカ、又吾ミノ孫デアアルカト云フコトヲ考ヘナケレバナリマセヌ、今日ハ此八千萬圓以上ノ利子ヲ拂フ、是ハ國庫カラ拂フノデアアルケレドモ、其外ニ吾ミハ考ヘナケレバナラス、或ハ東京市或ハ大阪府、或ハ神戸ノ市ナドト云フ處ノマダ外債ト云フモノハ大ナルモノデアリマスル、是ハ即チ此國庫ノ豫算ニ關係ハシナイケレドモ、是等モ諸君ト共ニ研究シテ如何ニ此法律案ガ大切ナモノデアアルカト云フコトヲ茲ニ私ハ御考ヲ願ヒタイト思フ、一番近イ所ノ例ヲ取ツテ申上ゲマスレバ、東京ノ市デアリマス東京市ノ電車デアリマスル、此電車デス、誰ノ電車デアアルカ、東京市ノ電車デアアルケレドモ、此東京市ノ電車ガデス、外國カラ金ヲ借りテ抵當シテ居ルトコロノモノハ即チ九千五百萬圓デアリマス、此九千五百萬圓ニ對シテ吾ミ東京市民トシテ利子ヲ拂フ金ハ幾ラデアアルカト云フナラバ四百七十五萬圓デアリマス、サウシマスルト云フト、諸君ニ一ツ御考ヲ願ツテ、此法案ガ如何ニ大切デアアルカト云フコトヲ益々御贊成ヲ願ヒタイノハ、此東京市ノ電車ノ收入ト云フモノハ一箇年ニ二千三百萬圓アル、茲ニ比例ヲ立テ、御覽ニ入レマセウ、千三百萬圓ノ收入ニ付テ(モウヨセ)又「ヤレ」ト呼フ者アリ)一箇年ニ四百七十五萬圓拂フ、サウシテ吾ミガ一遍乘リマスレバ位外國ヘ拂フト云フナラバ、五錢拂フ時分ニハ一錢八厘直ニ英吉利、佛蘭西ヘ飛ンデ行ツデシマフノデアアル、是ハ事實デアリマス、是ハ實際ノ計算デアリマス(モウ少シ詳細ニ願ヒマス)ト呼フ者アリ)諸君、是ガ即チ今日ノ經濟ノ大問題デアアル、唯獨リ國庫ノ外債公債バカリデアナイ、或ハ市債或ハ社債ナドヲ考ヘテ見ルト、サウ云フモノデアアツテ、五錢ヲ出セバ直ニ一錢八厘ト云フモノハ外國ヘ飛ンデ行クト云フヤウな場合デアアルカシテ、殊ニ吾ミノ未成年、吾ミノ

青年ニ對シテ大ニ注意ヲ促シ、我が日本帝國ヲ背負ッテ立つツト云フ者ハ、連モ酒ヲナド
ヲ飲シテ居ルハ今日出來ナイト云フコトヲ、法律ヲ以テ知ラシムルコトハ苟モ文明國ノ
爲スベキコトアルト私ハ確信スルノデアリマス、ドウカ諸君ト共ニ此法案ハ斯ノ如ク實ニ
大切ナ問題アル、五箇條ノ御誓文或ハ教育ノ勅語、戊申ノ詔書ニ對シマシテモ、實ニ
上下心ヲ一ニシテ忠實業ニ服スルコトニ付テ、誰ガ忠實業ニ服スコトガ出來マセ
ウカ、酒ヲ飲シテ居ルハ人ガ忠實業ニ服セマセウカ服セマセウ、今日或ハ銀行或ハ會社
ニ於テ失敗ヲ來スノハ何デアリカト云フナラバ、即チ酒ノ害ガ大ナルモノデアルト私ハ思フ
デアリマス、ドウカ諸君ト共ニ忠實業ニ服シ或ハ勤儉產ヲ治ムル、此勤儉產ヲ治ムルモ
ノハ誰ガ一番知ラナケレバナラヌカト云フナラバ、是ヨリ此日本ヲ背負ッテ立つツトコロノ青
年ガ大ニ勤儉產ヲ治メルト云フコトノ信念ヲ有タナケレバナラヌ、其信念ヲ持タスルノ
ハ先以テ未成年者中ニ酒ノ如キ害ヲ爲スモノヲ止メサセルト云フコトヲ、法律ヲ以テ作ル
ト云フノガ當然デアリマス、或ハ華ヲ去リ實ニ就クト云フヤウナコトニ付テモ、今日餘計ナ
モノヲ飲ンデ、富ニ餘計バカリザヤナイ、害ノアルモノヲ子供ガ飲ンデ、吾々ノ財産ヲ
無クシテ祖先ノ折角ノ實ヲ費スト云フヤウナコトハ、吾々ガ大ニ取締ラナケレバナラヌト云
フコトデアリマス、其他「醇厚俗ヲ成シ」或ハ「華ヲ去リ實ニ就キ自強息マサルヘシ」諸君
ドウカ吾々日本帝國ガ益ヲ列強ト共ニ幸福ヲ享クルト云フコトニシマスルニハ、未成年者
ノ禁酒法ト云フモノハ是非ナクハナラヌコトデアリマス、私ハ近頃貴族院ノ諸君ニ於
キマシテモ、大澤博士ノ如キ或ハ名家ガ段々御賛成ニナツテ來タト云フコトハ、誠ニ國家
ノ爲ニ祝スベキコトデアラウト思フノデアル、ドウカ此事ハ僅ナ問題デアルト云フヤウナコト
デナク、國家後來ノ盛衰ニ關係スルコトコロノ大問題デアル、又個人トシテモ吾々ノ財産
ヲ能ク守ルカ守ルコトガ出來ナイカト云フコトコロノ大問題デアルト云フヤウニ、深ク御審
議ニナツテ、今年ハ獨リ衆議院ヲ通過スルノミナラズ、仰々願ハクハ貴族院ニ於テモ通過
スルコトヲ謹ク願フコトデアリマス（拍手起ル）

○岡崎久次郎君 質問ガアリマス、アナタハ明治何年カラハ御出シニナツテ居リマス
カ
○根本正君 是ハ第十五議會デス
○岡崎久次郎君 今日マデ衆議院ハ通過シテ貴族院ニ於テ否決サレテ居ル……
○根本正君 第二十四回ヨリ衆議院ヲ通過シテ居リマス、之ヲ御覽ニナルト能ク解リ
マス、ドウカ本案ハ毎度ノコトデアリマスカラ御賛成アラントラ希望致シマス（拍手起ル）
○岡崎久次郎君 議長
○議長（大岡育造君） 岡崎君、質問デスカ
○岡崎久次郎君 反對意見ヲ申シマス
○議長（大岡育造君） 「登壇々々」ト呼フ者アリ
○議長（大岡育造君） 議長
○議長（大岡育造君） 長崎登君何デスカ
○議長（大岡育造君） 質問ガアルナラ宜シウゴザイマス
○議長（大岡育造君） 「反對意見々々」ト呼フ者アリ
○議長（大岡育造君） 質問デスカ、反對デスカ
○議長（大岡育造君） 反對デス
○議長（大岡育造君） 反對ガサウデアリマス
○議長（大岡育造君） 反對ガサウデアリマス
○日向輝武君 此問題ハ唯今根本君ノ御熱心ナル説明デ十分了解シテ、反對ハ反

對、賛成ハ賛成ト殆ド定ッテ居ルト思ヒマス、且又年々歳々衆議院ヲ通過シテ居ル問
題デアリマスルカラ、慣例ニ依テ長君ノ發議ヲ俟タズ、委員ヲ選舉シ委員長理事ヲ選舉
スルヲ俟タズ、此場合此處ニ於テ即決サレンコトヲ希望シマス
○岡崎久次郎君 發言權ヲ得テ居リマス
○日向輝武君 政友會ト雖モ、斯ノ如キ問題ヲ黨議ヲ以テ討議ヲ束縛スルコトハナ
イ思ヒマスカラ、此處ニ先ヅ政府ノ意見ヲ私ハ聴取ツテ、委員會ニ付セズ此處ニ可否ヲ
決スルコトヲ希望致シタイノデアリマス、徒ニ舊慣ニ因ハル、ノハ敏活ナル政治ヲスル所
以デナイト思フ

○岡崎久次郎君 唯今根本君カラ教育、道德、經濟上ニ互ッテノ大演説ヲ長ト拜
聴致シマシテ誠ニ結構ニ存ジマシタ、私モ敗テ本案ニ反對ヲスル者デハナイノデアリマス、
未成年者ノ禁酒スルコト云フ法律ニ、無論私モ賛成ノ意ヲ表スル一人デアリマスガ、唯
今提出者カラ伺フタコロニ依テ見テモ、第二十回議會以來衆議院ヲ通過シ、而シテ
貴族院ニ於テ否決セラレテ居ル歴史ヲ有テ居ル本案デアアルノデアリマス、即チ前後七
回衆議院ヲ通過シ貴族院ニ於テ否決サレタル此議案ナデアリマス、而シテ其七回ノ
間ニ議論ノ可否其他ノコトハ既ニ討議サレテ居リマスルカラ、私ハ深ク此議論ニ互リマ
セヌガ、我が衆議院議員ガ苟モ我が議院ノ決議權ノ體面ヲ深ク尊重スルナラバ、本案ノ
如キ年々歳々衆議院ハ善シト認メテ通過シ而シテ貴族院ニ於テハ惡シト認メテ否決サ
レルヤウナ此議案ヲ、更ニ又茲ニ衆議院ニ提出シテ衆議院ハ通過シ、更ニ貴族院ハ
行テ否決サレタルコト云フコトハ、此衆議院議員ノ體面ニ非常ニ私ハ關係スルト思フノ
デアリマス、テ無論議案ノ中テ衆議院ニ年々歳々提出サレ、或ハ否決サレ、或ハ可決サレ
テ居ル議案モアリマセウ、又有ツテ至當デアリマス、衆議院ハ年々歳々提出サレ善シト認
メテ提出者ガ提出シ、而シテ此議院ニ於テ否決サレテ居ル議案ガ何回提出サレヤウ
トモ敢テ厭フコトコロデハナイガ、一ツノ議案其内容及ヒ法律ノ制定、總テガ聊モ變ラヌ議
案ヲ衆議院ハ多數ヲ以テ決議シ、年々歳々七回八回九回ニ互ッテ貴族院ニ出テ否決サレ
ルト云フニ付テハ、更ニ此議案ヲ提出シテ若シ衆議院ガ通過シ而シテ貴族院ニ反對サレ
テ否決サレタルコト云フコトハ、衆議院ノ面目上大關係ノアル議論デト私ハ思フノデアリマ
ス、是ニハ固ヨリ「ノ關係モゴザイマセウガ、要スルニ政友會ノ諸君ガ之ニ全部御
賛成ニナツテ可決決定シテ、此本案ヲ通ス御考テ御決定ニナルナラバ、宜シク十分ニ最
後ノ決定ヲ見ルニ至ルマデ御盡力ナサルガ至當デアリシ、又政友會ハ我黨ノ内閣デア
ル、其内閣ニ居ッテ、其内閣ノ黨與ガ之ヲ出スノデアリカラ、自分ガ必ラズ通過セシムル意
思ヲ以テ之ヲ御決定ナサルガ議院ノ體面ヲ重ズル所以デアラウト思フノデアリマス、然ル
ニ徒ニ更ニ此議案ヲ提出シ、而シテ委員會ヲ設ケ、此國事多忙ノ際ニ於テ長イ時日ヲ掛
ケテ委員會ヲ經テ本會ニ出シテ、唯暇潰シラスル位ナ議案デアラナラバ、斷然此際第二
讀會ヲ開キ否決決定ヲ私ハ希望スルノデアリマス、簡單ニ意見ヲ述ベマス

○小山完吾君 唯今ノ反對意見ノ演説者ニ對シテ私ハ質問ガゴザイマス、問題ハ左
様ニ重大トモ私ハ考ヘナイ、吾々ガ發言スル事柄トモ考ヘナイ、併ナガラ反對論ノ根據
ヲ承ツテ見ルト云フト、貴族院ガ年々歳々否決シテ居ル問題デアル、其問題ヲ本院ガ
通過スルノハ本院ノ體面ニ關係スルコト云フ御議論ノヤウニ承ツタノデアル、是ハ甚ダ衆議院ノ一
員トシテノ御言論ト致シマシテハ、見通スベカラザル私ハ議論デアルカラ一言申シタイ、
反對論ヲ爲サルナラバ、反對ノ御論ヲナサルガ宜シイ、衆議院ノ議決シタモノヲ貴族院ガ
年々歳々否決スルナラバ、寧ろ撤回シタラ宜カラウト云フ御議論デアアルノデアリカ、サウ云フ
御趣意デアアルカ、ドウ云フデアアルカ明カニシタイ

○日向輝武君 此問題ハ唯今根本君ノ御熱心ナル説明デ十分了解シテ、反對ハ反

○岡崎久次郎君 御答辯申シマス、徹底ヲシナカッタカモ知ラヌカラ御答辯申シマス、私ハ本案ハ結構ナ案デアラカラ賛成ヲシタイガ、衆議院ガ之ヲ通過セシムル意思ヲ以テ長年斯ウヤツテ通過サセテ居ルカラ、若シ通過セシムル方法意思ヲ以テ委員會ヲ通過セシムルナラバ、政友會ノ諸君ハ幸ヒ現在政友會ノ内閣ヲモラルシ、旁々スルカラ御通過ノ意思ヲ以テ此本案ヲ御研究ナサツテ、又貴族院ニモ相當ノ方法ヲ以テ通過セシムル意思ヲ以テ御ヤリナサツテラドウデアリマセウカ、斯ウ云フ意見ヲ申上ゲタ

○小山完吾君 モウ少し待テ給ヘ、凡ソ議員ガ言論ヲ議論ニ立ッテ致ス上ニ於キマシテハ、自カラ信ズル所ガナレバナラヌ、本案ニ對シテ若シモ反對ナラバ反對ノ意見ヲ爲サルガ宜シ、衆議院ノ議決シタモノヲ貴族院ガ否決スル故ニ廢シタラ宜カラウト云フ御論ハ、私ハ甚ダ當ラ得ナイと思フ、斯ノ如キ御趣意デアアルカラ、若クハ御反對デアアルカ、明白ニモウ一ツ伺フテ置キタイ

○議長(大岡育造君) 小山君——岡崎君ハ反對ト唱ヘテセラレタノデアアルカラ、反對論ト看做スガ一番宜シイト思ヒマス

○小山完吾君 反對論デアアルノデゴザイマセウカ

○議長(大岡育造君) 別ニ何等異議モ動議モ出マセヌカ

○日向輝武君(即決ヲ希望シマス)ト呼フ

○長崎登君 免ニ角反對者モアリマスカラ、本案ヲ議長指名九名ノ委員ニ付託セラレムコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 異議ナシト認メマス、仍テ本案ハ議長指名九名ノ委員ニ付託シマス、暫ク休憩ヲ致シマス

午後三時十五分休憩

午後五時三十五分閉議

○議長(大岡育造君) 休憩前ニ引續イテ開會致シマス

議場整理ニ關スル件

○武富時敏君 議長……

○議長(大岡育造君) 武富時敏君

○武富時敏君 議長……

○議長(大岡育造君) 武富時敏君

○武富時敏君 議長……

○議長(大岡育造君) 武富時敏君

序ヲ保ツ上ニ於テ、如何ナル手段ヲ執ラル、ノデアリマセウカ、此邊ヲ明白ニ答辯ヲ得タイト思フノデアリマス(拍手起ル)而シテ(紛失物モアル)ト呼フ者アリ其答辯ノ如何ニ拘ラズ事實委員會ノ議場ハ右述ベタル通りデゴザイマシテ、此議場内ノ秩序ト云フモノハ誠ニ今日ハ紊亂ノ極ニ達シテ居ルノデアリマス(拍手起ル)ヒヤ、誰ガサシタノカト呼フ者アリ議長ノ取締リモ少しモ居ナイ(誰ガ紊亂スルンダ)ト呼フ者アリ斯ノ秩序ノ紊亂シタル議場ニ於テ正當ノ議事ガ進行サレヤウ譯ガアリマセヌ(ヒヤ)ト呼ビ拍手起ル)ソレ故ニ此議場内ノ秩序ガ回復セラル、マア三日間、此議會ノ休會ノ動議ヲ私ハ提出致シマス(ノウ)又拍手起ル)今議長ニ對シテ答辯ヲ求メ、且ツ三日間休會ノ動議ヲ茲ニ提出致シマスカラ御賛成ヲ願ヒタイ

○議長(大岡育造君) 議長ニ對スル御尋ニ付テハ、御答ヲ一通リ致シマス、諸君モ御承知ノ通り本日ハ本會ヲ開イテ居リマシテ、今武富君ノ御尋ニナツタ二時何十分ト云フ頃ハ方ニ本議會ヲ議長ハ整理中デアリマシタ、幸ニ議場内ハ靜肅ヲ保ツコトヲ得マシタケレドモ、唯今武富君ノ述ベラレタルガ如ク、不幸ニシテ委員會ニ於キマシテ出來事ガアツテ、議員加賀君ノ負傷ヲ受ケラレタコトニ付テ遺憾ニ堪ヘマセヌ、又御氣ノ毒ニ堪ヘヌ次第デアリマス(勿論)責任ハ如何「政友會」ノ責任ヲ擔ハレタラウト呼フ者アリ(責任ニ付テハ委員會ノ委員長ニ一任シテアリマスガ、尙責任ヲ……(院內ニ左様ナ者ヲ入レタノ誰デアル)「黙ッテ聽ケ」ト呼フ者アリ)本職ハ敢テ諸君ノ彈劾ヲ避クル者デアリマセヌ、一通リ御聽キナサイ、御尋ニ依ッテ御答フスルノデアアル(「謹聽」ト呼フ者アリ)右ノ如ク委員會内ニ於ケルコトハ委員長ノ整理ニ在ル、併シナガラ其整理ノ上ニ於テ尙右ノ如ク非常ナコトガアツテ、其責任ヲ嫁セラレ、相當ノコトノ私ニ及ブコトニ付テハ敢テ辭シマセヌ、如何様ナル御決議ガアラウトモ私ハ之ヲ受クル積リデアリマス、而シテ第二ノ今後ノ始末如何ト云フコトノ取締法如何ト云フコトニ付キマシテハ、相當ノ警備ヲ増ス外ハナイト云フコトデ私ハ極メテ居リマスカラ、前ヨリハ餘程宜クナラウト思フノデアリマス(警備ト違フ)ト呼フ者アリ)是デ御答ハ濟ミマシタノデアリマス、而シテ唯今別ニ武富君カラ二日間休會ノ動議ガ出マシタ(贊成々々)ト呼フ者アリ)是ハ先決問題ト思ヒマス、之ヲ議ニ付シマス

○議長(大岡育造君) 可否ヲ諮ヒマス、武富君ノ動議ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(大岡育造君) 武富君ノ動議ニ贊成々々ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 武富君ノ動議ニ付テ(「ノウ)「發議者ガアル」ト呼フ者アリ)發議者ガアツテモ宣告ヲシタノデアリマス、反對ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(大岡育造君) 多數

○議長(大岡育造君) 多數

○議長(大岡育造君) 然ラバ氏名點呼ヲ命ジマス

○議長(大岡育造君) 議長々々

○議長(大岡育造君) 氏名點呼ヲ命ジマシタ

○議長(大岡育造君) 氏名點呼ヲ命ジマシタ

○議長(大岡育造君) 氏名點呼ヲ命ジマシタ

○議長(大岡育造君) 氏名點呼ヲ命ジマシタ

○議長(大岡育造君) 氏名點呼ヲ命ジマシタ

○議長(大岡育造君) 氏名點呼ヲ命ジマシタ

○議長(大岡育造君) 氏名點呼ヲ命ジマシタ

○議長(大岡育造君) 氏名點呼ヲ命ジマシタ

○議長(大岡育造君) 氏名點呼ヲ命ジマシタ

○議長(大岡育造君) 閉鎖

○議長(大岡育造君) 閉鎖ヲ命ジマシタ、記名投票ヲ用井マス、其方法ハ武富君ノ勸諭ニ賛成ノ諸君ハ白、反對ノ諸君ハ青デアリマス。暫ク御待チナサレ、此投票ノ進行中ニモ時間ガ來ルカモ知レマセヌガ、本日延長ヲシテ開キマス

○議長(大岡育造君) 氏名點呼ヲ命ジマス

○議長(大岡育造君) 氏名點呼ヲ命ジマス

○議長(大岡育造君) 投票漏ハアリマセヌカ——投票漏ハナイト認メマス——開鎖

○議長(大岡育造君) 書記官投票ノ數ヲ計算ス

○議長(大岡育造君) 書記官長ヨリ投票ノ結果ヲ報告致シマス

出席總員 二百六十七

○議長(大岡育造君) 依テ否決ニナリマシタ——長崎登君

○議長(大岡育造君) 議事日程ヲ變更シ、營業稅廢止法律案外九件、及ビ通行稅廢止法律案ヲ議題トセラレンコトヲ望ミマス

○議長(大岡育造君) 長君ノ勸諭ノ前ニ通告ヲ以テ勸諭ノ提出ガアリマス、又質問ノ申出ガアリマス、仍テ議場整理ノタメニ此順ヲ逐ハサルヲ得ヌデアリマス

○議長(大岡育造君) 依テ否決ニナリマシタ——長崎登君

○議長(大岡育造君) 依テ否決ニナリマシタ——長崎登君

○議長(大岡育造君) 御説モアリマスガ、最モ性質上諸ハネバナラスト思ヒマスノガ、今日休會ノ件ヲ緊急勸諭ヲ以テ提出セラレタデアリマス、才賀藤吉君ヨリ——才賀藤吉君

○議長(大岡育造君) 依テ否決ニナリマシタ——長崎登君

○議長(大岡育造君) 依テ否決ニナリマシタ——長崎登君

○才賀藤吉君 諸君ガ靜肅ニスレバ議場一杯ノ聲ガアル、靜カニ聽キ給ヘ、餘リ澤山言フ必要ガナイ、本日ノ營業稅委員會ニ付キマシテ頗ル不穩ナル形勢ガ滿場ニ充溢シテ居リマシタ、傍聽者トシテ出席シタルコトノ加賀君ガ、或ル暴漢ノタメニ迫害ヲ加ヘラレテ、其後各派交渉會ヲ開キ種々交渉サレタヤウデアリマスケレドモ、其結果更ニ圓滿ナ解決ヲ得ナイヤウデアリマス、故ニ此營業稅問題タルヤ實ニ全國民ノ絶叫シテ止マヌ問題デアリマスカラ、遂ニ其後ノ形勢ハ議員ノ中ニ十分危險ノ狀態ガ多クアルヤウニ考ヘラレマス、之ヲ以テ本日ハ是レ限リ休會サレンコトヲ希望致シマス

○議長(大岡育造君) 依テ否決ニナリマシタ——長崎登君

○小山谷藏君 議長 小山君何デアリマス

○小山谷藏君 今ノ緊急勸諭ノ件ニ付テ更ニ一言シタイ

○議長(大岡育造君) 討論ヲ用井ズ採決致シマス

○小山谷藏君 採決前ニ一言シタイ

○議長(大岡育造君) 討論ヲ用井ナイデアリマス、才賀君ノ緊急勸諭ヲ可トスル諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(大岡育造君) 少數アリマス

○議長(大岡育造君) 異議アリ「氏名點呼」ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 異議ガアルト言フ聲ハ聞エマスガ、屢、記名投票ヲシテ示ス通リノ譯デ

○議長(大岡育造君) 議長ハ既ニ少數タルコトヲ宣告シタルデアリマスガ、異議ガアレバ更ニ諸ヒマスケレドモ、少々諸君モ御考ヲ願ヒタイト思ヒマス

○議長(大岡育造君) 記名投票ヲ用井マス——閉鎖「氏名點呼」進行々々ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 氏名點呼ヲ命ジマス(方法ハ「ト呼フ者アリ」方法ハ前ノ通りデアリマス)「忘レタ今一度」ト呼フ者アリ可トスル者ハ白票、否トスル者ハ青票「ツレテ宜シイ」ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 投票漏ハアリマセヌカ——投票漏ハ無イト認メマス——開鎖

○議長(大岡育造君) 書記官投票ノ數ヲ計算ス

○議長(大岡育造君) 書記官長ヨリ投票ノ結果ヲ報告致シマス

出席總員 二百六十五

○議長(大岡育造君) 否決ト決定致シマシタ——村松恆一郎君

○村松恆一郎君 本員ハ議會ノ體面及ビ秩序ニ關シテ……

○村松恆一郎君 本員ハ議會ノ體面及ビ秩序ニ關シテ……

○村松恆一郎君 本員ハ議會ノ體面及ビ秩序ニ關シテ……

○議長(大岡育造君) 村松君……

○村松恆一郎君 咽喉ヲ痛メテ居リマスガ謹デ取リマス、先刻議長ハ各派ノ代表者ニ對シテ、今日議場ノ形勢不穩ト認ムニ依リテ、或場合ニハ警察官ヲ使用スルコトモアルカモ知レナイト云フ通告ヲ與ヘラレタデアリマス、勿論議長ハ此議院内ニ於テ警察官ヲ使用スルコトハ、議院法及衆議院規則ニ於テ許シタルデアリマス、吾々ハ其點ニ付テ異議ヲ狄ムデアリマセヌ、併ナガラ吾々ガ此通告ヲ受取ルカ受取ラザルカノ中ニ數百ノ巡查ハ、數百ノ警察隊ハ衆議院ノ門内ニ闖入シ來ッテ、今ヤ既ニ議事堂ノ周圍

ハ數百ノ巡查ヲ以テ包圍セラレテ居ルノデアリマス、現在吾々ハ之ヲ目撃シテ居ルノデアリマス、諸君、議會開ケテ以來二十五年、同ヲ重ヌルコト二十一回ニ及シテ居ルノデアリマス、今日マデ議長が警察官ヲ使用シテ此議場ノ周圍ヲ包圍致シテ、警察隊ノ威壓強迫ノ下ニ議事ヲ進行シタコトハ一度モ無キデアリマス(「ヒヤ」)「ト呼フ者アリ」議長ハ斯ノ如キ狀態ヲ以テ議會ノ體面及ヒ歴史ヲ汚スモノトハ信ゼラレザルノデアアルカ、此點ヲ御尋致シタイ、第二ニハ吾々ハ苟モ議政ノ任ニ膺シテ居ル以上ハ、區々タル威壓強迫ヲ忍レルモノデアリマセヌ、併ナガラ議會ノ議場ノ周圍ヲ數百ノ巡查ヲ以テ包圍セシメテ其威壓強迫ノ下ニ議事ヲ進行セシムルコト云フコトハ、吾々ハ確ニ紛レモナク「クイデータ」ナリト信ズルノデアリマス(拍手起ル)議長ハ左様ニ信ゼラレザルノデアアルカ、此義ヲ伺ヒタイ、本員ノ問フ所ハ是デケデアリマス(拍手起ル)

〔「食事ノ爲メ休憩」〕「贊成」ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 答辯ヲ致サウト思ヒマス、今日議場ノ秩序ヲ保ツガ爲メニ警察ヲ用井ルト云フコトハ、甚ダ遺憾トスル所デアリマス、併ナガラ憲法政治ノ進行ノ途中ニハ、往々ニテ斯ノ如キ事アルヲ立法者モ認メマシテ(「ノウ」)「ト呼フ者アリ」即チ警察ヲ使用スルノ規定ヲ致シタデアリマス、之ヲ以テ答辯ト爲スニ足ルト思ヒマス

〔「今ノハ分ラナイ」ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 議長ハ今ノ答ヲ以テ足ルト思ヒマス

○村松恆一郎君 然ラバ「クイデータ」ナリト信ジマス

○議長(大岡育造君) 人々ノ心事ニハ立入リマセヌ

〔「議長飯ヲ食シテハ如何デス」ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 小山谷藏君

○小山谷藏君 本員ノ質問ハ撤回致シマス

○議長(大岡育造君) 福田又一君

○福田又一君 最早六時ヲ經過致シタノデアリマスカラ、散會ヲ議長ガ宣告サレルコトヲ希望シマス

〔「贊成々々」ト呼フ者アリ〕

○議長(大岡育造君) 議長ハ時間ノ延長ヲ命ジマシタ

○福田又一君 何ノ條文ニ依テ議長ハ命ゼラレマシタカ

○議長(大岡育造君) 議長ノ職權デアリマス——小泉又次郎君

〔「小泉又次郎君登壇」〕

〔「拍手起ル」〕

○小泉又次郎君 私ハ本日院內ニ於テ忌ハシキ出來事ノアツタコト、即チ或兇漢ガ同僚ノ加賀代議士ニ暴行ヲ加ヘタコト云フノ顛末ヲ、詳シク茲ニ御報告ヲ受ケナケレバナラヌト云フ必要ヲ感ジタデアリマス、其故ニ各自議員ガ身ヲ護ル上ニ於テ——身上ヲ保障スル上ニ於テ此報告ハ必要ナリト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、唯今村松君カラノ御演說中ニモアリマシタガ、帝國開ケテ以來——帝國議會開ケテ以來、今日マデ歴史ノアラザル所ノ議院ノ門前及ヒ門内ハドウデアリマス、無數ノ警官ガ取巻イテ居ルノデアリマスガ、此警官ハ果シテ如何ナル職務ヲ致スノデアアルカト云フコトヲ私ハ同僚ノデアリマス、觀察致シマスレバ確ニ議院ノ秩序ガ亂レテ居ル、整理ガ出來テ居ラヌト云フコトハ、確ニ此警官ガ議院ヲ包圍シテ居ルト云フノ一事ヲ明瞭デアルト思フノデアリマス、私ハ考ヘマスルノニ、恰モ支那ノ袁世凱ガ自ラ議會ヲ召集シテ「レノ」危害ヲ防ガン爲メニ、議

院ノ内外ニ多數ノ官憲、多數ノ官吏ヲ以テ擁護セシメタト云フノ私ハ觀念ガ起ルノデアリマス(拍手起ル)大正ノ御代ニ斯ノ如キハ如何デアリマスカ、此故ニ吾々ハ此顛末ノ報告ヲ聽イテ何者ガドウ云フ目的ヲ以テ加賀君ニ危害ヲ加ヘタノデアアルカ、詳シク此報告ヲ聽イテ、而シテ自分等ノ身ヲ堅アルノ必要ガアルト思フノデアリマス、此故ニ此報告ヲ私ハ請求スルノデアリマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 書記官ヨリ唯今ノ小泉君ノ求メニ依テ報告ヲ致シマス——朗讀ヲ致シマス

〔「書記朗讀」〕

報告書 神田區美土代町一丁目三十二番地

ミルクホール業 大野 重治 三十歲

今十四日午後二時四十分頃豫算委員室ニ於ケル開議中委員會驟然タリトノ飛報ニ接シ守衛番長宮城長藏直チニ駭ケ付タルニ三四ノ議員ハ前記ノ者ヲ爭テ押出サントスル所ナルヲ以テ守衛之レヲ室外ニ拉シタリ

右及報告候也 大正三年二月十四日

大岡衆議院議長殿

診斷書

加賀 卯之吉 四十八年

一病名打撲ニ因スル左顳骨部ノ皮下溢血症
向後約三日間安靜加療セバ約二週間ニテ治愈スルモノト認ム
右診斷候也 大正三年二月十四日

報告書 衆議院醫員室ニ於テ

醫師 芝崎 福次郎

報告書

神田區美土代町一丁目三十二番地

ミルクホール業 大野 重治 三十歲

右者今十四日乙種通章第十四號ヲ佩用シ委員會室出入證第三號ヲ攜帶シタルヲ以テ立番守衛ハ之レヲ差支ナシト認メ委員會室ノ入場ヲ許シタリ
右及報告候也 大正三年二月十四日

報告書

大岡衆議院議長殿

守衛長 下林 貞雄

神田區美土代町一丁目三十二番地

ミルクホール業 大野 重治 三十歲

右者今十四日午後二時四十分豫算委員會ニ於テ議員加賀卯之吉君ヲ毆打シタル者ト思料シ午後三時四十分之レヲ派出警察官ニ引渡シタリ
右及報告候也
大正三年二月十四日

守衛長 下林 貞雄

大岡衆議院議長殿

○長崎登喜 我先刻動議ヲ提出シテ置キマシタガ、即チ日程ヲ變更シテ營業稅法中改正法律案外九件、及通行稅廢止法律案ヲ議題トサレシコトノ緊急動議ヲ提出致シマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 長君カラ緊急動議ガ出シタケレドモ、ソレヨリ先ニマダ議員ノ身體保護ニ關スル緊急動議ヲ提出ガアリマス、之ヲ先ニセザルヲ得ヌノデアリマス、藏原惟郭君

(藏原惟郭君登壇)

○藏原惟郭君 諸君、我帝國議院ハ此所數日間殆ド不穩ノ空氣ヲ以テ充滿サレテ居ルコトハ、議長ガ數々明言セラレル所ニ依テモ明ナ事デアリ、議長ハ是ガタメニ此整理ガ甚ダ困難デアリ、殆ド議場ヲ監督スルコトガ不可能デアリカノ如キ口調ヲ以テ、是マデ數々、議場ニ明言サレタコト云フコトハ、實ニ我帝國議會ノ始リテ以來、未ダ曾テ見ザルトコロノ狀況デアルコトハ、議長ト共ニ吾々ハ深ク遺憾トスルコトデアルコトハ申スマデモナイコトデアリマス、議長ハ誠ニ公平ヲ保チ、議場ノ神聖ヲ保タントセラル、コトハ、固ヨリ努メテ居ラル、トコロデアラウト思フ、然レドモ、私ハ過日議長ガ公平ニ議事ノ進行サレル態度ヲ、何處マデモ吾々ガ満足スルヤウニ明ニセラル、コトニ付テ要求ヲシテ置イタ、是ハ諸君モ御承知ニナッテ居ル而シテ議長ハ之ヲ承知セラレテ居ルケレドモ、如何セン此議場ハ整理ガ甚ダ難イノミナラズ、此議場ノ外院內到處不穩ノ狀況ニ滿チテ居ルコトハ、是ハ議長ノ監視監督ノ内ニアリナガラ、十分ニ此狀態ヲ取締ルコトガ出來ナイト云フコトハ、誠ニ吾々ガ遺憾トスル所デアリ、諸君ノ御承知ノ通り、議員ノ身體ノ安全、ト云フコトハ、實ニ此帝國議會ノ憲法ノ精神デアリ、議員ノ身體ノ安全、竝ニ發言ノ自由ガ完全ニ保全セラレ保障セラル、ニアラザレバ、決シテ國民ノ代表者タルトコロノ其任務ヲ盡スコトハ出來ナイノデアリマス、然ルニ遺憾ナガラ十分ナル其發言ノ自由ガ今日ハ束縛サレツ、アルノデアリ、現ニ委員會ニ於テハ——營業稅委員會ニ於テハ、斯様ナル事實ガ明ニ現レテ來タノデアリ、是ハ多數黨ノ諸君ト雖モ、認メルトコロデアデ、何人モ拒ムコトガ出來ナイ事實デアリマス(拍手スル者アリ)又「ノウウ」ト呼フ者アリ)殊ニ諸君、營業稅ハ現今ノ國家最大問題デアルコトハ、反對黨モ誰モ彼モ共ニ認ムルトコロデアリ、周圍ニ於ケルトコロノ群衆、日比谷ニ於ケルトコロノ實ニ大會、全國ヨリ上京シテ居ルトコロノ上京委員、殆ド萬ヲ以テ數ヘタ、アルデヤナイカ、是ハ何ヲ表彰シテ居ルカ、此營業稅ニ輿論ノ熱心ノ程度ハ、全國到處殆ド非常ナル勢ヲ以テ滿シ、アルデヤナイカ(ノウウ)ト呼フ者アリ)社會ノ耳目タルトコロノ都下ノ新聞、全國ノ新聞ハ——ノウウト言フナラバ一度之ヲ緋イタナラバドウデアリ、其記事ハ悉ク營業稅ヲ以テ滿シテアルデヤナイカ、悉ク此大問題ニ付テ注集セラレテ居ルデヤナイカ、之ヲ以テ明カナリ、此大切ナル營業稅ノ問題ヲ議スルトコロノ委員會ハ、殆ド議場ガ紊亂シテ(誰ガ紊亂シタ)良心ニ問ヘト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ……
○藏原惟郭君 委員長自ラ殆ド狂態ヲ現シテ居ル有様デヤナイカ、之ヲ一言スレバ

此營業稅委員會ニ於テハ、殆ド審議討論スルトコロノ餘地ガナイヤウナ有様ニ陷タデハナイカ、討論スルノ餘地ガナイデハナイ、其餘地ヲ與ヘヌヤウニ妨害ヲシタデハナイカ、(君達ガシタノダ)ト呼フ者アリ)殊ニ未ダ曾テ一言モ、此多數黨ノ反對黨ノ發言ヲ許サズ、討論ヲ許サザル中ニ直チニ討論終結トハ何事カ、是等ハ即チ委員會ニ於ケル紛擾ヲ來シタル原因デアリ、其實、委員長ニアル、其實委員長ヲ監督スルトコロノ議長ニアル、宜ナルカナ議長ガ新聞紙ノ傳フルトコロニ於テハ、議場ノ整理ノ能力ガ殆ド無イト云フ考カラ辭表ヲ提出シタコト云フコトデアリ、洵ニ當然ノコトデアルト吾々ハ考ヘテ居ルガ、果シテ然ラザレバ何ヲ以テ議長ハ此議場ヲ整理セントスルカ、何ヲ以テ吾々ノ發言ノ自由ヲ保護シ、而シテ吾々ノ身體ノ安全ヲ保護セ、此營業稅ノ大問題ヲ十分ニ審議討論セシメルノデアリカ、何ヲ以テ代議士ノ任務ヲ完全ニ盡サシメルノデアリカ、其爲ニ議長ハ神聖ナル權能ヲ與ヘラレテ居ル、而シテ議長ノ實ニ手腕ニアル、而シテ其任務ヲ盡スベキデハナイカ、是等ハ實ニ議長ガ深ク省ミテ責任ヲ保タナケレバナラズ、責任ヲ盡サナケレバナラズ點ト私ハ信ズ、況ヤ諸君、營業稅ノ此集會ニ於テハ暴漢マデモ現ハレタデハナイカ、而モ其暴漢ハ多數黨タル政友會ノ事務員デアリ(拍手起ル)此神聖ナル議場ニ出入スル徽章ヲ與ヘタデハナイカ——其徽章ヲ與ヘタノデアリカ、是ハ即チ曩ニ武富君カラ此處ニ明言サレタ通り、又唯今報告ニナッテ居ル事實デアリ、此暴漢ヲ此議場ニ入レテ——入レタバカリデナイ、議員ノ身體ノ安全ヲ妨害シ、甚シキニ至ッテハ加賀代議士ニ危害ヲ加ヘテ、既ニ其診斷書ハ此處ニ朗讀セラレタルガ如ク、斯ノ如キ有様ガ何處ノ世界ノ憲法政治ノ議會ニ斯様ナル亂暴狼藉ナル行動ガアルノデアリマス(拍手起ル)耻辱中ノ耻辱デアリ、憲法ノ汚濁ニヨリ大ナルハナイト私ハ考ヘル(拍手起ル)況ヤ諸君、議員ハ悉ク平和ニ密議セントシツ、アル、唯議長ガ議場ノ整理ガ公平ニ徹底スレバ立派ニ行ケルコトデアリ、何故ニ議會ノ周圍ヲ無數ノ警察官ヲ以テ之ヲ擁護セネバナラヌノデアリカ、群衆ハ何處ニ今日襲來シツ、アルカ、群衆ハ而モ良民デアリ、武器ヲ携ヘテ居ラヌノデアリカ、何處ニ即チ彼等ヲ退ケルニ兵ヲ以テシ、若クハ拔刀ノ警察官ヲ以テスル理由ガアルカ、況ヤ此院外ニ何故ニ數百ノ警官ヲ留メテ以テ警察官ヲシテ此議會ノ神聖ヲ蹂躪セシメツ、アルカ、議院ニ在ルトコロノ議長ガ若モ之ヲ命ジタナラバ、議長ハ議院ノ神聖ヲ自カラ輕ンズルモノト斷言セザルヲ得ヌ、斯様ナル議長ハ何處ノ世界ニアルカ、甚ダ遺憾ニ存ズルノデアリ、是ハ議長ハ如何ニモ其良心ニ耻ヅル所デアラウト思フ、私ハ其眞偽ハ知ラナイケレドモ想像セザルヲ得ナイノデアリマス、斯ノ如キ不都合ナル醜態ヲ現ハス虞レガアルカラ、私ハ數日前ニ特ニ議長ニ注意警告ヲ與ヘテ置イタノデアリ、其警告ガ今日水泡ニ歸スルコトハ如何ニモ本人ノ残念トスルコトデアリ、笑聲起ル)是等ニ對シテハ上 陛下ニ對シ奉リ、又實ニ憲法治下ニ於ケルトコロノ此神聖ナル國民ノ代表者タル衆議院全體ニ對シテ、又帝國ノ此大問題ノ中心タル此議會ハ、世界ノ環視シツ、アル所ノモノニ對シテ、此帝國議會ノ面目ヲ而モ其威信ヲ保持スルコトニ於テ議長ハ努メラレネバナラヌコトデアリ、ソレニ對シテ私ハ希望ガアル、一ツノ緊急動議ヲ此處ニ提出スルノデアリ、而シテ此緊急動議ハ議員ノ面目、議員ノ自由、議員ノ發言ノ保障ヲ完全ニスルトコロノ緊急動議デアリ、故ニ、他ノ總テノコトニ、是非ヲ顧ミズ反對スル所ノ多數黨ト雖モ、議會ノ面目ノタメニ之ヲ贊成セザルヲ得ヌト思フノデアリ、而シテ其動議ハ議員ノ身體ノ安全及其自由ヲ保障スルタメニ、議長ハ至急適當ノ處置ヲ施スベシ、右院議場ヲ以テ議長ニ要求スルコト云フコトヲ吾々ハ望ムノデアリ(贊成々々)ノ聲起ル)而モ今や院內ニ於テ暴漢ヲ出シ、其他ニモ暴漢ガアツテ、此衆議院ノ通行ノ自由ヲ保障スル徽章ヲ濫用シツ、アル、濫用シツ、アル者ガアルカラ、是モ合セテ審查ス

ル爲ニ、斯ノ如キ緊急動議ヲ私ハ提出シタル所以デアル

〔賛成々々〕「反對々々」フ聲起ル

○議長登君 緊急動議ニ反對シマス

○議長(大岡育造君) 唯今ノ動議ニ反對ガアリマス、仍テ賛成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 少數

〔多數々々〕「少數々々」フ聲起ル

○議長(大岡育造君) 少數ト認メマス

〔異議アリ異議アリ〕「賛成」ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 異議ガアレバ記名投票ヲ命ジマス(「異議アリ異議アリ」ト呼フ者アリ)記名投票ヲ命ジマス(「議長公平」ト呼フ者アリ)閉鎖(「何十遍デモヤルベシ」ト呼フ者アリ)氏名點呼ヲ命ジマス、投票ノ方法ハ可トスル者ハ白票、否トスル者ハ青票

〔書記氏名ヲ點呼ス〕

○議長(大岡育造君) 投票漏ハアリマセヌカ——投票漏ハナイト認メマス——閉鎖

〔書記官投票ノ數ヲ計算ス〕

○議長(大岡育造君) 書記官長ヨリ投票ノ結果ヲ朗讀致シマス

〔林田書記官長期讀〕

出席總員 二百五十

可トスル者 百四十九

否トスル者 二百一

〔拍手起ル〕

○議長(大岡育造君) 少數、依テ否決トナリマシタ、暫ク休憩シテ更ニ會議ヲ開キマス(拍手起ル)

午後七時十八分休憩

午後七時五十二分開議

○議長(大岡育造君) 休憩前ニ引續イテ會議ヲ開キマス、伊藤大八君

○伊藤大八君 議事ノ進行ニ關スル緊急動議ヲ提出致シマス

〔拍手起リ〕「登壇」ト呼フ者アリ

〔伊藤大八君登壇〕

○伊藤大八君 本員ガ此ニ提出致サントスルモノハ、斯ウニフコトデゴザイマス、此際日程ヲ變更シテ營業稅法廢止法律案外九件、竝ニ地租條例中改正法律案ヲ議題トシ、其議マデハ右諸案以外ノ一切ノ動議質問ヲ許サズ、斯ノ如キ動議デアリマス

〔拍手起リ〕「賛成々々」ノウ「ト呼フ者アリ」

○議長(大岡育造君) 伊藤君ノ緊急動議ニ賛成ガアリマスカ

〔反對々々〕「賛成々々」賛成ナシト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 反對ガアリマスカ

〔反對々々〕「アル」ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 決ヲ採リマス、記名投票ヲ以テ採決致シマス、伊藤君ノ緊急

動議ニ賛成ノ諸君ハ白票、反對ノ諸君ハ青票 閉鎖 氏名點呼

〔書記氏名ヲ點呼ス〕

〔高木益太郎君〕言論ヲ尊ブノ議會ニ於テ多數ノ勢力ヲ用井一切ノ發言ヲ抑壓スルトハ何事ゾ」ト呼フ議場騷然

〔何ヲ言フ何ヲ言フ〕ト呼フ者アリ

〔高木益太郎君〕橫暴ナル政友會ノ行動ニ對シテハ之ヲ速記録ニ特筆大書セヨ」ト呼フ

〔默レ〕「議長ノ許可ヲ得ナイモノヲ速記録ニ載セテモ駄目ダ」政友會ハ議員ノ身體ノ保護ヲ必要ナシト云フ決議ヲシタデハナイカ」言論ノ抑壓ヲシテ居ルデハナイカ」默レ」ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス

〔少シハ立憲思想ノ頭ヲ持テ〕ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 投票漏ハアリマセヌカ——投票漏ハアリマセヌカ——投票漏ハナイト認メマス——閉鎖

〔言論ヲ抑壓シテ議員ノ身體ヲ保護セヌト云フ法ハ何處ニアル〕ト呼フ者アリ

〔書記官投票ノ數ヲ計算ス〕

○議長(大岡育造君) 書記官長ヲシテ投票ノ結果ヲ報告致サセマス

〔林田書記官長期讀〕

出席總員 二百二十七

可トスル者 百九十七

否トスル者 百三十

〔拍手起ル〕

○議長(大岡育造君) 仍テ伊藤大八君ノ緊急動議ハ成立致シマシタ(發言ヲ求ムル者多ク議場騷然)委員長與繁三郎君

〔拍手起ル〕

〔議場騷然〕

營業稅法廢止法律案外九件

地租條例中改正法律案

〔與繁三郎君登壇〕

○與繁三郎君 營業稅法改正法律案(議場騷然聽取スル能ハス)及通行稅法ノ廢止議場喧囂聽取スル能ハス)竝ニ鹽專賣法、織物消費稅法及石油消費稅法廢止案(議場騷然聽取スル能ハス)是ハ何レモ否決サレマシタ、而シテ政府ハ(議場喧囂聽取スル能ハス)營業稅法中改正案ニ對シテハ委員會ニ於テハ修正案ヲ提出シテリマシタ、其修正案ノ通り(議場喧囂聽取スル能ハス)其修正案ハ御手許ニ迴ッテアル印刷物(議場喧囂聽取スル能ハス)一、二、間違ッテ居ル所ガアリマスカラ今此處デ申シマス、物品販賣業、賣上金額、卸賣定率乙萬分ノ十二ト書イテアルノハ萬分ノ十一、同ク料理店業(議場喧囂聽取スル能ハス)百十五アルヲ百二十……(サッパリ分ラヌト)呼フ者アリ議場騷然

第一讀會ノ續(委員長報告)
第一讀會ノ續(委員長報告)

聽取スル能ハス。共同建物賃金賃貸價格千分ノ八十アルヲ七十五其他ハ……(何ヲ言ッテル)「速記者ニ話シテルノカ」ト呼フ者アリ。議場騒然聽取スル能ハス。ト改メマス。且ツ審査會ハ撤回開會シテ、政府ヨリハ總理大臣大藏大臣並ニ各政府委員出席テ十分ノ應答ヲ致シテ(議場喧囂聽取スル能ハス)要スルニ此營業稅ノ修正ヲ致シマシタル(議場騒然聽取スル能ハス)其他ハ之ニ準ジテ輕減致シマシタル其金額ガ約三百萬圓以上デゴザイマス、サウシテ是ガ爲メニサウシテ是ガ爲メニ減額ニナル人員ハ二十九萬人以上デアリマス、是ニ於テ此營業稅ノ修正ハ昨年全國ノ商業會議所ノ役員等ガ集テ詮議シマシタル約三割減ヲ以テ實行致シ、尙又騒然聽取スル能ハス。苛斂誅求ヲ(騒然聽取スル能ハス)……ノデアリマス、政府ハ大正四年度ニ於テ千五百萬圓ノ恆久財源アリト云フコトヲ辯明致シマシタル、審査會ニ於テハ營業稅ニ於テ政府ノ提出セラレテ居ル約四百七十萬圓ノ外ニ尙三百餘萬圓減額ヲ行ヒ、尙本通行稅ニ於テモ電車其他汽船業等ノ營業者ノ乘客ニ對シテ割引スルコトアレバ、之ニ準ジテ割引スルコト云フコトヲ言ッテ居リマスガ、其事ヲ實行シタルハ二十六萬圓程ノ減額ニナルデアリマス、尙又織物消費稅ニ付テモ政府ハ相當輕減ノコトヲ考ヘタノデアリマス、尙其織物業者ノ組合ニ對シテモ、此徵稅ニ對シテ(騒然聽取スル能ハス)政府ハ是ガ手數料ヲ交付スル(喧嘩甚ダシク聽取スル能ハス)ノデアリマス。外ニ地租輕減ノコトモゴザイマス。カラ、要スルニ一千五百萬圓程ノ恆久財源ヲ以テ是等ニ充テル考デアリマス、今ヤ各種ノ廢稅案ガ出テ居ル委員會ニ於テハ、獨リ商工業者ノミガ國家ノ負擔ヲサナナト云フ理窟ハナイ、故ニ相當ノ輕減ヲ以テ、尙水彼等ガ審査會ノ制度ヲ設ケテ以テ、彼等ヲ慰安ヲシタルハ宜カラウト云フ意味ヲ以テ此決議ヲ致シマシタル、以上報告ノ通リデアリマスカラ、特別委員會ノ審査決定致シタルコトニ御贊成アラント希望致シマス(拍手起ル)

〔議長々々〕「ト呼フ者アリ」

〔今ノ報告ハ何ダカ分リマセヌ〕「ト呼フ者アリ」

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス——靜肅ニシナケレバ分リマセヌ

〔議長質問ガアル〕「ト呼フ者アリ」

〔此問題ニ付テ先決問題ガアリマス〕「無用々々」〔謹聽々々〕「ト呼フ者アリ」

○議長(大岡育造君) 先決問題ト云フコトノ聲モアリマスケレドモ、此先決決シマシタル範圍ニ於テノ外ハ許スベカラズト信ジマス、然ルニ諸君——然ルニ營業稅ノ報告ノ再審査ト云フコトハ、ヤハリ此以外ト云フ意味ニハ這入リマセヌ

〔無論〕「ヒヤ」〔「ト呼フ者アリ」

○議長(大岡育造君) 仍テ再審査ヲ求ムルト云フ動議ニ對シマダケハ許サナケレバナラスト認メマス(無論)「ト呼フ者アリ」——守屋此助君

〔守屋此助君登壇〕

〔守屋君シッカリヤリ給ヘ〕「ト呼フ者アリ」

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ……

○守屋此助君 諸君、我輩帝國議會議員ノ末班ヲ汚シマスルコト茲ニ二十有餘年、左様致シマシテ此三十一議會程帝國議會始リマシテ以來不祥ノ議會ヲ私ハ存ジマセヌ(「ヒヤ」)「ノウ」〔「ト呼フ者アリ」左様致シマシテ、此事柄ハ唯議會ニ於ケル

コトノミナラズ、帝國一般ノ人心ガ動搖致シマシテ、此紛擾ヲ來シテ居ル(「ソレヲ爲サシムルハ誰カ」)「ト呼フ者アリ」暫ク御待チナサイ

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ……

○守屋此助君 是ハ騒グ民ガ惡イカ、上ハ國民ノ師表トナラレトコロノ大臣宰相、輔弼ノ責任アル方々ノ政治ガ惡イノカ(「政治ガ惡イノカ」)「ト呼フ者アリ」今日ノ紛擾ハ何モ意味ナハ、政治ノコトニ意味シテ居ルノデアアル、此騒擾ハ——サウ致シテ見マスルト、先ヅ此點内閣諸公ハ最モ冷靜ニ御考ガ先ヅ第一私ハ希望スル(「吾モモ希望スル」)「ト呼フ者アリ」ソレヲ今日ノ此衛生會——衛生デハゴザイマス、營業稅(笑聲起ル)少々私モ近日病氣デゴザイマスカラ、言葉ノ少々違フトコロハ御宥恕ヲ願ヒマス(「謹聽々々」)「ト呼フ者アリ」此營業稅ノ事外九件ノ委員會ト云フモノハ、御承知ノ通り今日咄嗟ノ間ニ議了ヲ致サレタノデアリマスガ、之ヲバ私ハ此處ニ動議ヲ提出シテ再ビ委員ニ付託シテ、再審査ヲ爲サシムベシトノ動議ヲ茲ニ提出致シマス(拍手起ル)其譯ハ幾ツモ理窟ガアリマス、第一昨日——勿論是ハ昨日此委員會ハ終了ニナルト云フ事柄ガドナタノ話トナクアリマシタル、吾々國民黨員ハ其決心デ居リマシタル、ソレヲ今日議ニ上ルコト、思フテ居リマシタル、昨日ノ午前豫算委員會室ナル此審査ノゴザイマス委員會ニ參リマシタル、私共ガ平素敬意ヲ拂フトコロノ此委員長ノ與君ニ聞キマシタル——今日勿論此委員會ハ御終了ニナルノデアリマセウナ、國民黨デハ左様スル積リデアリマスガト申シマシタル、私共ノ内輪ノ議論ガ纏リマセヌカラ、十四日ノ議事日程ニ上スコトハ出來マセヌ(「詐欺々々」)「其通り」ト呼フ者アリ十四日ノ議事日程ニ上スコトハ出來マセヌ、ソレ故ニ十三日ニハ委員會終了ハ致シマセヌト、是ガ帝國議會ノ議員守屋此助ニ向ッテ(笑聲起ル)政友會ノ議員デ御在リニナッテサウシテ職責ノ最モ重クシテ名譽ノアル與君——委員長ナル與君ガ私ニ仰シヤッタノデアアル(「ヒヤ」)「ト呼フ者アリ」拍手起ル)斯ウナッテ居ル——斯ウナッテ居ル、ソレデアッテ國民黨ノ方ニハ、サウデアアルカラ今日ハモウ委員會ハ終了ヲ致サヌノデアアルツト、私ハ昨日私共ノ一同ノ政友ニ申シマシタル(「確カニ聽キマシタル」)「其通り」ト呼フ者アリ然ルトコロガ、ドウ云フ御都合カ昨夕ニナッテ急ニ之ヲ變更シヤウト仰シヤッテ、今日ノ議事日程ニ上スコト云フコトニナッテイロノニナッタル、此營業稅一ツノモノデモ此修正案ガ出マシタルノガ、紙ノ數ガ八枚法律ノ條文ガ百三十一條、是ガ今日ニ出テ吾々ガ今日ノ午後七時ニ受取ッタル、此處デマダ讀マナカラウ諸君(「讀マナイ」)「ト呼フ者アリ」九ツノ法律ガ審査ニナッタル、唯一ツノモノデスラ既ニ是レデ、ソレデ此事柄ハ昨日守屋此助ニ言フタダケハナクシテ、武富時敏君ニモ言ハレタサウデアアル、ソレカラ片岡直溫君ニモ言ハレタサウデアアル(「其通り」)「ト呼フ者アリ」斯様ナ事柄ヲ爲サッテ居ッテ、拔駭ケ功名ノ如キ事ヲ爲サル必要ガ一體何處ニアルノデス(拍手起ル)堂々タル天下ノ大政黨、是ダケノ重大ナ案ヲ議スルト云フコトニ拘摸カベテ師ノ真似ヲスルトハ何事カ(拍手起ル)ソレニ異存ガアルカ、異存ガアレバ其異存ト云フ事柄ハ、謹シテ吾輩辯駁スル、必ズヤ斯ウ云フト與君等ノ辯護論ハ斯ウ云フ事デアラデセウ、ソレハ與君ガ委員會デ、委員長ノ席デナイ處デ言フタノデアアルカラ責任ガナイ、斯ウ云フ與君ノ辯護論アラウ、サウデアラウ、サウ云フコトガ政友會ノ辯護ナラ、守屋此助謹シテ諸君ニ一言言フテ置キタイコトガアル「シーメンズ」事件内閣諸公ガ賄賂

ヲ取ツト云フ世間テ風評ガアル、有ルコトカ無イコトカ知ラスガ、假ニ此事ハ内閣諸公ガ賄賂ヲ取ツト云フ事實ガ分テ居ルシテモ、此時ニ私ハ大臣ノ資格ヲ賄賂ヲ取ラヌト云フ「ヒヤ／＼」ト呼フ者アリ）一個人ノ資格ヲ賄賂ヲ取ツト云フ（拍手起ル）是デ大臣ト云フモノ、辯解ガ立ツカ、是ガ立ツナラバ奥君ガ守屋此助ニ御話ニナツトコトニ付テ、奥君ハ責任ヲ持タヌト云フ辯護ガ立ツノデアル、ツレデアルカラ大臣ガ賄賂ヲ取リ、以下縣知事ガ賄賂ヲ取ル、皆縣知事ノ資格ヲ賄賂ハ取ラヌト云ツテ、天下皆無罪、餘程日本ハ自由國ニナルガ、私ハ日本ヲ左様ナ自由國ニ致シタクナイ、自由國ニ致シタクナイト同時ニ、奥君ハ此言葉ニ對シテ責任ヲ持タナケレバナラヌ（拍手起ル）是ガ先ツ第一ノ理窟、ツレカラマデ餘程數ガアル、由來議論ノ確カナモノニハ根據ガ澤山アル（「ヒヤ／＼」ト呼フ者アリ）國ノ強キ國ニハ軍艦ノ數ガ多イ兵隊ノ數ガ多イ、守屋此助ノ艦隊軍隊ハ數限リナクナル（拍手起ル）其次ニ言フ事柄ハ今日ノタ（問題外）ト呼フ者アリ）今日ノ（問題外）ト呼フ者アリ）マア少シ御待チナサイ、問題外デ有ルカ無イカラ能ク教ヘテ上ケル（「ヒヤ／＼」ト呼フ者アリ）守屋此助ハ唯辯ヲ弄スルヲ以テ能事トハセヌ、帝國ノ消長ニ關スル此稅案デアルト確信致シテ居ルノデアル、餘リ輕薄ナ言葉ヲ以テ人ノ言ニ無禮ノ批評ハ慎ミ給ヘ（「ヒヤ／＼」ト呼フ者アリ）國重キカ政黨重キカノ區別ヲ能ク考ヘヌト云フト、如何ニ龍大ナル政黨デモ國ヲ輕シトシ、政黨ヲ重シトスル政黨ハ外國デ幾ラモ滅亡シタ歴史ガアル、ツレデ今日ノ委員會ノ態ヲ見レバドウ云フコトデス、石橋君外十一名ノ諸君ガ通告セラレタ、委員會デ討論スルコト云フ通告ガアル、其委員一人ニモ討論ヲ用ヰズシテ（拍手起ル）許サズシテ（「橫暴」ト呼フ者アリ）奧サン許シタカ、許シタラ許シタト仰シヤイ、事實ガ間違フト議論ガ間違フカラ（拍手起ル）サウ致シマス先ア奧サンガ之ヲ御承認ニ相成ツタ、名譽アル奧サンカラ御尤モデアル事實ハ爭ハレナイ、吾々十目ノ視ル所、十指ノ指ス所、其レ嚴ナルカナ、如何ニ物ヲ認ヰシテモ吾々が見テ居ルカラ此事實ヲ認ヰルコトハ出來ナイ、ツレデ面白イ、餘程面白イ、手品遣ヒガ手品ヲ遣フヤウナ事柄ダ、討論ノ始マラヌ前ニ討論終結（「ヒヤ／＼」ト呼フ者アリ）拍手起ル（政友會ノ諸君ハ、餘程良イ智恵ヲ持テ居ル（政友會ハ「橫暴」ト呼フ者アリ）政友會ノ諸君ハ、餘程良イ智恵ヲ持テ居ル、守屋此助ガ家庭ノ教育カラ學校ノ教育マデ受ケテ今日ニ至ルガ、討論ノ始マラヌ前ニ討論終結ト云フコトハ大正二年——イヤ三年カ、大正三年二月十四日午後四時マデハ知ラナカッタ（「ヒヤ／＼」ト呼フ者アリ）拍手起ル（所ガ政友會ノ豐富ナル智恵ニ於テ教ヘテ與レラレタ、討論ノ始メヌ前ニ終結ガアル、日本ノ議院法、衆議院ノ規則ニ討論終結ト云フ事柄ハ、此政友會ノ新規發明ノヤウナ意味ニハ用ヰナイノデアリマス（拍手起ル）法律ノ條文ハサウシテ見レバ必ズヤ討論ガ一人デモ二人デモアツテ然レ後ニ討論終結ナンダ、討論ナシニ終結ヲナスツタ此事實ハドウデアルカ、奧サンハ御認メニナツテ居ルノデアル、斯様ナ不親切ナコトヲ致シテ政友會ガ一箇ノ私事ヲ御營ミニナルナラバツレデモ宜カラウ、唯奈何セシ天下ノ公事ヲ如何セン、天下ノ政治ヲ奈何セン、討論終結ト云フ事柄ヲ討論ヲ始メズニ討論終結ト云フ事柄ヲナサレテ、茲ニ其御報告ガアルト云フコトデアル、討論ハ盡キテ居ラヌノデカラ、最モ強キ理由ニ於テ再審查ニ附サナケレバナラヌデアリマセムカ、之ヲ「ノウ」ト云フ人ハ此議場内ニ於ケル反對黨ノ議員ヲ敵トスルノデアリナイ、國民ヲ敵トスル御決心ヲナサイ、

國民ノ憤リハドウスルカ、如何ニ爆發スルカ、是ハナカ／＼九州鹿兒島ノ櫻島ノ爆發ヨリ以上國民ハ憤リマスルツ、斯様ナコトヲ以テ壓迫ヲナサレバ日本ノ國民ハナカ／＼過激ナル國民ダ、朝鮮人ヤ土耳古人若ハ印度ノ人間ナラバ是デ壓セラレテシマフノダガ、憚リナガラ日本帝國ノ國民ハ斯様ニスレバ益、憤激スルノダ（「ヒヤ／＼」ト聲起ル）此處ニ皇祖皇宗ノ神靈ガ守リ給ヒテ、三千年來日本帝國ガ世界ニ向ッテ大和魂ト威張ル誇ルノハ、此處ニ基クノデアル、政友會ガ斯様ナ事柄ヲ爲サレタノニ意氣地ナクハコタレヤウナラバ、日本ノ國ノ前途知ルベキノミ、斯様デアルカラ不吉ナコトデハアリマスガ、東京ハ營業稅廢止其他ノ廢稅ノコトデ委員トナツテ來テ居ラル、多數ノ方ニハ、此暴ニ報ユルニ暴ヲ以テスル、暴ヲ以テ暴ニ報ユルト云フコトハ如何ニモ亂暴ノヤウニ聽エルガ、併ナガラ世界萬國ノ法律ニ於テ、正當防衛ヲ認メタル、向フガ劔ヲ抜イテ掛レバ劔ヲ抜イテ向フヲ斬殺シテモ宜イト云フ事柄ハ、如何ナル野蠻國ノ法律デモ認メテ居ルノデアル、此ニ於テ日本魂——氣慨ノアル奴ハ此事ニ付テ第一ニドウスルカ、商工業者ハ不吉ナコトデアルケレドモ政友會諸君ノ銀行ヲ一切取付ケラスルト云フ決議ヲシタサウデアル、是ハ實ニ私ハ天下ノ爲メ憂慮ノ至ニ堪ヘナイ、併ナガラ斯様ニ壓迫ナサルナラバ、濫リニ水ヲ堰止ムレバ激スルト云フコトハ支那ノ昔、餘程ノ馬鹿者デモ歴史ニ書イテ居ル、是ガ政友會ノ多士濟々タル立派ナ御方ミガ知ラヌコトハナイノデアル、知ツテ爲サルレバ銀行ノ取付ガ始マル、ツレカラドウコカノ御關係ノ會社ナドハ憤リノ進リトシテ全然敵國待遇ヲ受ケルコトマデ憤ッテ居ルデアリマセムカ、進ルトコロガ是ハドウデアリマセム、私ハ士君子ノスル事柄トハ思ヒマセヌ、併ナガラ暴ニ報ユルニ暴ヲ以テス、劔ヲ以テ蒐レバ劔ヲ抜イテ一方ヲ殺スト云フ正當防衛ノ法律ヲ認ムルナラバ、正當防衛デ此不吉ナル事柄ヲ將ニ起サントシテ居ル、デアリマスカラ再審查ヲシテ篇ト調ヘナケレバナラヌト云フ事柄ガ是ガ一ツノ理窟、ツレカラマデ餘程名論ガアル（上手ニ出來タ）ト呼フ者アリ（演說ノ出來方ガ善惡ドコロデナイ、眞ニ國家ノ消長ガ如何ニナルカラ心ニ抱イテ演說シテ居ルノデアル、凡ソ世界ノ古今ノ歴史ヲ讀シテ人ハ皆知ツテ居ル、國ノ治亂興亡ノ別目ハ一體ドコニアル、國ガ能ク治マル興ル亡ビルハ、是ハ一體ドコニ別レ目ガアルノダラウト云フコトカラ考ヘルト、私ハツレトハ將ニ是ヨリ亂レントスルコトヲ恐レルノデアル、多クノ歴史ヲ讀マナクモ知レテ居ルガ、稅ノ取方ノ善惡デ王者ガ亡ビタリ興キタリスル、國ガ治マツタリ治マラナカッタリシタ例ハ小學校ノ兒童ガ讀ム本ニモ書イタル、稅ノ取方ノ善惡ガ治亂興亡ノ別レ目デアル、今度ノ爲サレ方ノヤウナコトニシテ國民ヲ激セシムルト云フコトニナレバ、天下將ニ大ニ亂レントスルト云フノデアル、之ヲ靜ニ討論ヲナスツテ國民ガ能ク理解スルヤウナ稅ノ取方ニナサレバ、戰時稅ノ上ニアレダケノ稅ヲ取ツテモ、其ニ我ガ子弟ヲ滿洲ノ野ニ曝シテモ血ノ河、骨ノ山ヲ築イテモ、國民ハ得心シタノデアル、是ガ政治ノ仕方ノ上手下手ダ、智恵ノ使ヒ方ノ乏シキ連中ハ亂國ニシナクテモ宜イノニ國ヲ亂ニスル、例ヘバ奧君ガ先程仰シヤタヤウナコトニシテ、今日ノ委員會ノヤウナコトニ爲サルナラバ、此營業稅ヲ取ラレレ取ラレヌト云フコトヨリ、多數ノ橫暴デ、政友會ガ壓迫スル、怪シカラヌト云フコトニナツテ天下ハ大ニ激昂スル、之ヲ得心ガ往クヤウニ三日デモ五日デモ靜ニ法律規則ニ定メタ通りノコトニ爲サレバ、討論終結ト云フコトハ討論ガアツタ後ニ終結スル、ソコデ多數少數ノ別レ目ガ本當ニナル、サウ云フコトニナレバ暴

動ハ起キマス、銀行ノ取付ハ始終アリマス、斯ウ云フ爲サレ方ニ爲サラスト御氣
ノ毒ガ銀行ノ取付以外ニマダナカノ大キイ亂ガ起リマス、能ク聽イテ置ケト呼
フ者アリ、ソレレ國ノ革命ガ起ルト云フハ、ソレハ前申上テ通り稅ノ取方ノ上手下手
ニアルノデアル、殊ニ吾輩ハ此稅ノコトニ付テ大正三年ト云フ年ハ、此稅ノコトニ付テ
特ニ滿場ノ諸君ニ御願ヒテ致ス事柄ガアル、政友會多數ノ諸君ハ心ヲ靜ニシテ國家ノ
爲ニ聽イテ戴キタイ願ヒガアル、ソレハ何事ゾヤ、大正三年ハ日本帝國ハ如何ニモ御目
出度キ年デアル、ソレハ知シテ、呼フ者アリ、此御目出度時ニ當テ、ソレハ何ウ云フ
コトデアルカト云フト、此叙聖文武 皇帝陛下ノ御即位式ト云フ大典ヲ舉ゲ給フ時ニ、
國會ガ無カッタラドウナルカト云フノ、ドウナルカ仁政 德政王者ノ盛德ヲ施スニ、
必ズヤ其稅ヲ輕クシテ民ト其慶ヒヲ同ジウシ給フト云フ事柄ハ、是ハ日本帝國ノ歴史
ノ一片ヲ少シ讀シテ人ハ知ッテ居ル筈デアル、私ハ此我ガ叙聖文武 皇帝陛下ノ御
聖慮ノ程ヲ申スモ長シキコトナガラ、如何ニシテ民ト此喜ビヲ同ジウシヤウカ 皇祖皇
宗ノ施キ給ヒシ仁政德政ハ、成ベク施ヒテ民安カレト祈ル御心ハ夙夜御忘レ遊バサナイ
此 天皇ノ難有キ御思召デアルト我輩ハ恐察シ奉ル、此點ニ付テハ政友會諸君モ感
同ジウ教サル、デアリマセウ、其通リト呼フ者アリ、若シ帝國議會ガ假リニ日本ノ國ニ
無イト致シマスルト、大正三年ニ——サウシタトキニハ此叙聖文武 皇帝陛下ノ御即
位式ヲ爲サルトキニ、國會ガ無クシテ、民ガ彼ノ通りニ寄ッテ國民大會ヲ營業稅廢止ト
云フノ、サウノ騷イテ居ルト云フ事柄ヲ嚮ハシ賜ッタナラバ、此天子様ハドウ云
フ政治ヲ遊バステラウ、聖天子ハ如何ニ遊バステラウ、斯ウ考ヘナケレバナラヌ、天
皇ハ此帝國議會ト云フモノガ間ニ無クシテ專制政治デアルナラバ、營業稅ノ如キモノハ
必ズヤ全廢遊バシテ、民ト其慶ヒヲ同ジウシ民ノ慶ハ朕ノ慶デアル、朕一人ガ富シテ民ノ貧
シキハ朕ノ憂デアル、民ノ慶ハ朕ノ慶デアル、朕獨リ即位式ヲ喜ンデモ、民ニ不平ガアリ國
ニ亂ガ起ル如キ事柄ハ必ズヤ、必ズヤ我至仁至愛ナル 天皇陛下ノ御思召ニハ非ザルノ
ミナラズ、我 皇祖皇宗ノ神靈ノ御思召モ左様デハナイト確信致ス、(ヒヤ、)ト呼
フ者アリ、然ル所ガ守屋此助ノ考ニ依ルト、上聖天子ニ其御思召ガアリ、斯様ナ稅ハ專
制政治ノ時デアルナレバ上御一人ノ御思召ヲ以テ、此稅法ハ廢止セラ、モノト私ハサ
ウ思フノ、政友會ノ諸君ハ反對カモ知レヌガ、然モ國民ハ之ヲシテ戴イテ 陛下ノ
御即位式ト云フモノヲ舉國慶ヲ同ジウシテ、天壤無窮ノ我皇室ノ彌ヤカ上ニモ盛シ
ナラントヲ祈リ奉ル民ノ心デアリマス、斯様ニ致シタイ考、所ガ此國會ガアル爲ニ長多
キ事ナガラ私ノ考デハ、若シ斯様ナ事柄ガ妙ナ事柄ニ相成ル、法律ガ出來レバ上ハ聖
天子ノ聖恩仁政德政ガ下ニ及バヌ、而シテ此國民ノ希望ガ達セシテ大正三年ノ御
即位式ト云フ此目出度イ年ニ、民ノ心ノ内ニ憂ガアリ、内ニ憂ガアル國民ガ萬歳ト云フ
聲ト、内ノ歡ヒガ溢レテ萬歳ト云フ聲トハ聲ノ立テ方ガ違フデアル、ソレ故ニ斯様ニ大
事ナモノデ(分ラヌ分ラヌ)ト呼フ者アリ、少シ人ノ言フ事ヲ聽カスト分ラヌ、ソコデ斯様ナ
大事ナ案ヲ——斯様ナ大事ナ案ヲ討論ヲ委員會デサセヌデアル、ソレカラ今日
之ヲ咄嗟ノ間ニ——極メテ行カナケレバナラヌト云フ必要ガ、一體何處ニ在ルカ、之
ヲ咄嗟ノ間ニ委員會ノ討論ノ始マリモセヌノ討論ヲ終結シテ、亂暴ナ言葉カ知レヌガ、
併ナガラ遠慮ナク言ハセレバ、拘摸カ「ベテン」ヲ如キ形ヲ「セントルマン」紳士タルモノガ、

シナケレバナラヌ必要ガ何處ニ在ルカ、又今晩是カラ徹夜シテ明日ノ十時マデモ議論ガ
續クト云フ話デアルガ、左様ナ事マデシテヤラナケレバナラヌ必要ガ何處ニ在ルカ、ソレ故
我輩ハ斯様ナモノハ慎重ニ審議スル爲ニ、再審——再ヒ前ノ委員ニ戻シテ頭ノ冷カナ
所デ再ヒ審査ヲ致シテ、サウシテ上明天子ノ聖慮モ能ク貫キ、下國民ノ心ヲ貫イテ本當
ノ此目出度キ年ヲ目出タク致シタイト云フノガ我輩ノ希望デアル、若シ我輩ノ説ヲ用
ナイデ、之ヲヤッタラドウナル、ソレコソ由々シキ事ガ出來マス、諸君、ソレハ此民ノ心ヲ激
シタノヲ抑ヘテ爲サルノデス——是ハ大事ナコトガ出來マス、其御覺悟デハ守屋
ノ説ニ反對スル人ハ持ッテ戴キタイ、不吉ナ事デアルガ餘程國ガ亂レルカ、是デケノ御
覺悟ヲ御持チニナッテ御責任ヲ御持チ遊バセヨ、我輩ハ復タ何時カ此議場ニ登ッテ、我
輩ガ斯様ニ言ッテ、國ハ大ニ亂レルト云フコトヲ豫言シタ、不祥ノ言ガ中ツタガ之
ヲ如何スルゾト此壇デ言フコトガアルカラ、其時ニシカリ答フスルヤウニ、我輩ノ言ヲ採
用シナイ諸君ハ、今ヨリ辯論ノ準備ヲシテ掛ルベシ、其人ハ辯論ヲ準備スルガ宜シイ
ガ、國ノ亂レルト云フコトヲ私ハ實ニ憂慮ノ至リニ堪ヘマセヌカラ、ドウカ此説ヲ御採用
アッテ再審査ト云フコトヲ私ハ實ニ憂慮ノ至リニ堪ヘマセヌカラ、ドウカ此説ヲ御採用
召フ察シテハ國民ノ心ヲ察シテ、此言論ヲ發シマス、是ハ守屋此助一人ノ議論デハナ
イ、私ノ口ヲ衝イテ出ルモノハ誠心誠意、一點一ツノ政黨ノ消長杯ニ關スル如キ卑
怯未練ナ腐ッダ根性ヲ持ツノデハナシ、是ハ國家ノ爲メニ赤誠ヲ披イテ申上アルノデ
ザイマスカラ、篤ト御考下サッテ、再ヒ委員ニ付託シテ審査スルコトニ御同意ヲ願ヒマス
(拍手起ル)

○長晴登君 守屋君ノ動議ハ討論スベキ性質ノモノデアリマセヌカラシテ、直チニ反對
ヲ聲明シテ置キマス

○議長(大岡育造君) 討論終結ノ動議デスカ

○長晴登君 守屋君ノ動議ヲ討論ヲ用ヒズシテ決スルト云フコトデス

○議長(大岡育造君) 再審査ノ動議デアリマスカラ、討論ヲ用フテ差支ナイノデアリ
マス

(「ヒヤ、」ト呼フ者アリ)

○長晴登君 議長

(「登壇ト呼フ者アリ」)

○議長(大岡育造君) 登壇ヲ命ジマス

(長晴登君登壇)

○長晴登君 本動議ニ對シテ討論ヲ用ユルノ必用ハ無イカラ、討論終結ノ動議ヲ提
出致シマス

○議長(大岡育造君) 討論終結ノ動議ガ出マシタ、討論終結ノ動議ニ贊成ノ諸君
ハ起立

起立者 多數

○議長(大岡育造君) 起立多數

(「異議アリ異議アリ」ト呼ビ議場騷然)

○議長(大岡育造君) 討論終結 討論終結 異議ガアレバ記名投票ヲ致シ

マス、討論終結ニ同意ノ諸君ハ白票、討論終結ニ反對ノ諸君ハ青票——閉鎖

〔議長々々〕ト呼フ者アリ議場騒然

○議長(大岡育造君) 氏名點呼ヲ用井マス

〔書記氏名ヲ點呼ス〕

〔何ノ點呼カ分ラヌ〕又「討論ヲシナクテ終結トハ何ノ事カ」ト呼フ者アリ議場騒然

○議長(大岡育造君) 氏名點呼ヲ行ヒマス

〔此時十數名ノ議員議長席ノ前ニ進ム〕

〔伊東知也君演壇ニテ〕諸君ガ勝ツデハナイカ、明後日ニ延バシテモ勝ツデハナイカ、サウ横暴ナコトヲスルモノデハアリマセヌ、我輩ハ諸君ノ爲ニ惜ム、免ニ角御互ニモツト立憲的ニヤラウデナイカ、私ハ決シテ勝敗ハ問ハヌ、諸君ニ負ケルコトハ知ツテ居ル、モツト正々堂々トヤラウデヤアリマセヌカ、討論モシナイノニ討論終結ト云フヤウナ劣ナコトハ用井ナイデ、御互ニ正々堂々ト闘ツテ而シテ後ニヤラウデヤアリマセヌカ、諸君モツト男ヲシクヤラウデヤアリマセヌカ、吾々モ積ニ觸ルハ、實際サウ云フ壓迫ハ積ニ觸ルハ、モウ少シ諸君立憲的ニ男ヲシクヤツテ呉レ給へ、我輩ハ頼ム」ト呼フ

○議長(大岡育造君) 暫ク御待チナサイ、議事ノ進行ニ關シテ一言ヲ致シマス、唯今守屋君ヨリ再審査ヲ爲スノ動議ノ提出ガアリマシタ、仍テ之ヲ許シテ其說明演說ヲ聽キマシタ、然ルニ長晴登君ヨリ守屋君ノ此動議ハ討論ヲ用ユルモノデナイト云フヤウナ御說デアリマシタカラ、是ハ討論ヲ用ユルモノデナイト云フ私ハ宣言ヲ致シタ(拍手起ル)然ルニ更ニ長君ハ立テレマシタケレドモ、明瞭ヲ缺キマスガ故ニ此壇ニ招イデ演說ヲ聽キマシタノデアリマス(演說デナイト)ト呼フ者アリ然ルニ其說ハ此問題ハ討論スベキ程ノモノデナイカラ、討論終結ノ動議ヲ提出スルト云フコトニナツタノデアリマス(此時發言スル者多シ)「默」ト呼フ者アリ唯今マデ申シタル所ハ、即チ諸君モ知ラル、通リノ經過デアリマス、諸君討論終結ノ動議ハ屢々出デ、成立ツコトモアリ、成立タヌコトモアリマスガ、最モ先決ノ問題トナリマスガ故ニ、此動議ガ出マシタ以上ニハ、私ハ議長トシテハ其可否ヲ諮フコトハ問ハネバナラヌ譯デアルノデアリマス、(ノウウ)「ヒヤ」ト聲起ル)又諸君ノ中ニハ討論終結ニ此モノガナルトナラヌトニ就テ御意見ガアツタ、ソレガ唯今多少諸君ヲ激セシメタモノト考ヘラレマス、併ナガラ討論終結ノ動議ト云フモノガ、別ニ討論ノシヤウハナイノデアリマスカラ、之ヲヤハリ可否ヲ諮フ外ハナイノデアリマス

〔ノウウ)ト呼フ討論ノナイノニ討論終結ノ動議ハ成立チマセヌ」議長々々ト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 大口喜六君

〔大口喜六君登壇〕

〔何ダト呼フ者アリ〕

○大口喜六君 許可ヲ得タノデス——議長ノ許可ヲ得タノデス、私ハ唯今此記名投票ヲ行ハレントスルニ當リマシテ、此問題ニ就テ議事ノ進行上一言ヲ述ベテ議長ノ意見ヲ聞キタイノデアリマス、ソレハドウ云フコトデアルカト申シマスニ、唯今議長ノ御宣告ニ

依リマスルト、守屋此助君カラ出サレタル所ノ動議ハ、未ダ討論ヲ用井ズ守屋君ハ唯自分ノ說ヲ說明サレタケデアル、ケレドモ討論ヲスルノ必要ガナイカラト云フノヲ、討論終局ノ動議ヲ一方カラ出サレタルデアル、然ルニソレヲ議長ハ取上ゲラレテ、議長トシテハ討論終局ノ動議ガ出タル以上ハ、之ヲ可否ニ問ハナクテハナラヌト云フノガ、唯今ノ議長ノ御意見デアツタト私ハ聞クノデアリマス(ソレハ間違ヒタ)ト呼フ者アリ決シテ間違ハヌ、議長ハサウ云フ風ニ言ハレテ居ル(議長ノ間違ヒタ)ト呼フ者アリ所ガ吾々ハ之ニ異ツタル意見ヲ持ツデ居ルカラ、議長ニ質問スルノデアリマス、私ガ未ダ議會ニ出テ日淺キ者デアリマスガ故ニ、自カラ之ヲ實驗ヲシタコトハナイノデアルガ、衆議院ノ先例ニ依ルト決シテ議長ハ之ヲ御取上ゲニナツテ採決ヲナサルベキ道理ハナイト思フノデアリマス、如何トナラバ衆議院カラ出サレタル所ノ先例彙纂ニ明カニ書イタル、此先例彙纂ノ第三百七十三ノ中ニ書イタルガ、其中ニイロ)ノ例ガアリマス、私ハ嘗テ議會ノ傍聴ニ參ツタコトガアルガ、其時ニモ是ト同ジコトガ議場ニ現ハレタ、其時ノ議長ハ楠本正隆君デ、堀越寛介ガ此事ニ關係シテ居タト承知シテ居リマスガ、其時ニ討論終結ノ動議ヲ提議シタルニモ拘ラズ、公平ニ未ダ討論セザル前デアルガ故ニ、討論終結ハ出タノデアルガ之ヲ採リ上ゲナイ、斯ウ云フコトヲセラレタノデアル、又此處ニ一番好イ例ハ政友會ノ先輩者トシテ吾々ノ信ズルコロノ星亨君ガ、第四回ノ議會ニ於テ是ト同様ノコトヲ致シテ居ラレル、即チ討論終結ノ動議ハ縱令議員カラ出マシテモ、議長ノ職權ヲ以テ討論セザル前ニ於テハ、之ヲ衆議ニ掛ケナイト云フノガ先例デアル(拍手起ル)ソレカラ縱令一方ニ贊成演說ガアツテモ、贊成反對必ズ雙方ニ議論ヲサセナイ中ハ、如何ニ討論終結ガ出テモ一方デケテ片手打ハサセナイト云フノガ、是マデ議長ガ執ラレタ公平ノ處置デアリマス、是ガ明カニ先例ニ載ツテ居ルノデアデ、吾々ガ此處ニ之ヲ朗讀スレバ澤山アルノデアリマスガ、餘リ長クナリマスカラ(朗讀スベシ)ト呼フ者アリ免ニ角斯様ナ譯デアツテ此ノ如キ先例ガアル、今マデ公平ナル議長ハ此ノ如キ行ハシテ居ルノデアル、吾々ハ或ル程度マデハ大岡議長ヲ信ジテ居ルノデアリマス、公平デアル人ト思フノデアリマス、然ラバ此公平ナル議長ガ未ダ討論ヲセザル前、討論終結ノ動議ガ出タニ對シテ之ヲ採リ上ゲテ、議場ニ諮ラネバナラヌト云フ惡シキ先例ヲ茲ニ作ラレト云フコトハ、果シテ如何ナル譯デアルカ、吾々ハ大岡議長ノ御心情ヲ茲ニ承リタイノデアリマス(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 御答ヲ申シマス、即チ長君ハ討論ヲスベカラスト云フモ明了ナラザル故、長君ニ本職ハ登壇ヲ求メタノデアリマスガ、唯此問題ハ討論スルホドノ價值ガナイト云フ是ガ反對論デアル、私ハ左様ニ聽取ツタノデアリマス

〔ノウウ)ト呼フ反對論デアル」討論終結ノ動議ト云ツタ」速記録ヲ御覽ナサイト呼フ者アリ

○議長(大岡育造君) 討論終結ノ動議ヲ出サレタカ否ヤハ更ニ長君ノ言葉ニ聽ケバ分リマス

○議長(大岡育造君) 議長——議長

○議長(大岡育造君) 長君ニ說明ヲ許シテ、事實ヲ明カニ致シマス

○長晴登君 議長(長晴登君登壇) 長君ニ說明ヲ許シテ、事實ヲ明カニ致シマス

○長晴登君 長君ニ說明ヲ許シテ、事實ヲ明カニ致シマス

ナイ問題ト思ヒマスカラ、討論ヲ須非ズシテ茲ニ採決シテシマフト云フノ意味ヲ以テ、ソレヲ簡單ニ申上ケテ討論ヲシマフト云フコトハ、即チ此議院規則ニ於テハ討論終結ト云フ言葉ヲ使ッテ居ルカラ、其意味ヲ使ッテアリマス、ソレハ詰リ討論ヲ用非ズト云フ結果デゴザイマス

〔ツレデ宜イ〕「分ラヌ分ラヌ」ト呼フ者アリ

〔守屋此助君登壇〕

○守屋此助君 諸君、長君ハ唯今吾輩ノ議論ハ討論スルダケノ價值ガナイト討論シタノアル、所ガ衆議院議員規則竝ニ議院法ニ依レバ、通告ヲ先キニシテ居ル者ニ通告ノ順序ニ依テ發言ヲサセテ、ソレカラ後ニ通告ノナイ人ニ發言ヲ許ストアル、長君ハ通告ヲシテ置カナイデ登壇シテ、守屋此助ノ議論ハ討論スル價值ガナイト討論シタ〔ヒヤ／＼〕ト呼フ者アリ是ハハイケマセヌ、唯何ニモ言ハズニ討論終結ト斯ウ御辭儀ヲナサレバ宜イガ、價值ガ無イト意見ヲ述ベレバ討論アルゾ、山形縣デモ此位ノ理窟ハ通シヤウト思フ、ドウダ（拍手起ル）

○議長（大岡育造君） 議長ハ更ニ説明ヲ求メラシメタカラ、説明ヲ致シマス、流石ニ守屋此助君ハ法律家デアッテ、長君ノ先刻登壇シテノ發言ハ討論アルト云フコトヲ認メラレタノアル、此點ニ付テハ本職ト守屋君ト見解ヲ同ウスルノデアリマス、然ラバ守屋君ノ御説ニ依ルト討論ニナルナラバ、發言ノ通告ガアルカラ其順序ヲ履ムベキモノデアルト云フ論結デアル、ソレヲ履マナカツトハ何故デアルト云フコトノ御詰問デアリ、之ニ答ヘサヘスレバ事ハ足リルノデアル、即チ守屋君ノ御説ノ通りニ從ッテ進行シマシタコトガ、守屋君ニ贊成ノ通告ハアリマシタケレドモ、反對ノ通告ガナイカラ長君ニ許スノ外ハナイノデアリマス

〔ヒヤ／＼〕「ノウ／＼」反對ノ意見ト討論終結ノ動議ト同時ニヤルト云フコトガ出來マスカ「通告ガアレバ通告順ニ從ッテ問ハナケレバナラヌ」「通告ガアルデハナイカ」ト呼フ者アリ議場騷然

○議長（大岡育造君） 此時議員議長席ノ前ニ進ミテ發言スル者多シ

〔拍手起ル〕 午後九時三十二分休憩

午後十時一分開議

○議長（大岡育造君） 休憩前ニ引續イテ會議ヲ開キマス、長崎登君ヨリ先刻ノ討論終結ノ動議ハ、議場ノ紛擾ヲ避ケルタメニ撤回スルト云フ申出ガアリマス（拍手起ル）仍テ之ヲ許可スルニ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕「ノ聲起ル」

○議長（大岡育造君） 異議ナシト認メマス、討論ノ通告ノ順序ニ從ヒマシテ、高木益太郎君ニ登壇ヲ許シマス（拍手起ル）

〔高木益太郎君登壇〕

○高木益太郎君 諸君（總理大臣ノ出席ヲ求メマス）「ヒヤ／＼」贊成々々「總理大臣ノ出席マデ暫ク待テ」ト呼フ者アリ本員ハ守屋此助君ノ動議ニ對シテ贊成ヲ表スルノデアリマス（此時發言スル者多シ）

○議長（大岡育造君） 靜肅ニ願ヒマス——靜肅ニ

○高木益太郎君 諸君、本議會ニ賜リマシタル 勅語ニ何トゴザイマスカ「朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ、貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク、帝國ト締結各國トノ交際益々親厚ヲ加ヘ英國トノ同盟愈々鞏固ナリ又義ニ鄰邦ノ政府ヲ承認シ其ノ交誼ヲ敦フセリ、朕深ク之ヲ欣ブ、即位ノ禮及大嘗祭ハ大正三年ニ於テ之ヲ行ヒ忠良ナル臣民ト其ノ慶福ヲ共ニセムコトヲ庶幾フ 朕ハ國務大臣ニ命ジテ行政及財政ノ整理ヲ爲シ國運ノ進暢ニ必要ナル經營ヲ定メシメ大正三年度ノ豫算案及各般ノ法律案ヲ議會ノ議ニ付セシム卿等「卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議」和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ望ム（拍手起ル）斯ウ宣ハセラレタノデアリマス、之ニ對シテ諸君ハ何ト御奉答アッタノデアリマス（ヒヤ／＼）「謹聽々々」ト呼フ者アリ「恭ク惟ニ車駕親臨シテ茲ニ第三十一回帝國議會開院ノ盛式ヲ舉ゲ優渥ナル聖詔ヲ賜フ臣等感激ノ至ニ堪ヘス臣等憲法ノ條章ニ由リ慎重審議——慎重審議（拍手起ル）協贊ノ任ヲ竭シ 上陸下ノ聖旨ニ對ヘ下國民ノ委託ニ酬ムコトヲ期ス衆議院議長臣大岡育造誠恐誠惶謹テ奏ス（拍手起ル）斯ノ如クニ諸君ハ奉答文ヲ捧呈シタル以上ハデス、此稅制ノ問題ハ實ニ國民全體ノ最モ注目スベキコトコロノ大問題デアル（ヒヤ／＼）ト呼フ者アリ何ガ故ニ此問題ニ付テ委員會ニ於テハ政友會ハ反對黨ニ一言モ言ハセヌノデアルカ（ヒヤ／＼）ト呼フ者アリ本員ハ、政友會内閣ノ諸君ハ稅ヲ權ルト云フ點ニ於テハ、歐米各國ニモ類例ガナイ、昨年ノ所得稅委員會ニ於テ請求ヲ爲ストコロノ此管原——管原局長ハ何ト云フデ居ル「トランスバール」ニ於ケルコロノ稅法モ調ベタル、喜望峰ニ於ケルコロノ稅法モ調ベタル、世界各國ニ於テ苟モ稅ト云フモノハ悉ク我國ニ於テ之ヲ實行シテ居ルノデアル、吾々ハ國民ノ苦痛ヲ感ズル、極メテ深イノデアルカラ此稅制ノ問題ハ慎重審議 陛下ノ御詔勅ニ從ッテ慎重審議ヲシタイノデ、少クモ政府ハ各國ニ於ケル稅法ニ關スル書類ヲ議會ニ提出シテ貴ヒタイト云フコトヲ、本員ハ開會ノ初メニ政府ニ要求シタノデアリマス、政府ハ本員ノ熱烈ナル要求ニ依テ、本日ノ正午ニ至ッテ始めテ數回審議セラレタル今日ニ至リ、即チ政友會ガ今日ハ多數ヲ以テ委員會ヲ終結ヲシヤウト云フ正午ニ至ッテ、初メテ是ダケノ書類ヲ政府カラ出シタノデアリマス、茲ニ持ッテ居ルダケガ稅法ニ關スル書類デ三十分ヤ一時間ヲ讀メマスカ、是ハ何デアル、獨逸文デアアル佛蘭西文デアアル、我國ニ於テ最モ用ヒラレル英文ノ本ハ一モ出シテ來ナイ、斯ノ如ク不親切ヲ極メル、而シテ本員ヨリハ、此豫算委員會ニ於テ暴漢ガ現ハレ、議員ノ身體ノ保障安全ヲ缺ク、殊ニ甚ダシキニ至リテハ竊盜現ハレ、中正會ノ某議員ノ懷中物ヲ盜ム、又同志會ノ某議員ニ對シテハ政友會ノ院內通行券ヲ持ツトコロノ某カラシテ暴行ヲ加ヘラレタ、是ハ委員會長ノ責任議長ノ責任デアル、ソレ故ニ其問題ノ調査ノ著クマデハ議員ノ身體ニ向ッテ政友會員ノ某ガ迫害ヲ加ヘル（ノウ／＼）ト呼フ者アリ斯ノ如キコトガアッタ以上ハ、此調査ノ著クマデハ先決問題トシテハ討論ヲ延バシテ貴ヒタイト云フコトノ先決問題ヲ提出シタルニ、奧委員會長ハ其先決問題ノ議決ヲ採ラズン

テ、山本梯二郎君カラシテ討論終結ノ動議が出マシタ其以前ニ吾々十二名ノ反對ノ通告がアツタノアリマス、營業稅ニシテモ、通行稅ニシテモ、通行稅ノ如キハ森久保作藏君ハ東京市會ニ於テ贊成ヲシテ居ルノアリマス、請願ニ贊成ヲシテ居ルノアリマス、營業稅ノ全廢モ贊成ヲシテ居ルノアリマス、是ハ黨派ノ問題デハナイ(「ヒヤ」ト呼フ者アリ)國民ノ消長、國運ノ隆替ニ關スルトコロノ大問題アルノアリマスカラ、慎重ニ審議スベシト云フノ此政友會ニ反對スルトコロノ委員諸君カラ、十二名マデノ發言通告ヲ本員が自ラ持ツテ與委員會長ニ提出ヲシタノアリマス、然ルニ政友會ノ山本梯二郎君カラシテ反對ノ說ヲ聞カズシテ討論終結ノ動議ヲ出シタノアリマス、殊ニ此議場ニ於テハ修正案ノ出タノハ夜ノ七時デアリマスガ、委員會ニ於テハ山本君ガ討論終結ノ發議ヲ出ス僅カノ前ニ於テ、此ノ如ク澤山ナル條文ノ修正案ヲ指田義雄君カラ出サレタノデアリマス、之ヲ是カラ朗讀ヲ致シマス、如何ナル修正案ヲ出サレタカ(「ヒヤ」ト呼フ者アリ拍手起ル)

(小字及ハ委員會修正)

營業稅法中左ノ通改正ス

第一條中「一物品販賣業」ノ次ニ「一證券買賣業」ヲ加フ

第二條中「千圓」ヲ「二千圓」ニ改メ第二項第二號ヲ左ノ如ク改ム

第二條第二項中第二號ヲ左ノ如ク改ム

二一定ノ製造場ヲ設ケス物品ヲ製造シテ販賣スル者

第二條ノ二營業稅ヲ課スヘキ證券買賣業ハ一定ノ店舗其ノ他ノ營業場ヲ設ケ公債券、社債券又ハ株券買賣ノ業ヲ營ム者ヲ謂フ

第三條中「五百圓」ヲ「千圓」ニ改ム

第四條中「五百圓」ヲ「千圓」ニ改ム

第五條ノ一「雇人」ニ「雇人」ニ改ム

第五條ノ二「中」及「輕便鐵道法」ヲ「輕便鐵道法又ハ軌道條例」ニ改ム

第七條中「職工雇人」ヲ通シテ「雇人」ニ改ム

第八條中「五十圓」ヲ「百圓」ニ改ム

第九條及第十條ノ一「雇人」ニ「雇人」ニ改ム

第十條ノ二「中」ヲ「百圓」ニ改ム

第十二條 營業稅ハ左ノ課稅標準及稅率ニ依リ毎年之ヲ賦課ス

業名	課稅標準	稅率
物品販賣業	賣上金額	卸賣(甲) 萬分ノ八 小賣(乙) 萬分ノ十二
證券買賣業	賣上金額	萬分ノ一
銀行業	資本金	千分ノ四
保險業	保費	千分ノ七

金貨貸付業	運轉資本金	千分ノ六
物品貸付業	運轉資本金	千分ノ七
印刷業	資本金	千分ノ三
出版業	資本金	千分ノ七
寫真業	資本金	千分ノ二
運送業	資本金	千分ノ五
船舶運送業	資本金	千分ノ五
倉庫業	資本金	千分ノ四
鐵道業	資本金	千分ノ四
請負業	資本金	千分ノ四
席貸業	資本金	千分ノ四
料理店業	資本金	千分ノ四
旅人宿業	資本金	千分ノ四
周旋業	資本金	千分ノ四
物品販賣業	資本金	千分ノ四

物品販賣業中米、麥、豆、石油、肥料、鹽、煙草、砂糖、薪炭、麥粉ヲ販賣スル者ノ賣上金額ニハ卸賣、小賣共ニ甲ノ稅率ヲ適用シ繭、生絲、白絹、布、棉花、綿、白綿、絲、白綿布、紙、麥稈、真田、銅、鋼、鐵、地、販賣スル者ノ賣上金額ニハ卸賣、小賣共ニ乙ノ稅率ヲ適用シ其ノ他ノ物品ヲ販賣スル者ノ賣上金額ニハ卸賣、小賣共ニ乙ノ稅率ヲ適用ス

營業者ヲ除ク外從業者中十五歲未滿ノ者ニ付テハ第一項稅率ノ二分ノ一トス

第十三條ノ一 納稅義務アル營業者ハ毎年一月三十一日迄ニ營業名及課稅標準ヲ詳記シ政府ニ申告ス

第十三條ノ二 納稅義務アル營業者ハ其ノ際前項ノ申告ヲ爲スヘシ

第十五條中「物品販賣業」ノ下ニ「證券買賣業」ヲ加ヘ同條第二項但書ヲ左ノ

如ノ改ム

但シ内國ト外國トニ涉リ店舖其ノ他ノ營業場數箇所アルモノニシテ資本ヲ區分セサルモノハ内國ニ於ケル課稅標準ヲ見積リ主タル店舖其ノ他ノ營業場内國ニ在ルトキハ合算シテ之ヲ課シ内國ニ在ラサルトキハ各別ニ之ヲ課ス

第十六條中「資本金」ヲ「資本金、運轉資本金」ニ「資本金額」ヲ「資本金額、運轉資本金額」ニ改メ第一項第三號ヲ左ノ如ク改ム

三 從業者ハ前年中各月ニ於ケル最多數ノ平均ニ依ル但シ一人未滿ノ端數ヲ生シタルトキハ一人トス

第十七條 製造業ノ資本金額カ前年ノ資本金額ニ對シ五分ノ一以上増加シタルトキハ其ノ増加額ハ二年間之ヲ課稅標準ヨリ控除ス但シ二年繼續シテ資本金額ヲ増加シタル場合ニ於テ前年ノ資本金額ニ對シ五分ノ一以上増加シタルトキハ其ノ年ニ限リ〇之ヲ控除ス

第十八條 課稅標準ト爲スヘキ建物賃賃價格ハ貸主カ公課、修繕費其ノ他土地又ハ建物ノ維持ニ必要ナル經費ヲ負擔スル條件ヲ以テ店舖其ノ他營業用ノ土地建物ヲ賃貸スル場合ニ於テ貸主ノ收得スヘキ金額ノ前年中ノ平均額ニ依リ之ヲ算定ス

同一區域内ニ在ル住居用其ノ他ノ土地建物ニシテ間接ニ營業ニ使用スルモノハ營業用トシテ計算ス

第十九條但書左ノ如ク改ム

但シ營業者ヲ除ク外十五歲未滿ノ者及營業者ノ家族ヲ除ク

第二十條中「其ノ年五月、十一月」ヲ「第一期ハ其ノ年五月一日ヨリ三十一日限

第二期ハ其ノ年十一月一日ヨリ十五日限」ニ改ム

第二十六條ノ一 課稅標準ハ營業稅調查委員會ノ調査ニ依リ政府之ヲ決定ス

第二十六條ノ二 稅務署長ハ毎年納稅義務者又ハ納稅義務アリト認ムル者ノ課稅標準ヲ調査シ其ノ調査書ヲ營業稅調查委員會ニ送付スヘシ

第二十六條ノ三 各稅務署所轄内ニ營業稅調查委員會ヲ置ク但シ稅務署所轄内ニ在ル市又ハ北海道、沖繩縣ノ區ニ付テハ命令ヲ以テ特ニ調査委員會ヲ置クコトヲ得

調査委員ノ定數ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム但シ定數ノ増減ハ改選期ニ於テスルノ外之ヲ爲スコトヲ得

第二十六條ノ四 調査委員ハ調査委員選舉人ノ選舉ス

第二十六條ノ五 調査委員ノ選舉區域ハ調査委員會ヲ置クヘキ區域ニ依リ、調査委員選舉人ノ選舉區域ハ市町村及北海道、沖繩縣ノ區域ニ依ル但シ東京市、京都市及大阪市ニ在リテハ區ノ區域ニ依ル

第二十六條ノ六 選舉區域内ニ於テ營業シ前年營業稅ヲ納メタル者ニシテ第十三條ノ申告ヲ爲シタル者ハ調査委員選舉人ヲ選舉シ又ハ調査委員、補員若ハ調査委員選舉人ニ選舉セララルコトヲ得但シ左ノ記載シタル者ハ此ノ限ニ在ラス

二 身代限ノ處分ヲ受ケ債務ノ辨濟ヲ了ヘサル者及家資分散又ハ破産ノ宣告ヲ受ケ其ノ確定シタルトキヨリ復權ノ決定確定スルニ至ル迄ノ者

三 國稅納付處分ヲ受ケタル後一年ヲ經サル者

四 六年以上ノ懲役又ハ禁錮ノ刑ニ處セラレ又ハ舊刑法ノ重罪ノ刑ニ處セラレ復權ヲ得サル者

五 六年未滿ノ懲役又ハ禁錮ノ刑ニ處セラレタル者ニシテ其ノ刑ノ執行ヲ終リ又ハ執行ヲ受クルコトナキニ至ル迄ノ者

六 第三十四條ノ二ノ規定ニ依リ處罰セラレタル後五年ヲ經サル者

營業繼續ノ場合ニ於テハ前ノ營業者ノ爲シタル納稅又ハ申告ハ命令ノ定ムル所ニ依リ後ノ營業者ノ納稅又ハ申告ト看做ス

營業者カ法人ナル場合ニ於テハ代表者ヲ定メ政府ニ申告スヘシ

調査委員ニ當選シタル者又ハ第一項但書ニ該當スル者ハ法人ノ代表者タルコトヲ得

第二十六條ノ七 調査委員選舉人ノ定數ハ其ノ選舉區域内ニ於ケル前年營業稅ヲ納メタル者ニシテ第十三條ノ申告ヲ爲シタル者十人ニ付一人トス但シ申告者二百人以上ナルトキハ二十人ニ止メ申告者十人未滿ナルトキハ一人トス

第二十六條ノ八 調査委員選舉人ノ選舉事務ハ市區町村長又ハ戶長之ヲ執行シ調査委員ノ選舉事務ハ稅務署長之ヲ執行ス

第二十六條ノ九 稅務署長ハ調査委員選舉人ノ選舉期日ヲ定メ之ヲ市區町村長又ハ戶長ニ通知スヘシ

市區町村長又ハ戶長ハ前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ少クモ選舉期日七日前其ノ旨ヲ公示スヘシ

第二十六條ノ十 選舉ハ記名投票ヲ以テ之ヲ行フ投票ハ一人一票ニ限ル但シ選舉區域ヲ異ニシ各別ニ營業稅ヲ納ムルトキハ選舉區域毎ニ一人トシテ計算ス

選舉人ハ自ら投票所ニ至リ被選舉人一人ノ氏名ヲ記載シテ投票スヘシ但シ前項但書ノ場合ニ於テハ代人ヲシテ投票セシムルコトヲ得

第二十六條ノ十一 選舉ハ投票ノ多數ヲ得タル者ヲ以テ當選トス投票ノ數同シキハ抽籤ヲ以テ之ヲ定ム

第二十六條ノ十二 調査委員選舉人ノ選舉終了シタルトキハ市區町村長又ハ戶長ハ當選人ノ氏名ヲ公示スヘシ

第二十六條ノ十三 稅務署長ハ選舉期日ヲ定メ少クモ七日以前ニ公示シ調査委員及之ノ同數ノ補員ノ選舉ヲ行ハシムヘシ

前項ノ選舉ニ關シテハ第二十六條ノ十及第二十六條ノ十一ノ規定ヲ準用ス但シ投票ニ記載スヘキ被選舉人ノ數ハ調査委員又ハ補員ノ定數ノ二分ノ一トシ一人未滿ノ端數ヲ生シタルトキハ一人トシテ計算ス

第二十六條ノ十四 調査委員及補員ノ選舉終了シタルトキハ稅務署長ハ當選人ノ氏名ヲ公示スヘシ

第二十六條ノ十五 一人ニシテ數選舉區ニ於テ調査委員又ハ補員ニ當選シタルトキハ當選シタル者ノ選擇スル所ニ依ル

第二十六條ノ十六 調査委員又ハ補員ニ選ハレタル者ハ正當ノ事故ナクシテ之ヲ辭スルコトヲ得

第二十六條ノ十七 調査委員及補員ノ任期ハ選舉ノ日ノ屬スル月ヨリ四年トス但シ其ノ選舉區域ニ變更ヲ生シタル場合ニ於テハ其ノ任期ハ終了スルモノトス

第二十六條ノ十八 調査委員及補員ノ改選ハ前任者ノ任期終了ノ月ノ翌月ニ於テ之ヲ行フ

第二十六條ノ十九 調査委員ニ關シテハ生シタルトキハ投票ノ最多數ヲ得タル補員ヨリ順次之ヲ補充シ投票ノ數同シキハ抽籤ヲ以テ之ヲ定ム

第二十六條ノ二十 補員ヨリ調査委員ト爲リタル者ノ任期ハ前任者ノ殘任期間トス

選舉區域ノ變更ニ依リ新ニ選舉セラレタル調査委員及補員ノ任期ハ選舉區域變更前ニ於ケル調査委員及補員ノ任期ノ日ノ屬スル月ヨリ四年ヲ以テ終了ス

第二十六條ノ二十一 調査委員又ハ補員ニ選舉セラレタル者第二十六條ノ六第一項但書各號ノ一ニ該當スルニ至リタルトキ又ハ其ノ選舉區域内ニ於テ納稅義務ヲ有セサルニ至リタルトキハ其ノ職ヲ失フ

第二十六條ノ二十二 調査委員會ノ開會日數ハ三十日以内トシ地方ノ情況ニ依リ命令ヲ以テ之ヲ定

第二十六條ノ二十三 調査委員會ハ稅務署長ノ通知ニ依リ之ヲ開ク

第二十六條ノ二十四 調査委員會ハ毎年開會ノ始ニ於テ調査委員中ヨリ會長ヲ選舉スヘシ

第二十六條ノ二十五 調査委員會ハ定數ノ過半數ニ當ル委員出席スルニ非サレハ決議スルコトヲ得

第二十六條ノ二十六 調査委員會ハ自己又ハ其ノ代表スル法人ノ營業ニ關スル議事ニ與ルコトヲ得ス

第二十六條ノ二十七 五月三十一日迄ニ調査委員會成立セサルキハ政府其ノ課稅標準ヲ決定ス

第二十六條ノ二十八 政府ハ調査委員會ノ決議ヲ不當ト認ムルトキハ之ヲ再調査ニ付ス仍其ノ決議

第二十六條ノ二十九 稅務署長又ハ其ノ代理官ハ調査委員會ニ出席シ意見ヲ陳述スルコトヲ得

第二十六條ノ三十 調査委員會ニハ手當及旅費ヲ支給ス

第二十六條ノ三十一 政府ニ於テ課稅標準ヲ決定シタルトキハ之ヲ納稅義務者ニ通知スヘシ

第二十七條 納稅義務者政府ノ通知シタル課稅標準ニ對シテ異議アルトキハ通知ヲ受ケタル日ヨリ

第二十八條ノ一 前條ノ請求アリタルトキハ審查委員會ヲ開キ其ノ決議ニ依リ政府之ヲ決定ス

第二十八條ノ二 各稅務監督局所轄内ニ營業稅審查委員會ヲ置ク

第二十九條中「資本金額」ヲ「資本金額、運轉資本金額」ニ「以上」ヲ「未滿」ニ

第三十條中「翌年一月迄」ヲ削ル

第三十一條中「資本金額」ヲ「資本金額、運轉資本金額」ニ改メ「届出人員」ヲ削

第三十三條中「尋問」ヲ「質問」ニ改ム

第三十四條中「其ノ脱稅シタル者ハ脱稅金額三倍ノ罰金又ハ科料ニ處ス」ヲ

第三十四條ノ二 營業稅ヲ逃脫シタル者ハ脱稅金額三倍ノ罰金又ハ科料ニ

第三十四條ノ三 營業稅ノ調査又ハ審查ニ參與シタル者其ノ調査又ハ審查

第三十五條 本法ヲ犯シタル者ニハ刑法第三十八條第三項但書、第三十九

條第二項、第四十條、第四十一條、第四十八條第二項、第六十三條及第六十

官報號外 大正三年二月十五日 衆議院議事速記第十一號 營業稅法修正法律案第一聯合ノ綴

六條ノ例ヲ用井ス

附則

本法ハ大正四年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

唯今私が朗讀シタケデモ澤山ノ時間ヲ要スルデアリマス、之ヲ昨晚ノ中ニ突然印刷
ニ附シテ朝早く配ラバ宜イケレドモ、イツモナラバ午前十時ヨリ前ニ委員會ヲ開イタ
コトハナノデアリマス、然ルニ今朝ニ限ッテ午前九時トシテ、サウシテ之ヲ朝九時ニ
出スナラバマダ讀ム間ガアルケレドモ、正午頃ニナッテ突然配ッタルデアリマス、固ヨリ政
友會ノ諸君ハ、此各案ヲ審議サレタカラ能ク御存ジデアルカモ知レマセヌガ、政友會以
外ノ者ハナカク、サウハイカヌデアリマス、唯今讀シタケデモノ位ノ時間ヲ要
シマス、之ニ對シテ質問ヲシヤウト思ヘバ、質問終結ノ動議ヲ出シテ之ヲ遮リ、討論ヲ
シヤウト思ヘバ、十二名ノ通告ニ對シテ少クモ各派代表者一名ヲ、演說ヲサセルナラ
バ宜イケレドモ、悉ク遮ッテ、尤モ委員長ハ石橋君ヲ呼ンダデアリマスケレドモ、山本偉
二郎君カラ動議ガ出テ、一名モ反對發言ヲサセヌト云フ有様デアリマス（拍手起ル）斯
ノ如キ事デ以テ立憲政體ノ實ハ何處ニアルデアリマス、ドウシテ國民ニ對シテ此法
案ニ對シテ協贊ヲ與ヘタト云ッテ郷里ニ歸ルコトガ出來ルデアリマス（ヒヤ／＼）ト呼
フ者アリ（拍手起ル）盲從鵲香ノミデアリマス、ソナコトデ以テ此議員ガ勸マルデアリ
マス、諸君ノ先輩タル板垣伯ハ何ト仰シヤッタ、帝國議會ハ國民ノ聲ヲ充分透徹シ
テ、之ニ由テ竹槍藩旗ヲ防グ安全機關アルト云ッテ居ラレル、諸君ガ國民ヲ代表シテ此
案ヲ讀ム間モナクシテ、之ヲ決議シテドウスルデアリマス（拍手起ル）諸君ハソナコト
デ以テ天下ヲ欺クコトガ出來ルデアリマス、衆議院ヲ通過シテモ貴族院ナルモノガ
アル（拍手起ル）實ニ欺ノ如キ事ヲヤッタナラバ國家ノ政治ト云フモノハ、根本カラ破壊ス
ルモノデアル、コレ故ニ陛下ノ詔勅ニ於テモ慎重審議ヲ竭セト云フコトヲ宣ヘリ、諸君ガ
又奉答ラシテ居ラデアル、歐米各國ニ於ケル議院典型ヲ御覽ナサイ、緊急動議ト云
フモノハ、何カ議員ガ毆打サレタカ侮辱サレタカ、又彈劾ノ決議ナラバ緊急動議トシ
テ出シマス、併ナガラ國民ノ利害消長ニ關スルコロノ營業稅ノ案ノ如キデ、世界各國
ニ緊急動議ヲ出シタモノハ一國モアリマセヌ（拍手起ル）吾々ハ尙此各條ニ互ッテ五時間
デモ六時間デモ質問ヲスルデアリマスカラ、政友會ノ諸君ハ其心持デ以テ飯デモ食ッテ
御出ナサイ（拍手起ル）

○議長（大岡育造君） 中村啓次郎君

（「質問ガアル」ト呼フ者アリ）

○高木益太郎君 質問ガアルナラ承リマセウ

○議長（大岡育造君） 高木君、ソレダケハ止メタマヘ

○高木益太郎君 議長ノ仰ニ從ッテ止メマス

（此時發言ヲ求ムル者多シ）

○議長（大岡育造君） 中村啓次郎君ニ登壇ヲ許シマシタ（拍手起ル）

（中村啓次郎君登壇）

○中村啓次郎君 諸君、唯今高木君ヨリ……

（「何ダ／＼」ト呼フ者アリ）

○議長（大岡育造君） 靜肅ニ願ヒマス

○中村啓次郎君 開院式ニ於ケル詔勅ヲ拜讀サレ、之ニ吾々奉答シタル所ヲ朗讀サレマシテ、實ニ恐懼措ク能ハザル感アルノデアリマス(「サウダラウ」慎重審議ヲ竭サナイカラ「ト呼フ者アリ」)假令政權ニ餒ニタリト雖モ、苟モ(「何ヲ吐カス」ト呼フ者アリ)議院政治ヲ行フニ忠良ナルモノハ

(「何ダ」貴様達ガ行フノカ「默レ」「默ラヌ」ト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス

○中村啓次郎君 此議席ニ於テ、相互ヒニ靜肅ニ此 陛下ノ大御心ニ奉答シ奉ラナケレバナラヌデアアル(拍手起ル)其言ニ於テノミ 其言葉ニ於テノミ 陛下ニ慎重審議ヲ致スト云フコトヲ申スノミヲ以テハ相濟マナイデアアル(「ノウ」ト呼フ者アリ)諸君等ガ(「自ラ省ミヨ」「謹聽々々」ト呼フ者アリ)能ク諸君等(「ナゼ審議ヲヤラセヌカ」ト呼フ者アリ)十日ニ於ケル、或ハ十二日ニ於ケル諸君等ノ行動ヲ自ラ省ミテ 陛下ニ對シテ申譯ガアルカ(拍手起ル)生意氣ヲ言フナト呼フ者アリ唯今高木君カラ……

○議長(大岡育造君) 靜肅ニ願ヒマス

○中村啓次郎君 此營業稅法案ヲ今日受取ツタ、今日受取リシガ故ニ審議シ能ハスト言フケレドモ(「無論ナリ」ト呼フ者アリ)諸君等ガ豫算ノ修正案ヲ出シタノダ(拍手起ル)豫算ノ修正案 浩瀚ナル豫算ノ修正案豫算委員會終リノ日ニ於テ提出シテ居ルデハナイカ(「反對黨顔色ナシ」ト呼フ者アリ)人ヲ咎ムル者ハ先ダ自ラ制セザルベカラズデアアル、苟クモ神聖ナル勅語ヲ奉讀シタルモノガ、此席上ニ於テ議案ヲ朗讀シ不眞面目ニモ、書記官ノナス所ヲ敢テスルトハ何事デアアル(「ノウ」ト呼フ者アリ)吾々忠良ノ臣民ガ苟モ 陛下ノ詔勅ヲ拜讀スル際ニ於テハ、至誠敬虔ノ意ヲ致サネバナラヌデアアル、(議場騒然)今日營業稅法案ノ委員會ニ於ケル行動ハ、吾々之ヲ傍聽致シタルデアアル、其議場ノ模様ヲ見レバ、委員長ハ諸君等ヲシテ、飽マデモ充分演說ヲセシメヤウト圖ツテ居タルデアアル(「ノウ」ト呼フ者アリ)然レニ諸君等ハ更ニ其發言ノ通告ヲ致シテ置キナガラ、之ヲ實行セズ、石橋爲之助君ノ如キ立ッテ演說セント欲スレバ、諸君等ハ之ヲ妨害シタルデアアル(「ノウ」ト呼フ者アリ)「ヒヤ」「何ヲ言フ」ト呼フ者アリ現政府ハ上御一人ノ大命ヲ奉シ、國民ニ仁政ヲ雨ノ如ク下サントシテ居ラル、ノデアアル、即チ今日此議事ニ上ツテ居ル所ノモノヲ、國民ノ前ニ提供シタナラバ、國民ハドレダケ喜ブト云フコトヲ知ラナイカ(議場騒然)吾々ハ一日モ早く此慶福ヲ國民ニ頒タル、コトヲ示サシガタメニ、此議事ノ進行ヲ急グデアアル(拍手起ル)今又委員會ノ再議ニ付スト云フコトヲ言ハレタガ、幸カ不幸カ(「大正四年度ダヨ」ト呼フ者アリ)高木代議士ガ此議案ヲ朗讀セラレ、反對黨ノ諸君モ議案ノ内容ヲ詳知セラレタルヲ以テ、尙更ラ本案ヲ委員會ノ再議ニ附ス必要ガナクナッタデアアルト云フコトヲ附言シテ以テ此壇ヲ降ルデアアル

(「議場騒然」議長々々「ト呼フ者アリ」)

○議長(大岡育造君) 川原茂輔君

○川原茂輔君 討論終結ノ動議ヲ提出致シマス

(「ヒヤ」「ノウ」「質問アリ」議長々々ナセ發言ヲ許サヌカト呼フ者アリ)

○議長(大岡育造君) マア御待チナサイ——川原茂輔君ニ議長ハ更ニ御諮リ致シマス(議場騒然)暫ク御待チナサイ——唯今討論終結ノ御提議デアリマシタガ、茲ニ通告ノモノヲ調ベテ見マス、唯今守屋君ノ動議ヲ修正スル動議ガ出マシタカラ、此動議ヲ(議場騒然)一應之ヲ 諸君靜ニシ給ヘ——靜肅ニ願ヒマス——御靜肅ニ願ヒマス——此修正動議ガ一應説明ヲ聽キ討論スルニ非ザレバ、又紛擾ノ種ヲ來スダラウト思ヒマスカラ、此際小河君ニ發言ヲ許シタイト思ヒマス——小河源一君

(「小河源一君登壇」)

(「長クヤリ給ヘ」ト呼フ者アリ)

○小河源一君 諸君、私ハ守屋君ノ提出セラレマシタル所ノ動議ニ對シマシテ、修正案ヲ提出致シタモノデゴザイマス、守屋君ノ動議ハ更ニ本案ヲ前委員ニ再審査セシムルト云フ動議デアリマシテ、私ハ此動議ノ趣旨ニハ賛成デアリマスケレドモ、其目的ヲ異ニ致シマスガ故ニ、此動議ヲ提出致シタルデアリマス、私ハ親シク日本本案ノ委員會ヲ傍聽致シタルデアリマス、然レニ此委員會ノ有様ハ各員ノ質問ニ對シマシテ、其質問ヲ盡サズシテ之ニ對シテ質問ヲ止メテシマッタデアアル、其間ニ押問答ヲ致シ、或ハ他ノ事柄ニ對シテ決議ヲ致スト云フヤウナ大混亂ヲ來シテ居タ、此混亂致シテ居ル時ニ於キシマテ、未ダ本案ノ討論ニ入ラザル時ニ當ッテ、委員長ハ討論ニ掛ルト云フコトヲ投票シテ、未ダ其投票ヲ開カナイ半バニ於テ斯様ナ言ヲ以テシタ、ソレガ爲ニ異論百出致シマシテ大騷擾ヲ來シタルデアアル、斯様ナコトデハ本案ニ對ストコロノ辯論ハ少シモシナカッタ時ニ於テ、山本君ヨリ討論終結ノ動議ガ起リマシテ、遂ニ多數ヲ以テ此討論終結ト云フコトヲ、異議アルニ拘ラズ決シテシマッタデアアル、其間ニ於キマシテハ甚ダ惜ムベキ出來事、即チ先刻報セラレマシタ如キ暴行事件ナドガ起リマシテ是ガタメニ一層ノ大騷擾ヲ來シテ居タ、其半バニ於テ更ニ騷擾ニ騷擾ヲ加ヘマシテ、右ノ如キ次第ニ至ッタデアアル、斯ノ如キ不親切ナル不都合ナルトコロヲ審查決議ヲ致スト云フコトハ、其委員ノ大多數ニ於キマシテ、甚ダ不親切ニシテ此案ヲ審議スルニ適當ナラザル委員デアルト信ズルデアアル、ソレ故ニ私ハ斯ル不親切ナル者ヲ多數包含致シテ居ルトコロノ以前ノ委員會ニ、之ヲ再議セシムルトコトハ、其益ノ無イモノデアルト信ジマス、故ニ私ノ修正ノ主義目的ヲ申シマスナラバ、更ニ二十七名ノ委員ヲ新ニ議長ニ於テ指名セラレ、而シテ其者ニ再審査ヲ爲サシムルト云フ趣旨デアリマス、是ヨリ陳述致シマスルトコロノ趣旨ニ於キマシテハ、守屋君ノ陳述致シマシタコロノ趣旨ト、殆ド同一ノ趣旨ニナルノデゴザイマス、私ハ御承知ノ如ク、政府黨ニアラズ政友會デアリデアアル、然レニ此修正說ヲ述ブル時ニ當リマシテ、政府黨ニ大ニ利益ナル事ヲ陳述シ、隨ッテ政府ノ利益ナル事ヲ陳述致シマスルトコトハ、恰モ敵ニ糧食ヲ假スノ感ガアルデアアル、ケレドモ我責任ヲ盡スガタメニ又國家ノ利益ヲ爲スガタメニ、已ムヲ得マヘヌカラ諸君、政友會ニ利益ナル陳述ヲ致スノデアリマスカラ、是ハ喜ンデ御聽下サツテ宜カラウト思ヒマス、諸君、政治ノ要訣ハ安クニアルデアリマス、政治ハ國民ヲ圓滿ニ能ク治メルノガ政治ノ要訣デアアル、國民ヲシテ失望セシメ憤慨セシメ、而シテ國民ヲシテ騷擾シラ發揮セシムルトコトハ政治ノ要訣デハナイ、諸君御承知ノ如ク、唯今營業稅ノ問題ニ付キマシテ天下ハ如何ニ此輿論ヲ叫ビツ、アルノデアリマセウカ、各縣到ル處各團體ニ於テ決議ヲ致シ、吾々ノ手許即チ諸君ノ御手

許ニハ其目的ヲ貫徹セシガ爲メニ種々ナル書面ガ來テ居リ、陳情ガ來テ居ルハアリマセヌカ、唯今此營業稅ノ事ニ付キマシテ政黨政派ノ別ナク、日本全國ノ聲トナテ居ルノデアル、國民全體ノ聲トナテ居ルノデアリマス(「ノウノ」ト呼フ者アリ議場騷然)諸君、諸君、我ハ益々敵ノ大ナルコトヲ喜ブ——敵ノ益々大ナルコトヲ喜ブノデアル、諸君ガ此演說ヲ妨ケルガ爲メニ騷擾スルナラバ、我輩ハ靜肅ヲ待ツテ何時マデモ立ッテ居ル、諸君ガ靜肅ニ承ルナラバ是ヨリ陳述ヲ始めマス、斯ノ如キ國民ノ輿論ニ對シテ吾々ハ此輿論ガ相當ナル所ノ聲ト致シマシテ、又自ラ國家前途ノ爲メ、即チ我產業ノ發展ヲ圖ル上ニ付テ、已ムヲ得ザル所ノ廢稅デアルト信ジマシテ、其方針ニ向ッテ進ミツ、アルノデアル、然レニ政府ハ初メ此減稅ノ心ヲ持ツテ居リタリヤ否ヤト云フコトハ、是ハ私ハ甚ダ疑フノデアル、否ナ寧ロ眞率ニ言ハシムルナラバ其意思無カリシモノデアルト思フノデアル、唯ダ貴族院ノ質問ニモ遭ヒマシテ、此一喝ニ遭ヒマシテ倉皇トシテ昨年ノ案ヲ出サレタノデアル、政友會諸君ハ流石ニ國民ノ輿論ノ響ハ多少頭ニ映ジタ見エマシテ、此政府案ニ更ニ修正ヲ加ヘテ幾分カ政府案ヨリモ減稅ノ度ノ多キニ改正案ヲ出サレタノデアアル、此減稅ノ趣旨ガ宜シイカ廢稅ノ趣旨ガ宜シイカト云フコトニ付キマシテハ、研究ニ研究ヲ重ネタ上ニ於テ、若シ政友會諸君ト吾々トガ意見ヲ異ニ致シマシタナラバ、是ハ奈何セシ政治上ノ意見アリマスルガ故ニ、其意見ガ異リタリトモ諸君ヲ決シテ吾々ハ怨マナイ、吾々ノ意見ト相反シテ國家ノ爲メニ甚ダ不利ナルコトハ悲ミマスケレドモ、諸君モ自ラ國家ノためト信ジテ正々堂々ト議論ヲ闘ハシ研究シテ、而シテ其結果吾々ノ信ズル所ト諸君ノ信ズル所ガ相異リマスレバ、是ハ仕方ガナイ、即チ多數ニ依テ決ヲ採ルノ外致方ガナイノデアル、此十分ノ手續ヲ盡シマシタナラバ吾々ハ洒々落々、互ニ國家ノ爲メニ責任ヲ盡スノデアルカラ、此ニ至ッテ我趣旨ノ貫徹セザルコトハ遺憾ト致シマシテモ、手續方法ニ付テ少シモ憾ハ無イノデアル(「モウ宜イダラウ」ト呼フ者アリ)マダ序幕デアリマス、又此議會ヲ監視致シマスル所ノ國民モ、國民ノ希望致スル所ノ目的ガ此議會ノ上ニ於テ達シラレコトガ出來ナカッタナラバ、其目的ノ達シラレザルコトヲ憾ト致スハ相違アリマセヌカ、併ナガラ正當ノ手續ヲ盡シ慎重審議ヲ致シマシテ此ニ至リマシタナラバ、政友會ノ橫暴ヲ叫ブ聲ハ幾分カ和ラケアラウト思フ、然レニ問題其物ガ國民ノ満足ヲスルコトノ出來ナイ決議ヲ致サウカト云フ所ノ、諸君ノ方ヨリ却テ此問題ヲ議決スル方法手續ニ至ッテモ、法律ノ趣旨ニ適シナイ條理ニ適シナイ、人爲ニ於テ爲シ得ベカラザル所ノ方法ヲ執ッテ、多數ヲ以テ之ヲ壓シテ即決のニ直チニ盲從のニ之ヲ決シマシマハウト云フガ如キハ、趣旨ノ上ニ於テ國民ノ怨ヲ求メルノミナラズ、此橫暴ナル方法手續ニ於テ國民ノ怨ヲ買ヒハセヌカ、諸君、政治ノ秘訣ノ上ニ於キマシテ成ルベク國民ノ心ヲ緩和スルト云フコトガ適當ノ事デアルトシマスルナラバ、諸君ハ心ノ盡ス限リ此方法ヲ執ラナケレバナラヌデアリマセヌカ(拍手起ル)今日ノ委員會ノ如キ有様、然モ嚮ニ高木君ヨリ提出シ又朗讀セラレタル案其物ノ如キ、此浩瀚ナル書類ヲ、今日委員會ニ提出致シテ而シテ直チニ之ヲ委員會決議ヲ致シテ、異議アルニ拘ラズ橫暴ナル決議ヲ致シテ而シテ此案ヲ直チニ緊急動議ニ依テ今日此場ニ提出シテ、委員ハ委員會ニ於テ多少ノ質問ナクトモアツタルコトヲ聽キ得タ人ガアリマス、(「例ガアル」ト呼フ者アリ)例ト云フナラハ常ニ責任ヲ盡シテ居ナイノデアルカ、サウ云フ分ラヌ儘ヤルト云フコトハ議員ノ責

任ヲ盡サヌノデアル、國民ノ委託ニ反クモノデアル(「ヒヤノ」ト呼フ者アリ)而シテ今日ノ緊急動議ニ依テ此席ニ出サレマシテ、吾々ハ今高木君ノ朗讀スルヲ聽キマシテ始メテ左様ナ案デアアルカト云フコトヲ承知致シタ、此修正案ハ初メテ聞キマシタ、吾々ハ唯今初メテ聞キマシタガ、僅一度朗讀致シマシタノデハ其趣旨ノ全體モ分ラナイ、其率ノ振合モ分ナケレバ其法律ハ前後矛盾スルコトガナイカ、或ハ宜シキヲ缺イテ居ルカ、税金ノ多寡ノミナラズ其方法取立ノ方法其他ニ付テ、如何ナル缺點ガアルカト云フコトハ一度朗讀デハ之ヲ知ルコトガ出來ナイノデアル、議員ハ各議員ノ責任ヲ盡スト云フコトヲ忘レテ居リハナイカ、政友會諸君ハ唯今自分ノ方カラ出サレタ案デアアルガ、政友會諸君全體アノ案ヲ承知致シテ居ルカ(「知ッテ居ル」ト呼フ者アリ)知ッテ居ルト云フ聲ヲ承リマシタ、ツレデハ私ハ尋ネマシタガ、私ハヒョットシタナラバ知ラヌ御方ガアルデハナカラウカト云フ多少ノ疑ヲ持ッテ御尋ヲ致シマシタガ、唯今諸君ハ御承知デアルト云フコトデアアル、成ホド諸君ハ政友會ニ於テ吾々ノ知ラナイ所ニ於テ審議セラレテ、而シテ自カラ拵ヘタ案デアアルカラ御承知デアリマセウ、御承知ナラバ御承知デアッテ、之ヲ自分ガ頭ニ入レテ決居ッテ決議ヲ致シマスナラバ、是ハ誠ニ諸君ハ御安心デアリマセウ、又自カラ頭ニ入レテ決議スルノデアルナラバ、是ハ國民ノ信賴ニモ其點ハ背カヌデアリマシヤウ、私ハサウアリタイノデアル、一ツ諸君ニ御尋ヲ致ス、諸君ガ諸君自カラダケガ職責ヲ盡セバ他ノ者ハ職責ヲ盡サルコトヲ希望スルノデアリマス、諸君自カラガ皆御存知デアルト御答ニナツタガ、御存知デアレバコソ決議モ出來ルノデアル、アナタ方ガ御承知ナイコトヲ決議スルト云フコトニナツタナラバ、アナタ方ハ如何程苦ミヲ感ズルデアラウカ、己レノ好マザルコトヲ人ニ施ス勿レト云フコトハ、是ハ唯道德上ノ言葉デアリマス、道德ニ於テサヘモ己レガ知ラナイコトヲ議決ヲ致シテ、サウシテ國民ノ信賴ニ背クト云フガ如キハ道德ニ於テモ許サナイガ、獨リ道德問題デアリマセヌ、是ハ即チ吾々ノ責任問題デアリナイカ、己レガ責任ヲ盡スコトヲ以テ貴シトスルナラバ、人ヲシテ其責任ヲ盡サシメルコトヲスルノハ當然デアリナイカ、諸君ハ己レ一人ダケガ責任ヲ盡スナラバ、他人ノ責任ヲ盡スコトハ如何程妨害シテモ、是デ諸君ノ職責盡キタリト信ズルカ(「誰ガ妨害シタカ良心ニ問フテ見ロ」ト呼フ者アリ)妨害ノ講釋ヲシテ聞カセル、唯今高木君ガ讀上ゲタ、又之ニ添フトコロノ參考書類、アノ澤山ナル書類ガ今日初メテ修正案ヲ出サレテ吾々ニ交付ケテ之ヲ議決サセル、能ク慎重審議シテ能ク意味ヲ咀嚼シ解釋シテ、而シテ是非善惡ヲ鑑別シテ此處ニ於テ議決スルト云フコトハ、人間ノ力デ出來ルコト、思フカ、人間ノ力デ出來ナイコトヲ他人ニ強ユルト云フコトハ、即チ他人ヲシテ職責ヲ盡サシメルコトニスルノデハナイカ、是即チ他人ノ職責ヲ盡スコトヲ妨害スルト云フノデアル、諸君ハ甚ダ恐レ多キコトデアリマス、慎重審議シテ上ハ、聖旨ニ副ヒ奉リ、下ハ國民ノ委託ニ背カナイト云フコトヲ奉答致シテ居ルデハアリマセヌカ、此奉答ハ諸君ハ言葉計リト信ズルカ、言葉バカリニシテ心ニ之ヲ副ハザレバ上ニ對シテハ不忠デアアル、人民ニ對シテハ不信デアアル(「請フ醜ヨリ始めヨ」)「不忠ノ奴ハ誰ダ」ト呼フ者アリ)妨害ヲ致セバ靜カニナッテ申シマス、而シテ諸君ハ信義ト云フコトヲ御承知ニナッテ居ルカ、曩キニ既ニ守屋君ヨリ演說セラレマシタルガ如ク、委員長タル與君ヨリ本案ハ十四日ノ日程ニハ上サナイ、十七日ニ出ス積リデアルト云フコトヲ述ベラレ、政友會以外ノ他ノ黨派ヲシテ之ヲ信セシメテ、而シテ咄嗟ノ間ニ之ニ違約ス

ルト云フコトハ何事デアル、諸君御承知デアリマセウガ我衆議院ノ慣例ト致シテ、常ニ各派ガ交渉ヲ致シ若クハ或政黨ト政黨トノ間ニ交渉スルトカ、或ハ委員長ガ言明スルトカ、斯ウ云フ事柄ハ必ズ後日ニ於テ疑ノナイモノデアルト信シテ、縱令平素ハ政敵デア、反對黨デアルト致シマシテモ、代表者若クハ責任アル者ノ間ニ交換セラレタルトコロノ協議ハ、常ニ信用ヲ置クモノトシテ今日マデ來テ居リマスルガ故ニ、此約束ハ堅キモノトシテ誰モ疑フ容レタコトハナイデアル、又斯ノ如キ慣例ハ長ク行ハレマシテ、互ニ此議員ノ間ニ或ル場合ニハ協議ガ成立シ、之ニ互ニ安心ヲ致ス、斯様ナルトコロノ慣例ハ是ハ未來永却存續スベキトコロノ德義上ノ良慣例デアルト私ハ思フデアル、然ルニ斯ノ如キ人ヲ信セシメテ、咄嗟ノ間デ斯様ナ處置ニ出ルト云フコトハ、是ハ恰モ人ヲ穿ニ陷レルト云フ有様デハナイカ、而シテ斯ノ如キ不都合ヲ致シ、斯ノ如キ無理ヲ致シ、斯ノ如キ横暴ヲ致スガ爲ニ、委員會ニ於テ如何ニ紛擾致シタ、本議會ニ如何ニ紛擾シツ、アルカ(自分カラ紛擾サセテ居ルデハナイカ)ト呼フ者アリ然リ其言葉ヲ聽カウト思フノデアル、斯ク急所ヲ指サレ、ハ之ヲ辯護スル者ハ曰ク、自分等ガ騒擾スルノデア、斯様ナ事ヲ言フノハ抑、己ノ罪ヲ人ニ嫁スルノデア、何レノ處ニ參リマシテモ、自ラ横暴ヲシ不正ヲ致シ人ニ迫害ヲ加ヘ妨害ヲシヤウトスルナラバ、此場合ニ於テ力足ラザル者ハ、力足ルノ方法ヲ以テ之ニ反抗シ、正當防衛ヲスルト云フハ當然ノ事デアル、之ヲ惹起シタル者非カ、之ニ反抗シ防衛ヲ致シタル者ガ非デアルカ、己レ自ラ不都合ヲ致シテツレガ爲ニ騒擾ヲ來シテ、而シテ其騒擾スル者ノ不都合トハ何タル事カ(福井三郎君誰カ鳥ノ雌雄ヲ知ラン)ト呼ビ守屋此助君「ツレヤ君ノ方モ惡イ事ニナッデシマツ」ト應ス)中村君ガ斯様ナ事柄ニ對シテ自カラ行動ヲ省ミョト云フ御演說ガアリマシタガ、此自カラ行動ヲ省ミョト云フコトハ、中村君ヲ初メ政友會諸君ガ二度省ミテ、自カラ非ヲ改メテ而シテ後二人ニ初メテ言フベキ言葉デア(拍手起ル)中村君ハ臆面モナク今日ノ委員會ノ有様等ヲ國民ノ前ニ暴露致シタナラバ如何デア(拍手起ル)云フコトヲ述ベラレタ(騒イダ有様ヲ暴露シタラ尙面白イダラウ)ト呼フ者アリ吾ハ最モアノ有様ガ國民ニ知ラシメイノデア、即チ全部ノ有様ヲ國民ニ知ラセタイノデア、政友會諸君ガ國民環視ノ中ニ於テ、アノ行動ヲ取リタラバ、凡ソ國民ニ對スル面目ハナイデアラウト思フ(其通り)ト呼フ者アリ拍手起ル)之ヲ要スルニ吾ハ述ベル所ヲ能ク承ッテ自カラ能ク省ミテ、是マデノ非ヲ改メ、此案ヲ再ビ審查ニ附シテ丁寧親切ニ審查ヲ致シテ、眞ニ慎重審議ノ責任ヲ盡シタナラバ、定メテ國民ヨリ諸君ガ政敵ヲ受ケルノ半バヲ避ケ得ルデアラウト思フ、此點ガ即チ諸君ノ利益ニナル點デア、斯ノ如ク致シテコソ政府モ多少ノ惡ミヲ避ケ得ルデア、吾ハ斯様ナコトヲ申シテ君等ニ利益ヲ勸メルノハ、君等ニ親切ナルガタメニ言フノデア、吾ハ本分責任トシテ國家ノためニ、國民ノためニ已ムヲ得ナイガタメニ、此職責ヲ盡サンガタメニ、諸君ニ對シテ此忠言ヲ試ミル次第デア

○伊藤大八君 十二時ガ經過致シマシテモ(議場騒然)此問題ヲ終結スルマデハ議事ヲ延長シテ本案ヲ議了スルト云フ緊急動議デア
(議場騒然、拍手スル者、横暴)ト呼ビ「ツンナコトハ緊急動議デ出來ルモノカ」ト呼フ者アリ
(小河源一君 唯今ノ伊藤大八君ノ言葉ハドウ云フノデア、議長カラ御示シテ願ヒマス)ト呼フ
○議長(大岡育造君) 相當ノ時期ニナレバ、其時ニ私ガ紹介スルガ宜カラウト思ヒマス、今ハ此議事ノ進行中デアリマスカラシテ、其議事ヲ遮ギル問題ノ外ニスベキコトハナイデアアリマス(拍手起ル)暫ク御聽キナサイ(憲法アリ議院法アリ衆議院規則アリ)ト呼フ者アリ此問題ニ就テ、林毅陸君ノ反對ノ通告アルノデアリマスガ、時間ガ參ルト思ヒマスカラ、其時間ガ參ツテモツレヲ延長スルト云フコトニ就テ御異議ハアリマセウカ
(「異議ナシ」異議アリ)ノ聲起リ議場騒然)

○議長(大岡育造君) 異議ナシト認メマス、即チ今ノ伊藤君ノ……(ツンナ馬鹿ナコトガアルカ)ト呼フ者アリ暫ク御聽キナサイ(ドウセ負ケルノハ當リ前ダ)ト呼フ者アリ即チ林毅陸君ノ(翌日ニ延バスコトハイケンナイ)ト呼フ者アリ發言ヲ許ス積リデアリマスガ、其發言中ニ二時間ガ參ツテモ別ニ斷ハラスニ延長スルト云フコトヲ(「ノウ」)ノ聲起ル(宣告致シマス(議場騒然)伊藤君ノ動議ノ趣意ハ是デアリマス)ト云フコトヲ御紹介ヲ申シマス(「ノウ」)ト呼フ者アリ議場騒然)

○花井卓藏君 議長
(花井卓藏君登壇)
(拍手起ル)
○花井卓藏君 花井卓藏君
○議長(大岡育造君) 花井卓藏君

○花井卓藏君 私が登壇ヲ致シマシテ演說ヲ致ス程ノ必要ハ認メマセヌデアリマスガ、伊藤君ノ唯今ノ御動議ノ趣旨ハ、議事日程ニ關スル大切ナルコトデゴザイマシテ、帝國議會開カレマシテ以來、始メテ生ズル事例ニ係ルノデゴザイマスカラ、極メテ冷靜ナル見地ヨリ御研究ヲ願ヒタイト存ジマスルガ故ニ、此壇ニ立ッタノデアリマス、私ハ長イコトヲ申ス必要ハ認メナイノデア、議事日程ハ御承知ノ如ク極メテ大切ナルモノデゴザイマシテ、議院法第二十六條ニ於テ、其性質ガ規定セラレテ居リマシテ、會議ノ關係ニ於キマシテハ最モ大切ナルコトニ係ルノデゴザイマス、而シテ其實質ノ働キハ衆議院規則ニ於テ定メラレテ居ルノデアリマス、衆議院規則第七十八條ニハ「議長ハ會議ノ終ニ於テ次會ノ議事日程ヲ議院ニ報告スヘシ」トアルノデアリマス、又七十九條ニハ「凡テ議院ノ會議ニ付スヘキ事件及次序並開議ノ日時ハ之ヲ議事日程ニ記載スヘシ」トアルノデアリマス、此兩條ノ解釋ト致シマシテ、議事日程ナルモノハ文書主義ニシテ、即チ書面主義ニシテ、口頭主義ニアラザルコトガ十分ニ法文ニ現ハレテ居ルノデアリマス(拍手起ル)而シテ第八十條ニ於キマシテ「議事日程ハ官報ニ掲載シ及議員ニ配付スヘシ」ト掲ゲラレテアルノデアリマス、而シテ先例ニ依リマスルト、此八十條ノ規定ハ、幾分カ寬容ニセラレテ居リマシテ、公報ヲ以テ諸君ニ報告スルト云フコトモ差支ガナキカ如クニナッテ居ルノデアリマス、要スルニ八十條ニ於ケル配付シテ周知セシメルト云フコトノ主義ハ、其官報タルト公報タルトニ拘ラズ、實イテ居ルノデアリマス、之ヲ口頭ニ於テ出席セザル議

○議長(大岡育造君) 伊藤大八君何デスカ
○伊藤大八君 議長
○議長(大岡育造君) 伊藤大八君何デスカ

○伊藤大八君 本案ノ議事ノ進行ニ就テ緊急動議ヲ提出致シマス
(「議場騒然」登壇々々ト)呼フ者アリ
(伊藤大八君登壇)
(拍手起ル)

○議長(大岡育造君) 伊藤大八君何デスカ
○伊藤大八君 議長
○議長(大岡育造君) 伊藤大八君何デスカ

開モアルコトヲ豫期セバナラヌデアリマス、議院ハ出席者ノミノ占領スベキモノニアラズ
シテ、議員全體ノ占領スベキモノニ係ルデアリマスカラ、此議場ニ於テ其宣告ガゴザイマ
シタ所デ、何等ノ效用ヲ爲サヌト私ハ信ズルデアアル、而シテ第八十三條ニハ「議事
日程ニ指定シタル日ニ於テ其記載事件ノ會議ヲ開クコト能ハサルトキ又ハ會議終局ニ至
ラサルトキハ議長ハ更ニ其日程ヲ定ムヘシ」トアルデアリマス、是ガ問題ニナルデアラ
ウト信ヂマス、伊藤大八君ノ御提議モ完ク無根據デハナイ、恐ラク此八十三條ニ根據
ヲ取ラレタデアラウト思ヒマス、故ニ此條ヲ研究スル必要ヲ認メルデアリマスガ、此條
文ノ文理ノ解釋トシテハ讀シテ字ノ如ク、議事日程ニ指定シタル日トゴザイマスノハ、大正
三年二月十四日ノ議事日程ニ指定シタル日ニ於テ讀ムベキデアアル、其記載事件ノ會
議即チ營業稅法案、例ヘハ營業稅法案外何件ノ會議ヲ開クコト能ハサルトキニ於
テハ、又ハ營業稅法案外何件ノ會議ガ終ラザルガ如キ狀況ニ至リタル場合ニ於テハ、議
長ハ更ニ其日程即チ次ノ日程ヲ定メテ官報若クハ公報ニ依テ配布周知ノ途ヲ取ル
ナリ、此議事日程ノ原則ニ立還ルベキ事柄ガ規定サレテ居ルデアリマス、延長ヲ致スト
申シマシテモ十四日ノ日時ヲ延長スルコトハ出來ナカラウト思フ、大正三年二月十五日
午前一時ヲ以テ、十四日ノ午後十二時ヲ延長セラレタル一時間ノ後デアルト云フ解釋ハ
取レヌト思ヒマス、日間ノ延長ト云フハ議事日程ノ本則トシテハ認メラレテ居ラヌデア
アリマス、時間ノ延長ハゴザイマスガ、日間ノ延長ニナルト云フ解釋ハドウシテモ取レヌデア
アリマス、私ハ此先例ノ多クヲ取調ベテ見マシタガ、唯今ノ如キ先例ハ一モゴザイマセヌ、
併ナガラ前來述ベマシタ如ク、文書式デアルト云フコトハ大體ノ上ニ於テ其日ヲ翌日ニ
延長ス、ソレヲ稱シテ時間ノ延長ト解釋スベキ實例ハ發見セラレナイ、寧ロ星亨君時代
ノ一二ノ例ニ依テ見ルト、日曜日サハ會議ノ日トハ見ザル強制推定ヲシテ宜シト星亨
君ハ宣言シテ居リマス、私ハ今日ハ自分ノ專門ノコトデモゴザイマセヌ、實ハ頗ル苦シ
長イ時間ヲ謹聽シテ居リマシタガ、或ハ感服スベキ點モアリ、感服セザル點モアリマスガ、
是ハ雙方ニ御考ノアルコトデ、私共局外者ノ言フベキ限リデアアリマセヌガ、議院法並ニ
衆議院規則ノ解釋トシテハ、事茲ニ至リマシテハ仕方ガゴザイマセヌカラ、是ダケハ文理
示セルガ如クニ解釋サレタ方ガ、或ハ穩當デアアルマイカト私ハ信ヂマスカラ、是ダケノ意
見ヲ述ベテ伊藤君ノ說ニ反對スルデアリマス（拍手起ル）

○議長（大岡育造君） 私ハ此事ハ頗ル大切ノ問題ト思ヒマスカラ、モウ少シ反對ノ
通告ガアレバ之ヲ討論セシメタイト思フデアリマス

（松田源治君登壇）

○松田源治君 諸君、私ハ十二時ヲ過ギマシテモ、議員多數ノ意見ニ依テ此會ハ繼續
スルコトガ出來ルト云フ意見ヲ探ッテ居ルデアリマス、是ハ衆議院規則ノ七十四條ヲ
能ク御覽ナサイ、議事日程ニ掲ゲタル議事ヲ終リタルトキハ議長ハ議院ニ諮ハシテ散
會ヲ宣告ス、議事未タ終ラサルモ午後六時ニ至ルトキハ議長ハ延會ヲ宣告スルコトヲ得
但シ緊急ノ議事ニ付テハ此限ニ在ラス「トナッテ居ル、六時ニ達スレバ會ヲ延シ散會セズ
シテ次ノ日ニ延バスコトガ出來ルデアアル、即チ緊急ノ事件デ緊急必要アル場合ハ之ヲ
繼續シテヤッテモ少シモ構ハナイト云フコトガ七十四條ニ書イテアル、左モナカッタラ緊
急ナルコトガ生ジテ十二時ヲ過ギテ繼續シテヤレヌト云フコトハ、此議院規則ガ云フテ
モ其精神カラ云フテモ、決シテサウ云フコトハナイデアリマス、況ヤ衆議院規則ノ如キハ憲
法デモナケレバ法律デモナイ、議員多數ノ意思ニ依テ之ヲ變更スルコトガ出來ルデアリ

マス、故ニ院議ニ諮ヒマシテ之ヲ十二時ヨリ延長シテ繼續シテ、此會議ヲ開クト云フコ
トニナレバ、少シモ構ハナイカラ、院議ニ諮フテ之ヲ決スベキモノト私ハ論斷致シマス

（關直彦君登壇）

○關直彦君 此ハ此問題ニ付テハ黨略モ何ニモ考ヘナイデアリマス、而シテ花井君ノ
説明ハ至レリ盡セリ、條文ニ明カニ書イテアルコトニ付テ何等ノ解釋ヲ要セヌデアリマ
ス、唯今松田君ガ衆議院ノ規則デアアルカラ吾ハ何トデモ解釋シ改正モ出來ルト云ハレ
マシタケレドモ、衆議院ノ規則ヲ改正セント欲スルナラバ、須ラク其手續ヲ盡シテ改正セ
ラル、ノガ宜シデアアル、條文ニ炳焉トシテ明カナルモノヲ破壞スルト云フコトハ、到底
許スコトハ出來ナイデアアル、故ニ若シ其炳焉タル規則ヲ破壞シテ議事ヲ續ケマシタラ
バ、其議事ハ全然法律上無効デゴザイマスカラ、此事ハ速記録ニ能ク御書キナサイ、全
然無効トナリマス、故ニ十二時ノ鈴ガ鳴ルト同時ニ吾ハ謹デ退席仕リマスカラ左様
御承知ヲ願ヒマス

○川原茂輔君 最早議論ノ要旨ハ盡キマシタカラ、討論終決ノ動議ヲ提出致シマス

（贊成々々「ノウ」ト呼フ者アリ）

○議長（大岡育造君） 討論終結ノ動議ガ出マシタカラ直ニ決ヲ採リマス

○林毅陸君 議長——議長

（此時林毅陸君演壇ニ進ム）

○議長（大岡育造君） 暫ク——今ノ此ノ問題ノ決セザルニ林君ニ許スデアリマス
ガ、若シ林君ノ演説ガ十二時ヲ延ビルコトニナレバツレガタメニ差支ヘル（此時發言スル
者アリ）御待チナサイ、即チ此場合議事ノ進行ノタメニ此問題ヲ先キニ決定シナケレバ
ラヌコトニ到著シテ居ルデアリマス、依テ唯今ノ川原茂輔君ノ討論終結ノ動議ノ始末
ガ附イタ上ニ、更ニ林君ノ登壇ヲ許シマス（「ノウ」ト「ソリヤイケナイ」ト呼フ者アリ）

（此時議員議長席ノ前ニ進ミ發言スル者多シ）

○川原茂輔君 議長、議長、速ニ採決セラレンコトヲ望ミマス

○議長ノ宣言ハ神聖デアアル議長整理スベシ「採決執行」妨害スル者ハ退
場ヲ命ズベシ「採決スベシ」議長ノ職務ヲ妨害スル者ハ誰ダ「採決ヲ宣告セ
ヨ」「採決斷行」議長ノ職務ヲ斷行スベシ「生意氣言フナ」「退場ヲ命ジテ見
ヨ」議長 議長ハナセ議場ノ整理ヲセヌカ「ト呼フ者アリ」

○議長（大岡育造君） 綾部君、何ヲスルノデスカ

（綾部惣兵衛君） 壞ハレテ居タノダ怪シカラヌ「ト呼ビ又「藏原ヲ懲罰ニ付スベ
シ」ト呼フ者アリ」

（藏原惟郭君「懲罰ニ付シテ見ロ」ト呼フ）

（「現行犯罪ヲ犯シテ居ル、藏原ハ犯罪ヲ犯シテ居ル」ト呼フ者アリ議場騒然）

（此時議長振鈴ス）

○議長（大岡育造君） 靜肅ニ願ヒマス——各、御著席ヲ願ヒマス——唯今此議事ノ
進行ノ紛擾ノタメデアリマスケレドモ、現ニ懲罰事犯ガアリマシタ（「ヒヤ」「ト呼フ者
アリ」綾部惣兵衛君ガ現ニ投票函ヲ踏躐ッテ斯ノ如クデアリマス（「嘘ダ」ト呼ビ又拍手
スル者アリ）仍テ綾部惣兵衛君ヲ懲罰委員ニ付シマス（拍手起ル）——本日ハ是ニテ
散會——散會ヲ致シマス

午後十一時四十八分散會

